DocuPrint 5060/4060

知りたい、困ったにこたえる本

現象や症状から解決方法を探す

トラブル索引付き→166ページ

ライセンスについては、「ライセンスについて」(P. 5) に記載してあります。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5、平成丸ゴシック体 ™W4 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
⑥本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。
つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

目次

はじめに

このたびはDocuPrint 5060/4060をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
本書で使用している画面例は、DocuPrint 5060（2009年3月現在）です。今後、予告なく変更される場合があります。

富士ゼロックス株式会社

弊社は、製品の研究開発から廃棄にいたる事業活動全般において、地球環境の保全を経営の重要課題のひとつに位置づけております。これまでも環境負荷を低減するために、生産施設におけるフロンの全廃など、さまざまな活動を展開してまいりました。
また、お客様の身近なところでは、複写機やプリンターで使用した用紙、消耗品のカートリッジやパーツなどのリサイクルを推進することにより、今後も資源の保護に積極的に取り組んでまいります。

本書で使用している記号

注記 ： 注意すべき事項を記述しています。

ポイント ： 補足事項を記述しています。

➔ ： 参照先を記述しています。

[ ]： コンピューターや操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、本機から出力されるレポート / リスト名を表します。

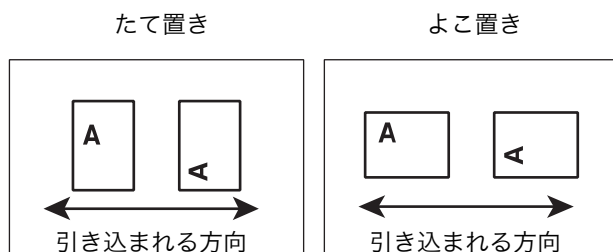
〈 〉： キーボード上のキーや、本機の操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

> ： 操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを、次のように表しています。

、たて置き ： 本機正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。
、よこ置き ： 本機正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

たて置き　　よこ置き

引き込まれる方向　　引き込まれる方向

また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

Heimdal について

Copyright (c)2000 Kungliga Tekniska högskolan (Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden). All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

LZMA について

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

Libcurl について

FreeBSD について

本製品には、FreeBSD のコードの一部が搭載されています。

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE FREEBSD PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FREEBSD PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The views and conclusions contained in the software and documentation are those of the authors and should not be interpreted as representing official policies, either expressed or implied, of the FreeBSD Project.

OpenLDAP について

Copyright 1998-2006 The OpenLDAP Foundation All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

A copy of this license is available in the file LICENSE in the top-level directory of the distribution or, alternatively, at <http://www.OpenLDAP.org/license.html>.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Individual files and/or contributed packages may be copyright by other parties and/or subject to additional restrictions.

This work is derived from the University of Michigan LDAP v3.3 distribution. Information concerning this software is available at <http://www.umich.edu/˜dirsvcs/ldap/ldap.html>.

This work also contains materials derived from public sources.

Additional information about OpenLDAP can be obtained at <http://www.openldap.org/>.

Portions Copyright 1998-2006 Kurt D. Zeilenga.
Portions Copyright 1998-2006 Net Boolean Incorporated.
Portions Copyright 2001-2006 IBM Corporation.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

Portions Copyright 1999-2005 Howard Y.H. Chu.
Portions Copyright 1999-2005 Symas Corporation.
Portions Copyright 1998-2003 Hallvard B. Furuseth.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that this notice is preserved.
The names of the copyright holders may not be used to endorse or promote products derived from this software without their specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Portions Copyright (c) 1992-1996 Regents of the University of Michigan.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that this notice is preserved and that due credit is given to the University of Michigan at Ann Arbor. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

The OpenLDAP Public License
Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.
Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF (libtiff) について

ICC Profile (Little cms) について

XPS（XML Paper Specification) について

This product may incorporate intellectual property owned by Microsoft Corporation. The terms and conditions upon which Microsoft is licensing such intellectual property may be found at http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369.

マニュアル体系

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、ドライバー CD キットの CD-ROM を使って、Adobe Reader をインストールしてください。

●オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の設置手順や、操作方法、ソフトウエアのインストール方法などを説明しています。

マニュアルは Web からダウンロードできます

コンピューターのデスクトップにダウンロードしておけば、CD-ROM を探さなくても、すぐにマニュアルを閲覧できます。

http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/

ユーザーズガイド目次（参考にしてください）

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。
お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

 警告

新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危険　この表示を無視して誤った取り扱いをすると､使用者が死亡または重傷を負う可能性があり､かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意　注　意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

電源およびアース接続時の注意

警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを850mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。
また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線) 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

設置時の注意

⚠警告

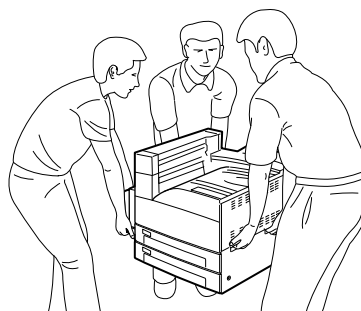
機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

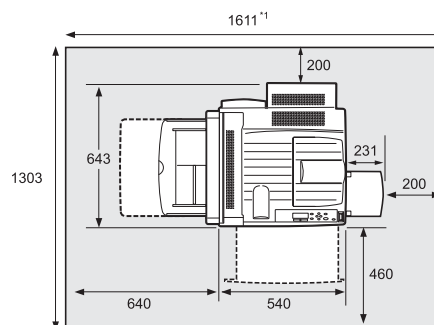
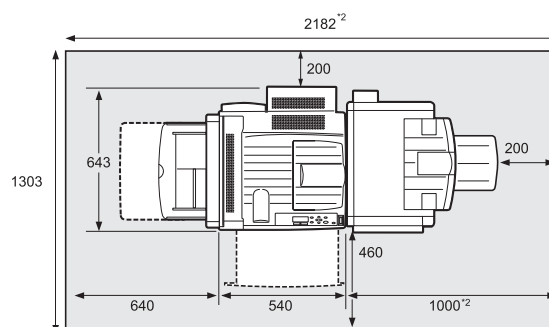
- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

機械の重さ（本体のみ、消耗品を含む）は、52.0kg です。必ず 3 人以上で持ち運んでください。

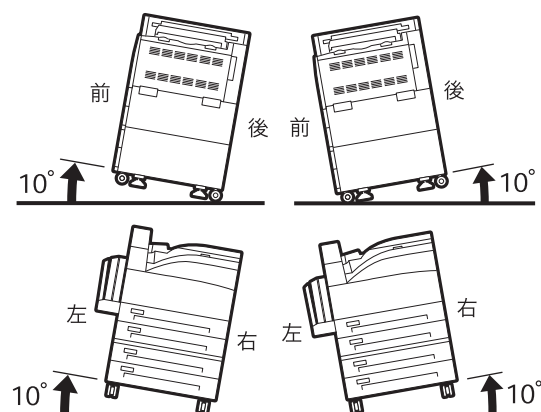
機械を持ち上げるときは、腰を痛めないよう、ひざを折り、指示された手かけ部分を持ってから立ち上がるようにしてください。

機械は、付属製品を含めた総質量に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

●本体＋アクセサリー設置台

●本体＋大容量給紙キャビネット＋大容量給紙トレイB1＋フィニッシャーC1

*1：本体のみの場合は、1480mm。
*2：10ビン出力装置付きフィニッシャーC1装着時は、＋20mm。

単位：mm

機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機械を設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10 ～ 32 ℃
湿度：15 ～ 85%（結露なきこと）
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

⚠警告

この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
・異常な音やにおいがするとき
・電源コードが傷ついたり、破損したとき
・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
・機械の内部に水が入ったとき
・機械が水をかぶったとき
・機械の部品に損傷があったとき

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
・クリップやホチキスの針などの金属類
・重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙/カーボン紙/導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

トレイを引き抜いて紙詰まり処理を行う場合には、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

レーザーについて

注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825 (Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

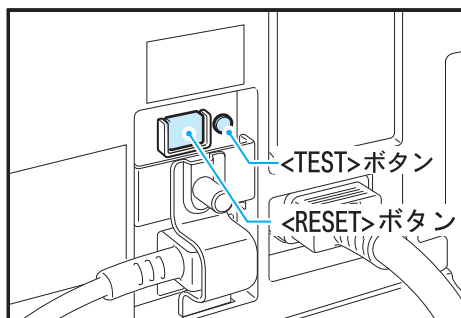
⚠注意

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

機械の本体には漏電ブレーカーが付いています。機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などの事故を防ぐためのものです。通常は入っている状態（< RESET >ボタンが中に押し込まれている状態）にしておきます。1 か月に一度は漏電ブレーカーが正常に働くかを確認してください。異常などがある場合は弊社プリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。
なお、漏電ブレーカーの確認手順は以下のとおりです。

1. 機械の電源スイッチを切ります。
2. 機械の本体背面左側にある漏電ブレーカーの< TEST >ボタンを先の細い棒などで押します。
3. 漏電ブレーカーの< RESET >ボタンが上がることを確認してください。
4. 確認後、漏電ブレーカーの< RESET >ボタンを押します。（テストが解除されます。）

機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

フィニッシャーが作動しているとき、用紙排出部には触れないでください。ケガの原因となるおそれがあります。

詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

機械を移動するときは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

本ラベル付近にある露出したコネクタには触れないでください。
静電気の放電などで故障するおそれがあります。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

電池は、明記されたものをご使用ください。明記された以外の電池と交換した場合、爆発の危険があります。使用済み電池は、取り扱い指示に従って処分してください。

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠注意

ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の事項に従って、応急処置をしてください。

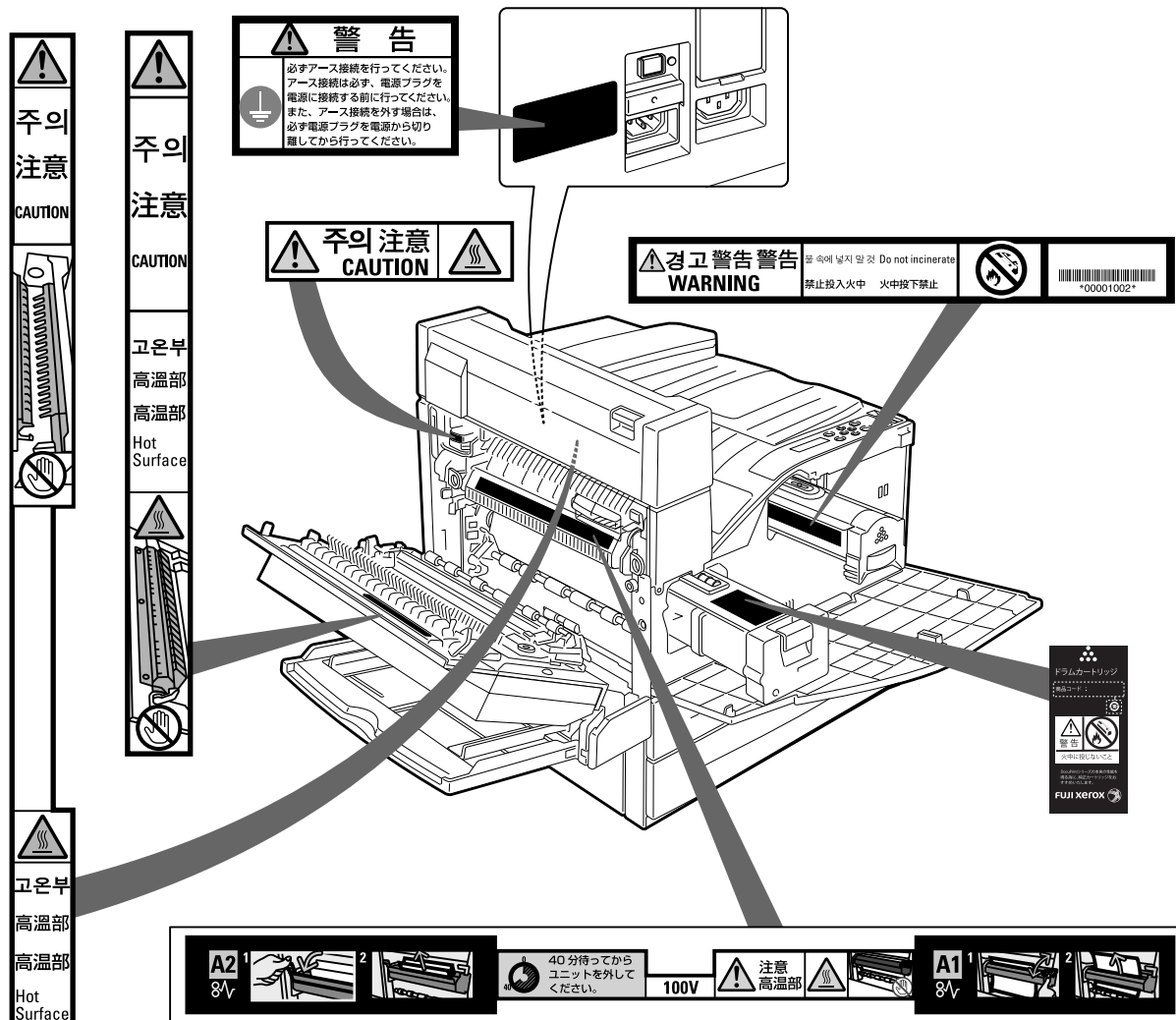
・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。

・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。

・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

・ 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint 5060/4060 トナー (ブラック) を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
・ 回収したドラムカートリッジおよびトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
・ 不要となったドラムカートリッジおよびトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

・本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

・受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）

・ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

   ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
   これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

   ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

   ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   ❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

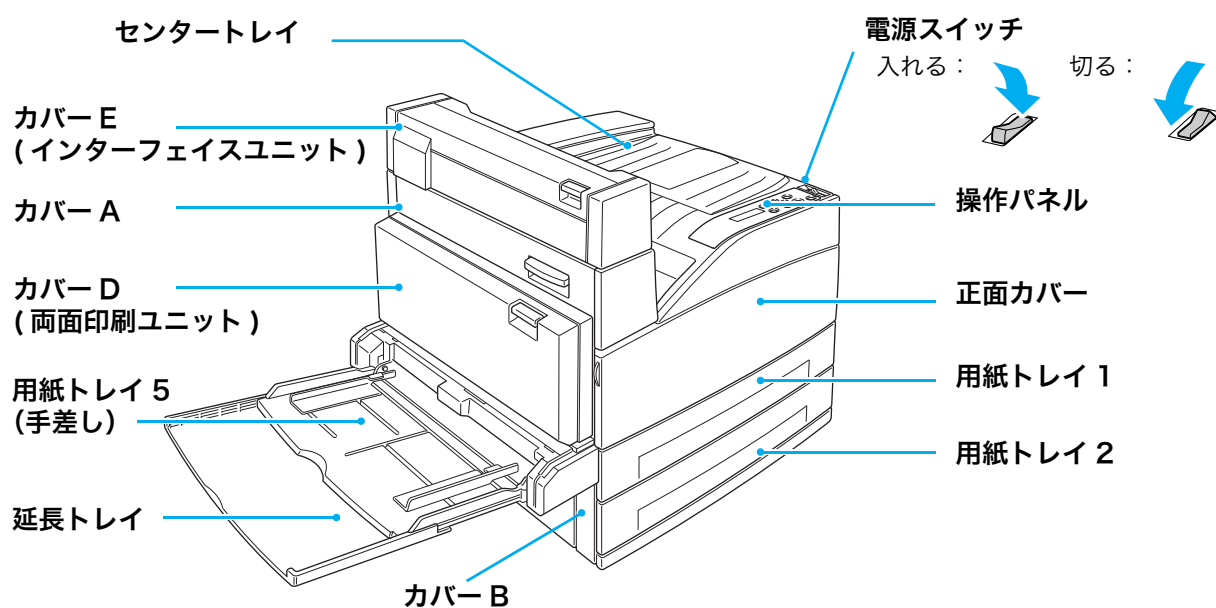
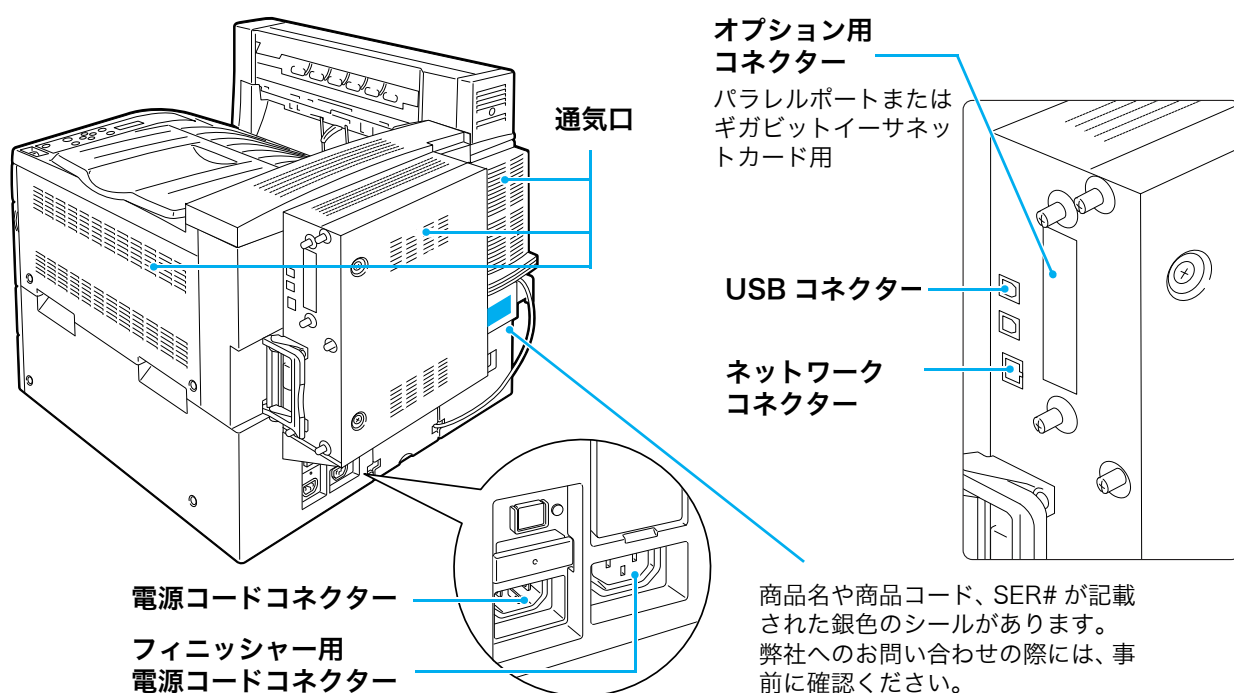
   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

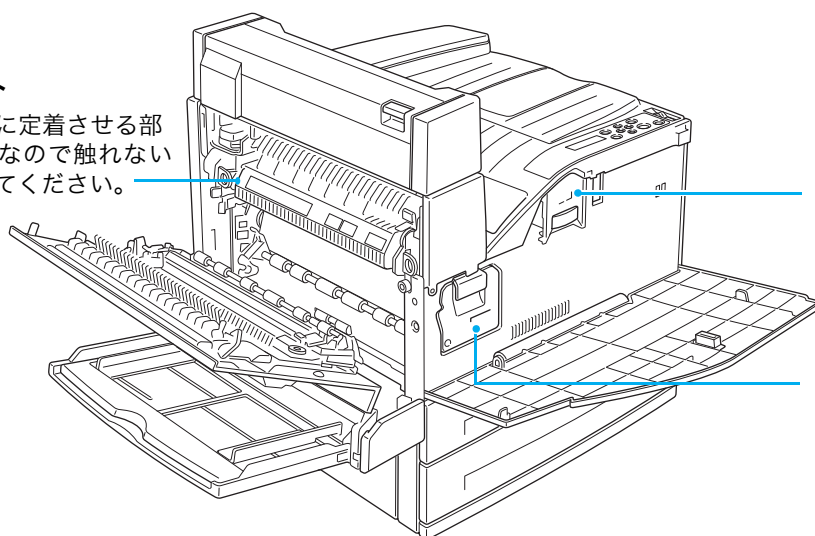
   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

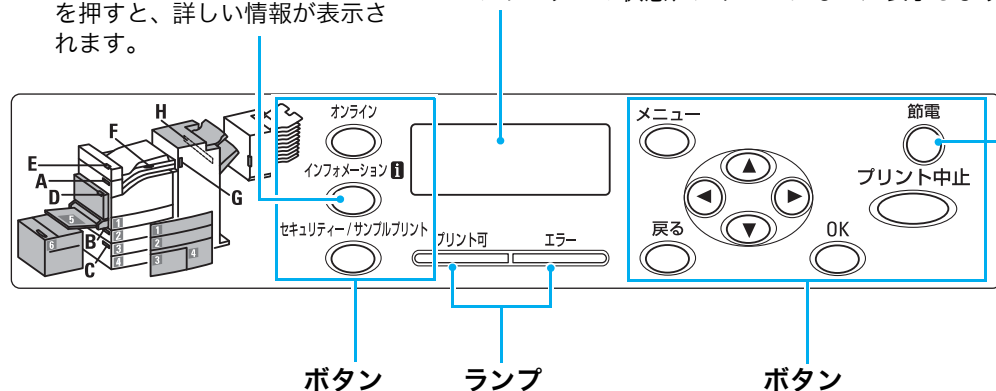
   ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
   ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   ❑ 学校教科書への掲載。
   ただし、権利者への補償金が必要です。
   ❑ 学校その他教育機関における複製。
   ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   ❑ 試験問題としての複製。
   ただし、権利者への補償金が必要です。

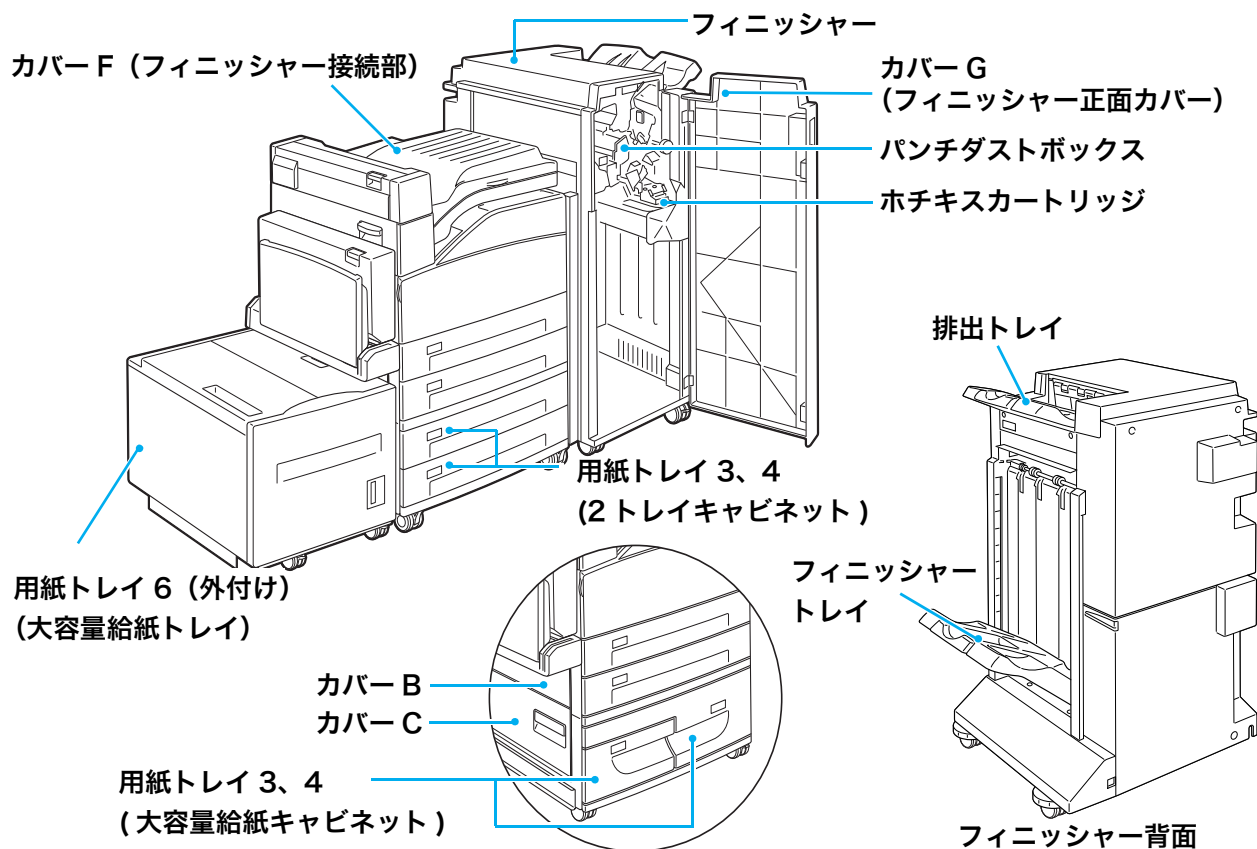
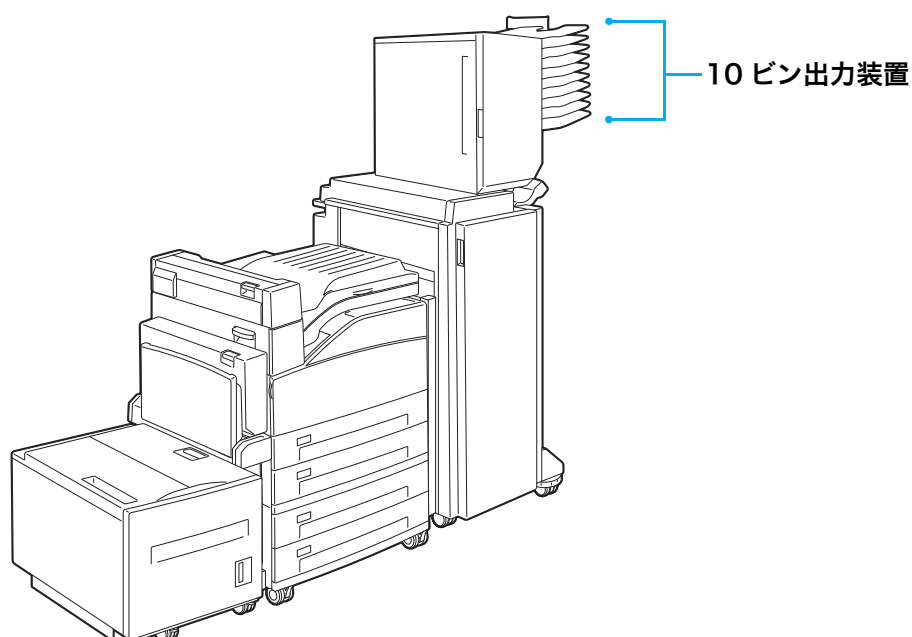
各部のなまえ

標準構成時

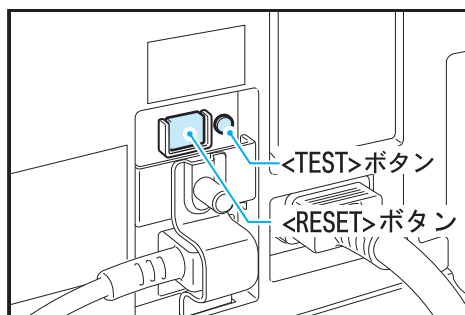
●前面

●背面

●内部

定着ユニット
トナーを用紙に定着させる部分です。高温なので触れないように注意してください。
トナーカートリッジ
トナーが入っています。
ドラムカートリッジ
感光体がセットされています。

●操作パネル

ディスプレイに i が表示されたときに〈インフォメーション〉を押すと、詳しい情報が表示されます。
ディスプレイ
プリンターの状態、メッセージなどが表示します。
〈節電〉はボタンとランプの機能を持っています。節電モード（スリープモード）になると、操作パネルは、このランプだけが点灯します。
オンライン
インフォメーション
セキュリティー/サンプルプリント
プリント可
エラー
メニュー
節電
プリント中止
戻る
OK
ボタン
ランプ
ボタン

オプション装着時

●フィニッシャー、2 トレイキャビネットまたは大容量給紙キャビネット、大容量給紙トレイ装着時

● 10 ビン出力装置付きフィニッシャー、2 トレイキャビネット、大容量給紙トレイ装着時

●漏電ブレーカーについて

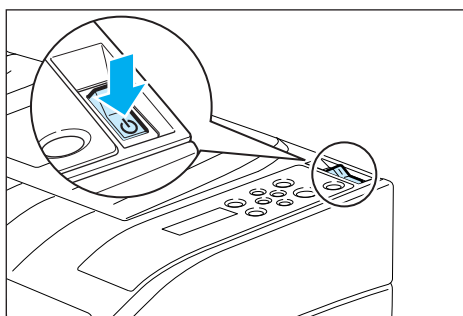
本機の背面左側には、漏電ブレーカーがあります。
機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などを防ぐためのものです。
漏電ブレーカーが作動したときは、機械の絶縁状態を点検したあと、〈**RESET**〉ボタンを押してください。
機械の絶縁状態が改善されないと、またすぐに漏電ブレーカーが作動します。このような場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

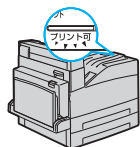
また、1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、漏電ブレーカーが正常に作動するかを点検してください。正常に作動しない場合、感電の原因になるおそれがあります。
漏電ブレーカーに異常などがある場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

漏電ブレーカーの点検手順 ➔ 16 ページ

電源切り時のお願い

通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。

注記

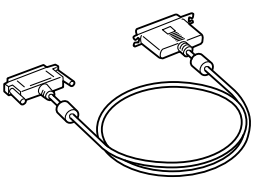
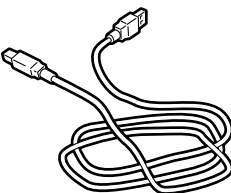
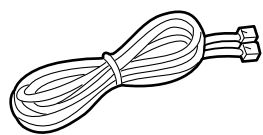
- 電源スイッチを切ったあとも、しばらくの間は本機内部で電源オフの処理をしています。したがって、電源スイッチを切った直後に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源を切ったあとに、再度、電源を入れる場合は、操作パネルのディスプレイのの表示が消えた後、10 秒待ってから入れてください。

次のようなときには、電源を切らないでください

［**オマチクダサイ**］や［**お待ちください**］、［**プリントしています**］と表示されているときは、本機で何か処理をしています。

〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。

プリンターの設置が終わったら

●オンラインユーザー登録のご案内

弊社のホームページから、簡単にユーザー登録ができます。ユーザー登録されたお客様は、ダウンロード情報配信サービスも同時に登録できます。ダウンロード情報配信サービスでは、最新ドライバーの情報などを電子メールでお知らせします。

http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

ケーブルを接続する

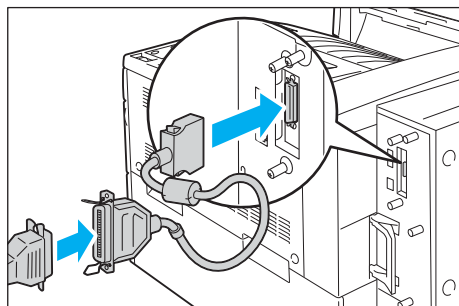
インターフェイスケーブルで、本機とコンピューターを接続します。
インターフェイスケーブルは、お使いの環境に合わせて用意してください。

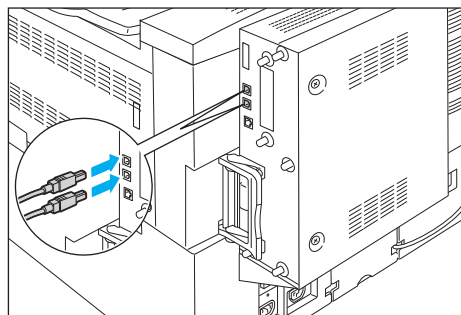
ポイント

- パラレル接続で使用する場合、パラレルポート（オプション）が必要です。
- 1000BASE-T のネットワーク接続で使用する場合は、ギガビットイーサネットカード（オプション）が必要です。
- パラレルポートとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません

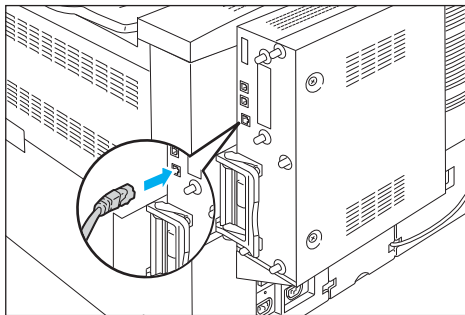
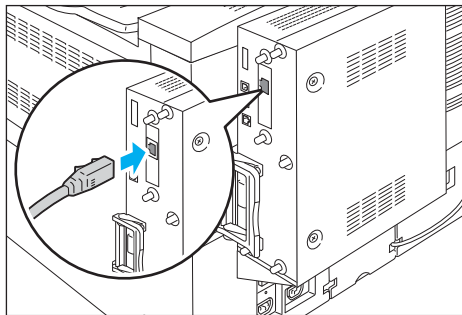
コンピューターと直接接続する		ネットワークを経由する
パラレルケーブル	USB ケーブル	ネットワークケーブル
弊社オプション品のパラレルケーブルを用意してください。弊社オプション品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。	USB2.0 に対応したUSB ケーブルを用意してください。	10BASE-T、100BASE-TX、または1000BASE-T（オプション）に対応したストレートケーブルを用意してください。 1000BASE-Tで接続を行う場合は、カテゴリー5(CAT5) やエンハンスドカテゴリー5(CAT5e)のケーブルを推奨します。

●ケーブルの接続方法

パラレル接続の場合

オプション品に同梱されているコネクター変換ケーブルを本体に接続し、コネクター変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
パラレルケーブルの他方は、コンピューターに接続します。

USB 接続の場合

他方は、コンピューターに接続します。

ネットワーク接続の場合

標準構成の場合

ギガビットイーサネットカード(オプション)を装着している場合

他方は、Hub（ハブ）などのネットワーク機器に接続します。
本機にギガビットイーサネットカード（オプション）を取り付けている場合と標準構成の場合では、コネクターの位置が異なります。使用環境に合わせて、正しいコネクターに接続してください。

注記

- ギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準構成のコネクターは使用できなくなります。
- ギガビットイーサネットカードを搭載しても、プリンターの処理速度などに依存するため、必ずしも1000BASE-T の性能を発揮できるわけではありません。

ネットワークを設定する

ここでは、TCP/IP プロトコルを使用するための環境を設定する方法を説明します。

その他の環境でのネットワーク設定 ➔ ドライバー CD キット CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

ポイント

- 本機は、IPv6 ネットワークで、IPv6 アドレスを使用できます。
  IP アドレス（IPv6）を設定する ➔ 33 ページ

本機の環境を確認する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。
工場出荷時、本機の［**IP アドレス取得方法**］は［**DHCP/Autonet**］に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続するだけで、自動的に IP アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

TCP/IP	
IP動作モード	デュアルスタック
IPv4	
IPアドレス取得方法	DHCP/Autonetからアドレスを取得
IPアドレス	"192.168.1.100"
サブネットマスク	"255.255.255.0"
ゲートウェイアドレス	"192.168.1.254"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

IP アドレスが設定されていない、または、変更したい場合は、次の「IP アドレス（IPv4）を設定する」を参照してください。

ポイント

- DHCP で運用する場合は、IP アドレスが変更されていることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。本機には、固定の IP アドレスを設定して使用されることをお勧めします。

IP アドレス（IPv4）を設定する

ここでは、操作パネルで［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］に変更し、IP アドレスを設定設定する手順を説明します。

ポイント

操作パネルの基本的な使い方は、次のとおりです。

- 操作パネルが真っ暗な場合は、節電モード（スリープモード）中です。その場合は、最初に〈**節電**〉ボタンを押して、節電モードを解除してから、ほかのボタンを押します。
- 〈▲〉〈▼〉ボタンで表示メニューを切り替えます。
  オプション品の装着やプリンターの設定状態によって、押す回数が異なります。
  目的の項目が表示されるまで押してください。
- 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択、間違ったら、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで選択前に戻ります。
- メニュー画面を終了するには〈**メニュー**〉ボタンを押します。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。
4. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**LPD**］または［**パラレル**］が表示されます。
5. ［**TCP/IP 設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
6. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP 動作モード**］が表示されます。
7. ［**IPv4　設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
8. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP アドレス取得方法**］が表示されます。
9. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。

1
メニュー
ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

2
メニュー
機械管理者ﾒﾆｭｰ

3
機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

4
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
LPD

5
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
TCP/IP設定

6
TCP/IP設定
IP動作モード

7
TCP/IP設定
IPv4設定

8
IPv4設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

9
IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•DHCP/Autonet

10 [**手動**]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
手動

11 〈**OK**〉ボタンで決定します。
[**000.000.000.000**] と表示された場合は、手順 15 に進んでください。
右の画面が表示された場合は、手順 12 に進んでください。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•手動

12 〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、[**IP アドレス取得方法**] に戻ります。

IPv4設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

13 〈▼〉ボタンで、[**IP アドレス**] を表示します。

IPv4設定
IPアドレス

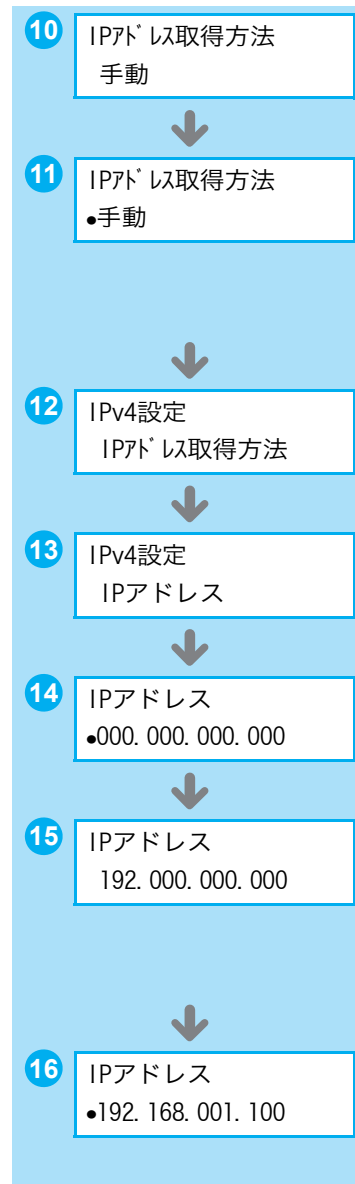
14 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の IP アドレスが表示されます。

IPアドレス
•000. 000. 000. 000

15 〈▲〉〈▼〉ボタンで最初のフィールドに値（例：192）を入力したら、〈▶〉ボタンで次のフィールドに移動します。
〈▲〉〈▼〉ボタンは、押し続けると値が 10 ずつ変わります。

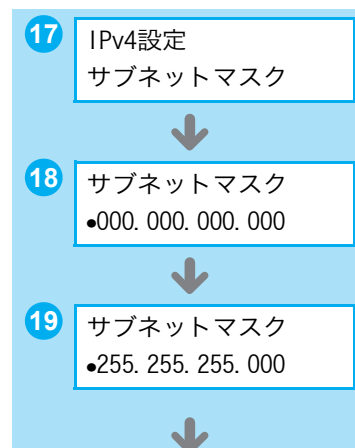
IPアドレス
192. 000. 000. 000

16 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4 つめのフィールドを入力したら、〈**OK**〉ボタンで決定します。
(例：192.168.1.100)

IPアドレス
•192. 168. 001. 100

続けて、サブネットマスクとゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈**戻る**〉ボタンを押して、手順 17 に進みます。
これで、操作を終了する場合は、手順 24 に進みます。
サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要かどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

17 [**サブネットマスク**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

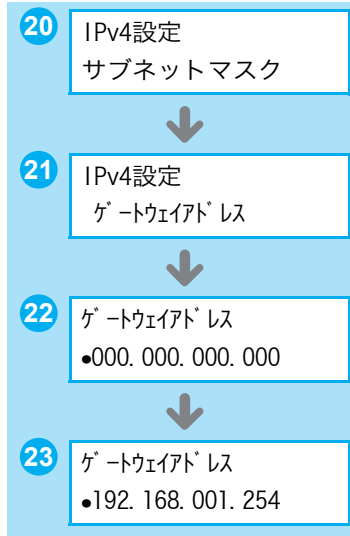
18 〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のサブネットマスクが表示されます。

19 IP アドレスと同様に、サブネットマスクを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
(例：255.255.255.000)

⑳〈**戻る**〉ボタンで、[**サブネットマスク**]に戻ります。

㉑〈▼〉ボタンで、[**ゲートウェイアドレス**]を表示します。

㉒〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。

㉓IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
（例：192.168.1.254）

㉔これで、すべての設定が終了です。
〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を終了します。自動的に本機が再起動します。

IP アドレス（IPv6）を設定する

本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。
工場出荷時、本機の［**IP 動作モード**］は［**デュアルスタック**］（IPv4/IPv6 を自動的に検知して動作するモード）に設定されています。IPv6 のネットワーク環境で、本機をネットワークに接続すると自動的に IPv6 アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください。
リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

ポイント

● 本機に固定の IPv6 アドレスを設定する場合は、CentreWare Internet Services を使用し、手動で設定できます。その場合は、[機能設定リスト］を印刷して自動設定アドレスを確認し、そのアドレスを使って CentreWare Internet Services にアクセスします。[**プロパティ**］タブ＞［**ネットワーク設定**］＞［**プロトコル設定**］＞［**TCP/IP**］で IPv6 アドレスを設定します。設定項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。また、お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご相談ください。
CentreWare Internet Services ➔ 72 ページ

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、ドライバーCD キットの CD-ROM からプリンタードライバー *1 をインストールします。プリンタードライバーのインストール方法は、コンピューターと本機の接続方法によって異なります。
CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）で手順を確認してから、実行してください。

2009 年 3 月現在
画面は、予告なく変更される場合があります。

*1：プリンタードライバーとは ➔ 130 ページ

●アンインストールしたいときには

ドライバー CD キットでは、プリンタードライバーアンインストールツールを提供しています。詳しくは、CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。
また、ドライバー CD キットからインストールした、その他のソフトウエアをアンインストールする場合は、各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。ReadMe ファイルは、CD-ROM 内の［**マニュアル / 製品情報**］タブ→［**製品情報（HTML 文書）**］をダブルクリックすると、表示できます。

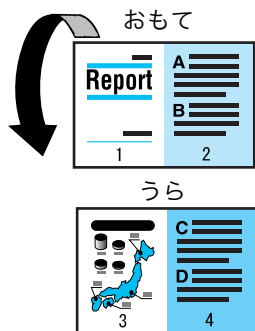
2

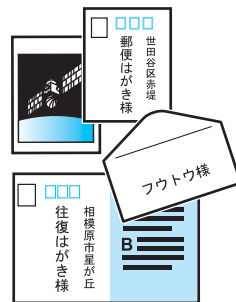
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス*1 で設定できます。

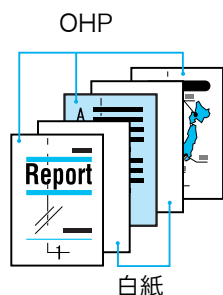
自動両面機能と まとめて 1 枚（N アップ）

両面印刷機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。

はがき、封筒

はがきや封筒に印刷できます。
使用できる用紙 ➔ 44 ページ
はがきや封筒への印刷方法
➔ 40 ページ

OHP 合紙

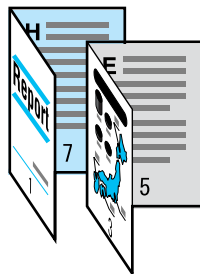
OHP フィルムを印刷するときに、フィルムとフィルムの間に自動的に用紙を挿入します。フィルムの内容が確認しやすくなります。
➔ プリンタードライバーの ヘルプ

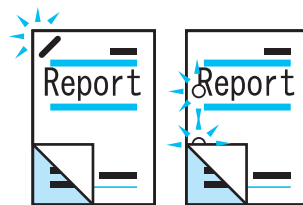
OHP

白紙

ポスター

原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
➔ プリンタードライバーの ヘルプ

製本

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
➔ プリンタードライバーの ヘルプ

パンチ / ホチキス

フィニッシャーを装着することにより、ステープルどめや、用紙に穴あけをすることができます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

*1：プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］）ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

表紙付け機能

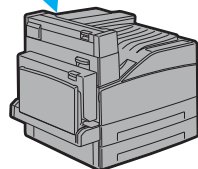
表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

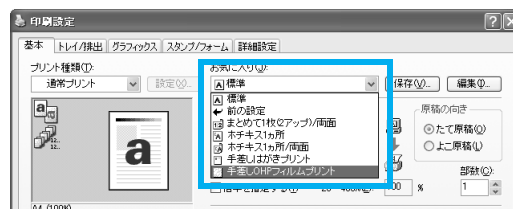
スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

セキュリティープリント
プライベートプリント

あらかじめ本機にデータを送っておいて、操作パネルでパスワードを入力したり IC カードで認証して印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。
➔ プリンター드라이バーのヘルプとユーザーズガイド

＊ ハードディスク（オプション）と増設メモリー（オプション）が必要です。

お気に入り

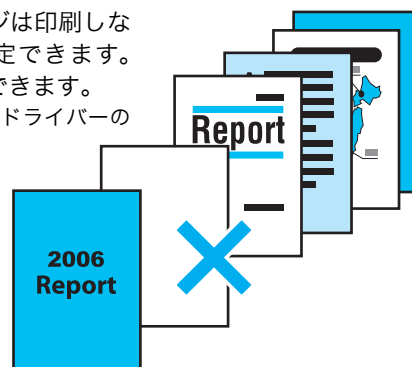
よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

サンプルプリント

まず、1 部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。
➔ プリンタードライバーのヘルプとユーザーズガイド

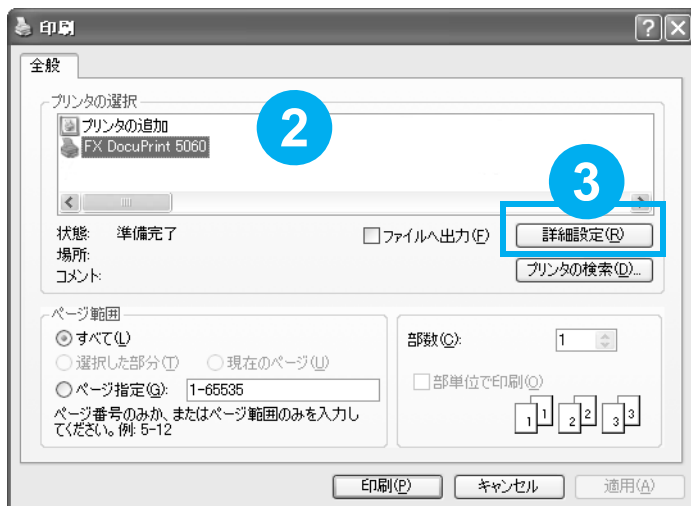
20部

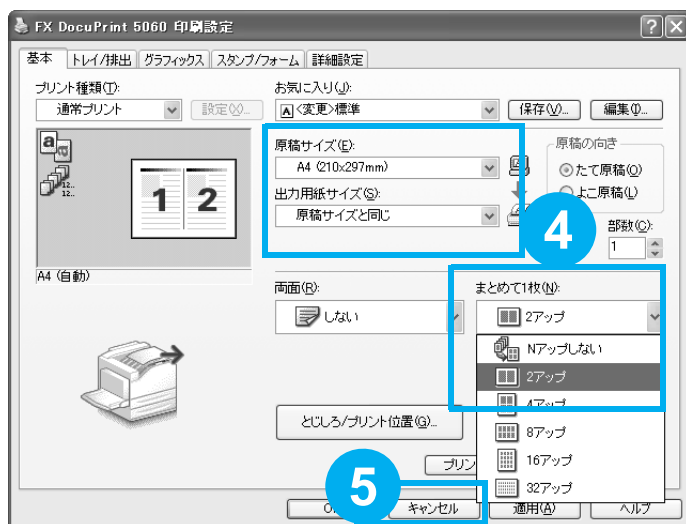
＊ ハードディスク（オプション）と増設メモリー（オプション）が必要です。

白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスで本プリンターを選択します。

3 ［詳細設定］をクリックし、プロパティダイアログボックスを表示します。

4 ［原稿サイズ］や［出力用紙サイズ］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

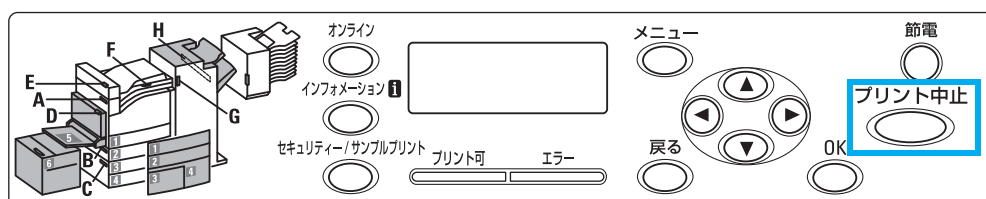
5 ［OK］をクリックします。

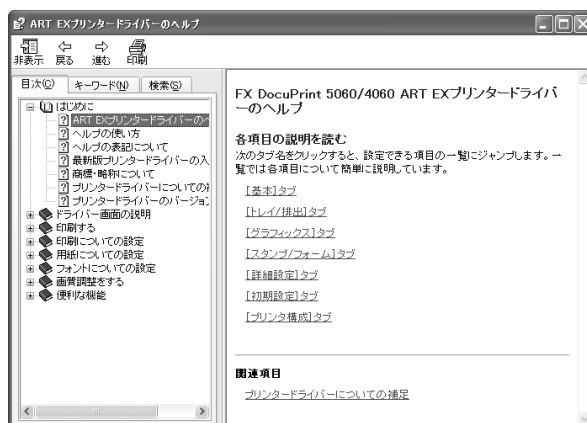
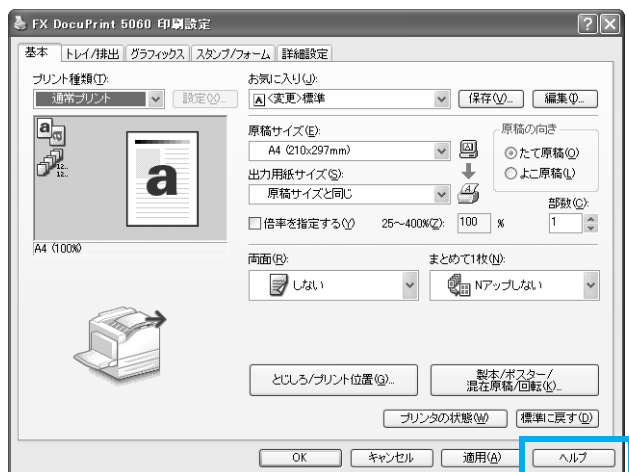
6 ［印刷］ダイアログボックスに戻るので、［ページ範囲］を確認し、［印刷］をクリックします。これで、印刷データがプリンターに送信されます。

印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止するドキュメント名を選択し、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。

ポイント

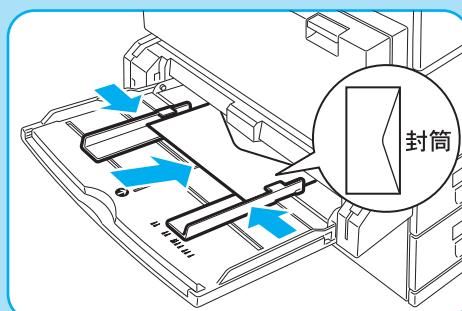
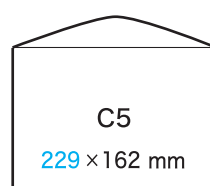
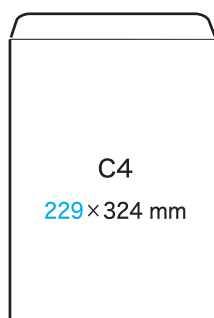
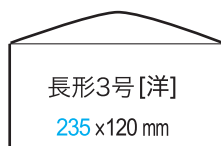
- ウインドウ内に中止するドキュメントが表示されていない場合は、本機の〈**プリント中止**〉ボタンを押します。

設定項目の機能について知りたいときは　―プリンタードライバーヘルプ―

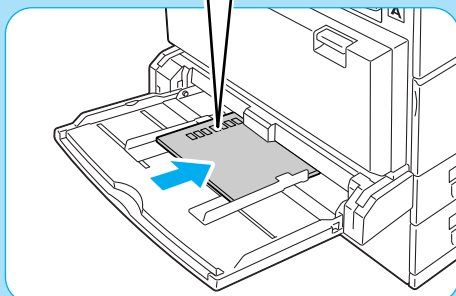
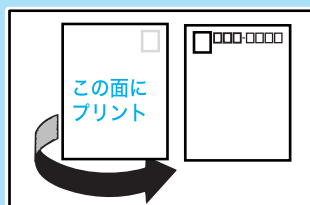
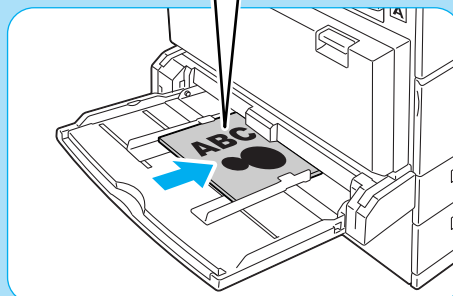
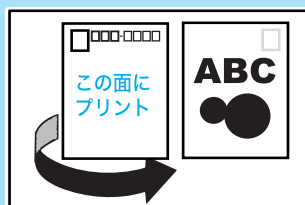
［**ヘルプ**］をクリックすると、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示され、項目の説明などを見ることができます。

封筒やはがきに印刷するには

封筒やはがきは、手差しトレイに印刷面を下にしてセットします。

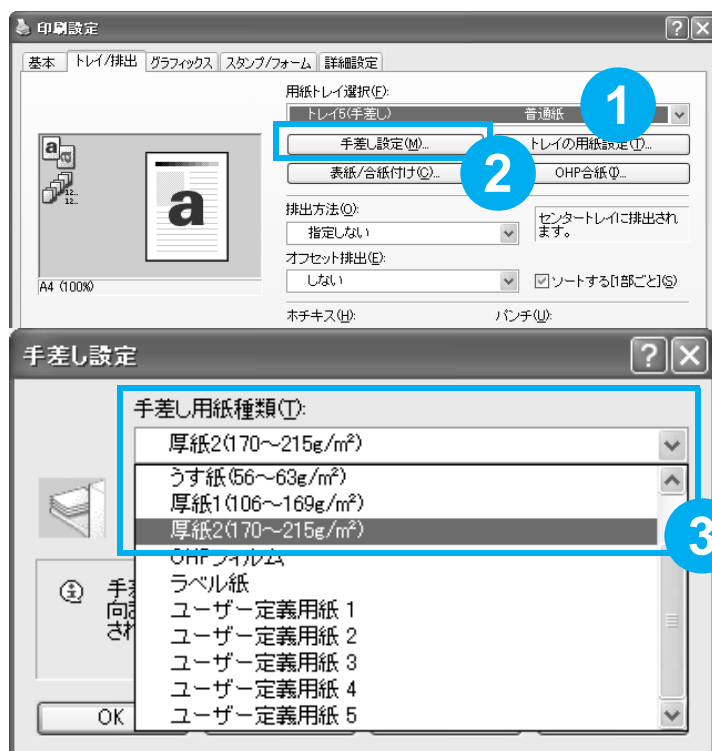
封筒の場合

封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

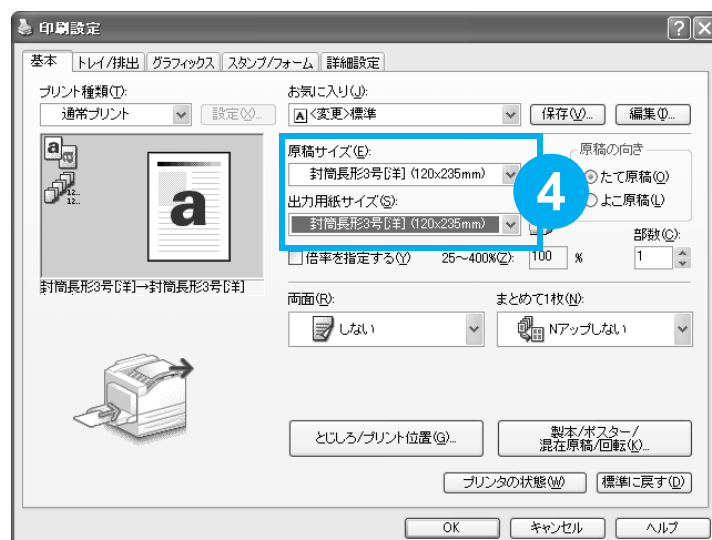
● のり付き封筒は使用しないでください。やむをえず、のり付き封筒を使用する場合は、フラップを閉じて、フラップを差し込み口に向けてセットします。のり付き封筒をフラップを開けてセットすると、機械の故障の原因になります。

あて名面を下にし、フラップを閉じて、
フラップを差し込み口に向けてセット

はがきの場合

郵便番号記入欄がプリンターの奥側になるようにセット

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

［トレイ / 排出］タブ

ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：
  ［厚紙2（170～215g/m2）］
  はがき：
  ［厚紙2（170～215g/m2）］

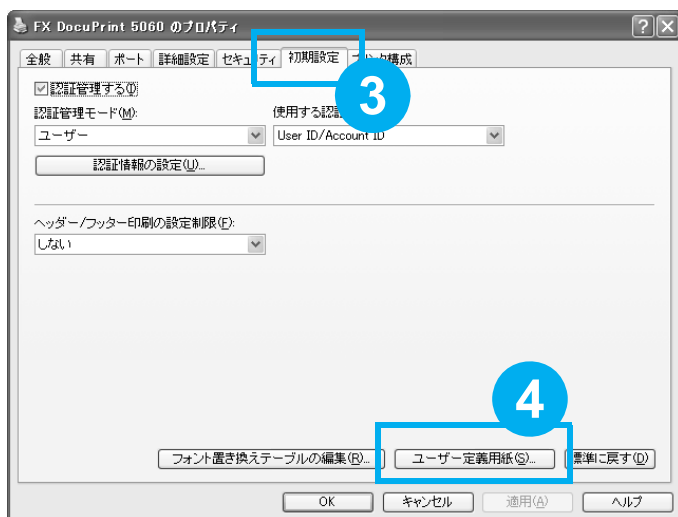
［基本］タブ

定形外サイズの用紙に印刷するには

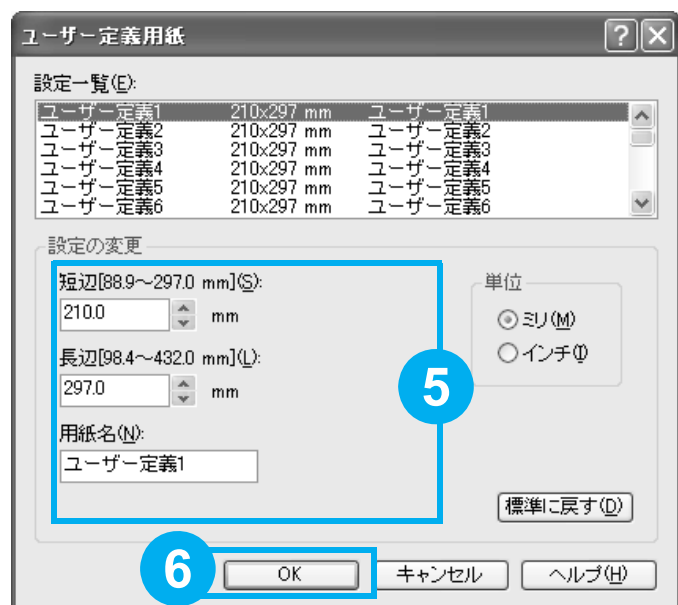
出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1、2またはトレイ3、4 (2 トレイキャビネット) にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。
プリンター側の設定 ➔ 55 ページ

1. [**スタート**] → [**プリンタとFAX**] を選択します。
2. 本プリンターのアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー→ [**プロパティ**] を選択します。

ポイント

- Windows Vista の場合、使用するプリンターのアイコンを右クリックして [**管理者として実行**] を選択し、[**プロパティ**] をクリックします。

3. [**初期設定**] タブをクリックします。
4. [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。

5. 用紙のサイズや用紙名を設定します。
6. [**OK**] をクリックします。
7. [**プロパティ**] ダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。
8. 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

3

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機で使用できる用紙の規格は、トレイ 1 が 60 ～ 105g/m2（g/m2: メートル坪量 *1)、トレイ 2～6 が 60 ～ 215g/m2 です。
本機の標準紙または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

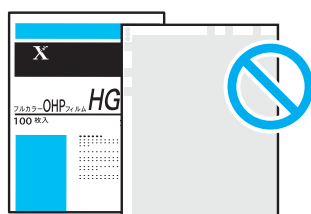
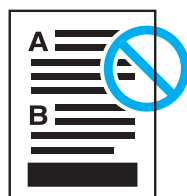
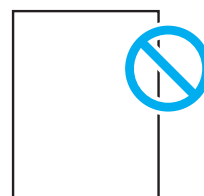
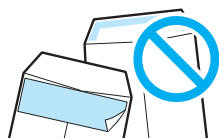
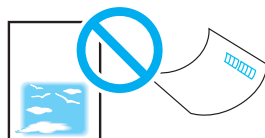
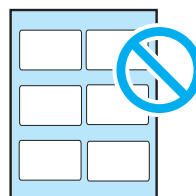
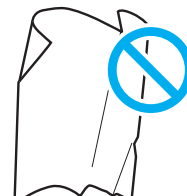
商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙	64 g/m2	普通紙	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙	70 g/m2	普通紙	一般オフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りが少ない用紙
C2r（シー・ツー・アール）紙	70 g/m2	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、白黒、カラーのどちらにも使用できる再生紙
FR 紙	64g/m2	再生紙	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50% ＋古紙パルプ 50%）を原料とした白色度 80% の再生紙
G70 紙	67g/m2	再生紙	古紙パルプ 70% でオフィスでの使用に必要十分な白さを実現した再生紙
SG 紙	67g/m2	再生紙	古紙パルプ 50% で上質紙と同等の白色度が高い再生紙
OHP フィルム A4 クリア (GAAA5224)	-	OHP フィルム	枠なし OHP フィルム 手差しトレイにセットできます。 また、排出された OHP フィルムは貼り付きのおそれがあるので、約 20 枚を目安にセンタートレイから取り出し、よくさばいて温度を下げてください。
ラベル用紙（V860）	-	ラベル紙	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、簡単に作成できるラベル用紙 紙の特性上、カールが発生することがあります。連続で使用する場合は、早めにセンタートレイから用紙を取り除いてください。また、ラベル紙を取り扱うときには、ラベル紙の取扱説明書も参照してください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	用紙の特長と使用上の注意
郵便はがき (日本郵便製)	190 g/m2	厚紙 2	手差しトレイにセットできます。
郵便往復はがき (日本郵便製)	190 g/m2	厚紙 2	
封筒 (長形 3 号 [洋]、C4、C5)	-	厚紙 2	手差しトレイにセットできます。 使用できるサイズ → 40 ページ

*1： メートル坪量とは、1m2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

⚠警告
・ 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

●使用できない用紙

適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。

● 白い枠付きのカラー用OHPフィルム
● インクジェット用OHPフィルム

● ほかのプリンターで印刷した用紙

● インクジェット専用紙

● テープ付きの封筒
● 凸凹や止め金がある封筒
● のり付き封筒

● 多色刷りのはがき
● インクジェット用郵便はがき
● カールしたはがき

● 全体がシールにおおわれていないラベル紙

● 折り目、しわ、カール紙

● 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
● 湿っている用紙、ぬれている用紙
● 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
● 静電気で密着している用紙
● 張り合せた用紙、のりが付いた用紙
● 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
● 表面加工されたカラー用紙
● 熱で変質するインクを使った用紙
● 感熱紙
● カーボン紙
● ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
● ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
● 酸性紙（文字ボケが出る場合）
● タックフィルム
● 水転写紙
● 布地転写紙

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類

本機は、標準で自動両面印刷ができます。自動両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A3、B4、A4、A4、B5、B5、A5、8.5×11"、8.5×11"、8.5×14"、8.5×13"、11×17"	うす紙（56 ～ 63g/m^2）*1、普通紙（64 ～ 105g/m^2）、再生紙（64 ～ 105g/m^2）

*1： 60g/m^2 未満は対応していません。

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷をしてください

普通紙で自動両面印刷ができないサイズの場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を［**xxx うら面**］に設定します。
なお、ラベル紙と OHP フィルム、封筒は、うら面には印刷できません。

●定形外サイズの用紙に印刷する

本機では、手差しトレイ、トレイ 1、2 および 2 トレイキャビネットのトレイ 3、4 に定形外サイズの用紙をセットできます。
定形外サイズの用紙をセットした場合は、印刷する前に、プリンタードライバーで、あらかじめ用紙サイズを登録します。また、定形外サイズの用紙をトレイ 1 ～ 4 にセットした場合は、プリンター側でも用紙サイズを設定します。

プリンタードライバーでの設定 ➔ 42 ページ
プリンター側の設定 ➔ 55 ページ

●フィニッシャーで扱える用紙について

本機では、フィニッシャーを装着することにより、ステープルどめや、用紙に穴あけをすることができます。フィニッシャーで扱える用紙は、次のとおりです。

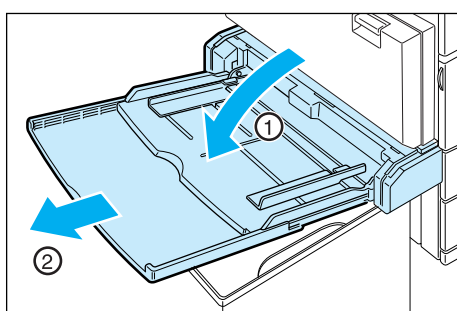
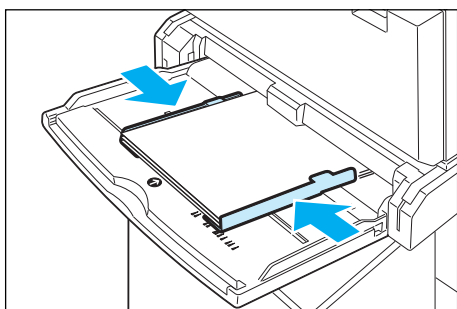
項目		内容
用紙サイズ / 使用可能用紙	排出トレイ フィニッシャートレイ 10 ビン出力装置	A3*1、B4*1、A4、A4*1、B5、B5*2、8.5×11"、8.5×11"*1、8.5×14"*1、8.5×13"*1、9×11"(表紙レター)*1、11x17*1、表紙 A4*1
ステープル	ステープル可能用紙サイズ	最大：A3、最小：B5
	最大ステープル枚数	50 枚（メートル秤量 90g/m^2 以内の場合）
	ステープル位置	1 か所（手前・奥 / 斜め打）、2 か所（並行打）
パンチ	パンチ可能用紙サイズ	最大：A3、最小：B5
	最大パンチ枚数	50 枚
	パンチ穴数	2 穴

*1： パンチした場合は、10 ビン出力装置に出力できません。
*2： 10 ビン出力装置には出力できません。

用紙のセットのしかた

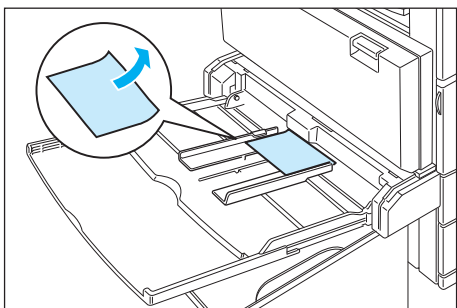
手差しトレイに用紙をセットするには

注記

- 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- 種類が異なる用紙を同時にセットしないでください。
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になります。
- 手差しトレイには、用紙以外のものを置かないでください。また、無理な力を加えて手差しトレイを押し下げないでください。

1. 手差しトレイを開けます。
必要に応じて、延長トレイを引き出します。

2. 印刷する面を下にして、用紙をセットします。

3. 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。

- 用紙ガイドは、軽く当ててください。用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を左図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因になります。

ポイント

- 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。
  ➔ プリンタードライバーのヘルプ
- PDF ファイルを lpr などで印刷する場合のように、プリンタードライバーを使用しないで印刷するときは、操作パネルで用紙種類を設定します。
  用紙種類の設定 ➔ 56 ページ

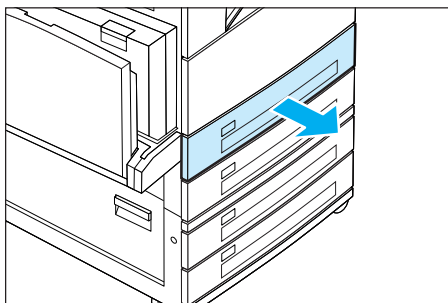
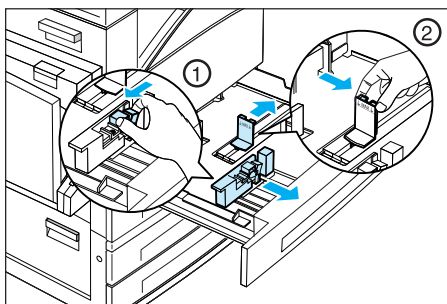
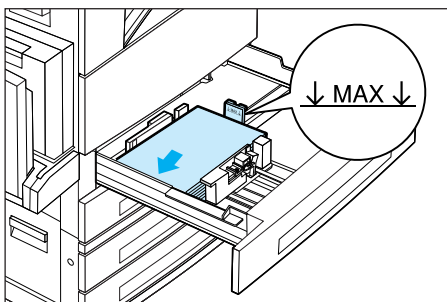
●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	最大収容枚数
A3、B4、A4、A4、B5、B5、A5、A5、B6、A6、8.5×11"、8.5×11"、8.5×14"、写真 2L サイズ、8.5×13"、9×11"(表紙レター)、11×15"、11×17"、表紙 A4、はがき、往復はがき、封筒 (長形 3 号 [洋]、C4、C5) ユーザー定義用紙（幅 89 ～ 297mm、長さ 98.4 ～ 432mm）	普通紙（64 ～ 105g/m2)、再生紙（64 ～ 105g/m2)、厚紙 1（106 ～ 169g/m2)厚紙 2（170 ～ 215g/m2)、ラベル紙、OHP フィルム	P 紙で約 100 枚または 10mm 以下

トレイ 1、2 またはトレイ 3、4（2 トレイキャビネット）に用紙をセットするには

ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする手順は、どのトレイでも同じです。

注記

- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

1 トレイを、止まるまで手前に引き出します。

2 縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます（①）。右側の横ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます（②）。

3 印刷する面を上にして、用紙の先端をトレイの左端にそろえてセットします。

注記

- 最大収容枚数または用紙上限線（図のMAX位置）を超える用紙をセットしないでください。
- 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

4 突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

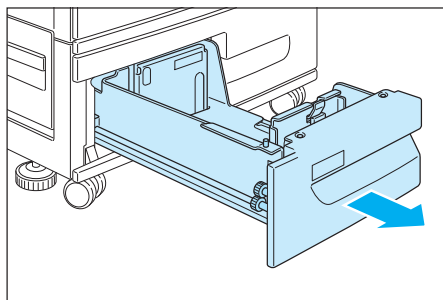
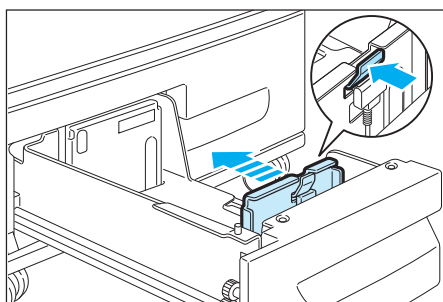
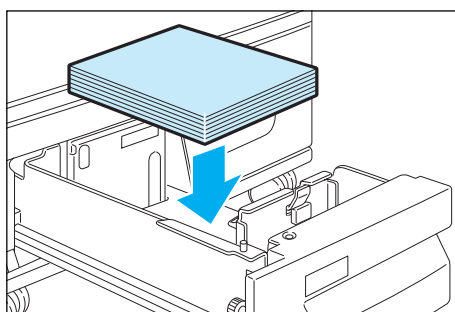
5 ユーザー定義サイズの用紙をセットした場合や、ユーザー定義サイズの用紙から定形用紙に変更した場合は、プリンタードライバーと操作パネルで用紙サイズを設定します。
セットする用紙種類を変更した場合は、プリンタードライバーと操作パネルで用紙の種類を設定します。

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	用紙種類	最大収容枚数
A3、B4、A4、A4、B5、B5、A5、8.5×11"、8.5×11"、8.5×14"、8.5×13"、11×17"、 ユーザー定義用紙（幅139.7～297mm、長さ182～432mm）	トレイ1： 普通紙（64～105g/m^2）、 再生紙（64～105g/m^2）、 OHPフィルム トレイ2～4 普通紙（64～105g/m^2）、 再生紙（64～105g/m^2）、 厚紙1（106～169g/m^2） 厚紙2（170～215g/m^2）、 ラベル紙、OHPフィルム	P紙で約500枚

トレイ 3、4（大容量給紙キャビネット）に用紙をセットするには

- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

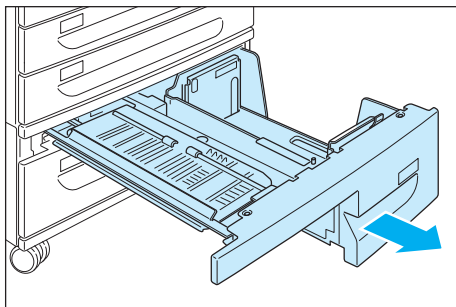
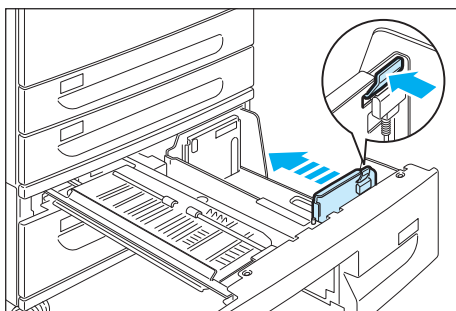
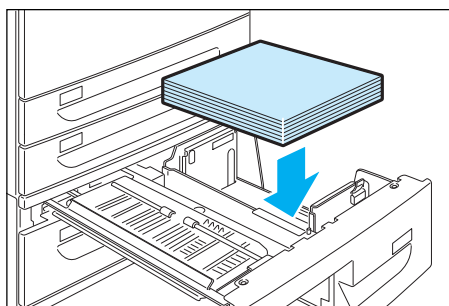
●トレイ 3 に用紙をセットする

1. トレイ 3 を引き出します。

2. ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます。

3. 印刷する面を上にして、トレイ 3 の左端に合うようにセットします。

注記

- 最大収容枚数または用紙上限線を超える用紙をセットしないでください。
- ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

4. 突き当たるところまで、トレイ 3 をゆっくりと押し込みます。

5. セットする用紙種類を変更した場合は、プリンタードライバーと操作パネルで用紙の種類を設定します。

●トレイ 4 に用紙をセットする

1 トレイ 4 を引き出します。

2 ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます。

3 印刷する面を上にして、トレイ 4 の左端に合うようにセットします。

注記

- 最大収容枚数または用紙上限線を超える用紙をセットしないでください。
- ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

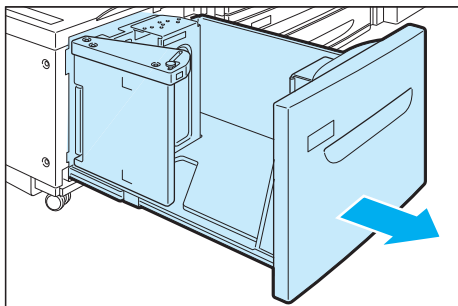
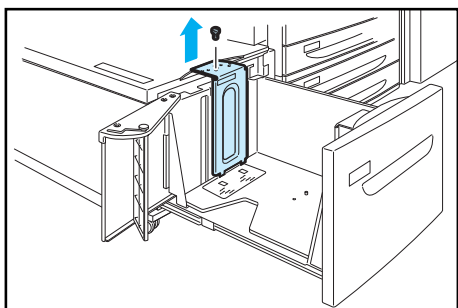
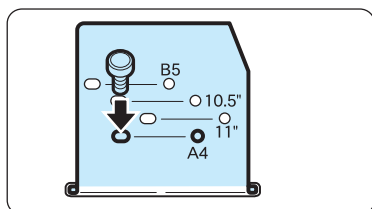
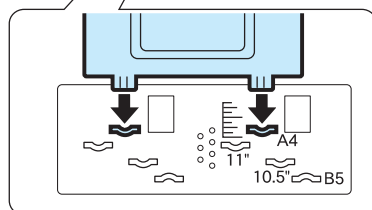
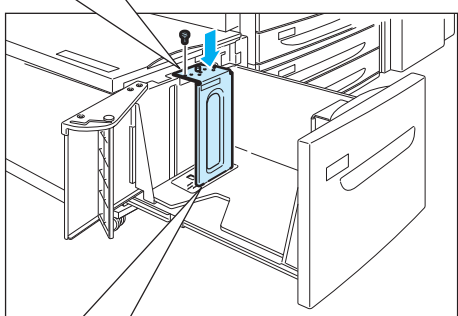
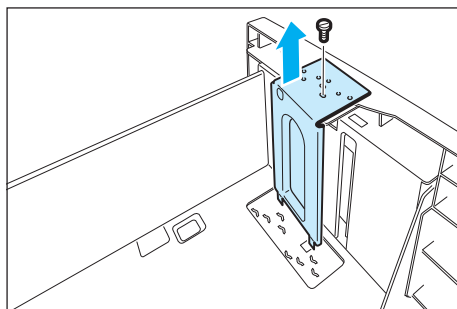
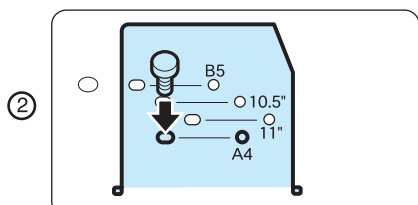
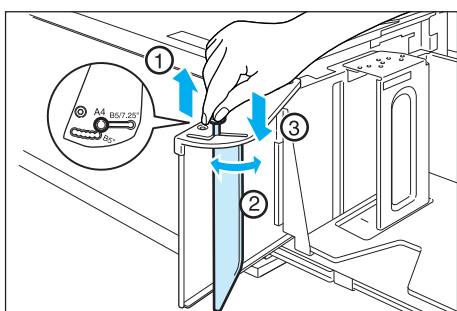
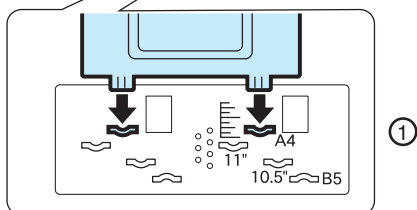
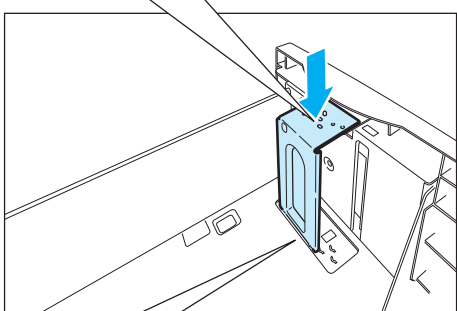
4 突き当たるところまで、トレイ 4 をゆっくりと押し込みます。

5 セットする用紙種類を変更した場合は、プリンタードライバーと操作パネルで用紙の種類を設定します。

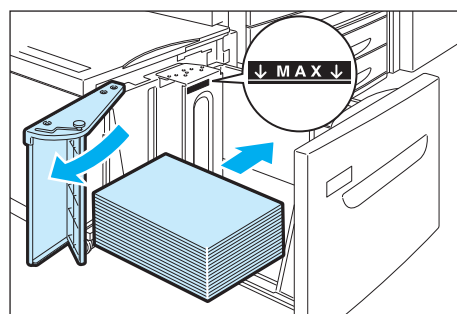
●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	種類	最大収容枚数
A4、B5、8.5×11"	普通紙（64 ～ 105g/m2）、 再生紙（64 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 169g/m2） 厚紙 2（170 ～ 215g/m2）、 ラベル紙、OHP フィルム	トレイ 3： P 紙で約 800 枚 トレイ 4： P 紙で約 1,200 枚

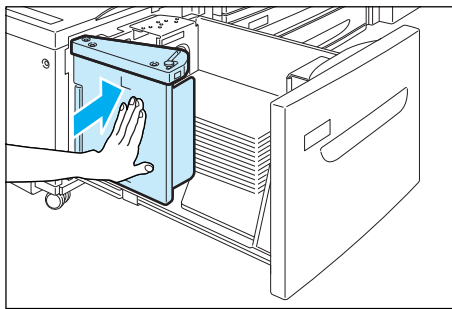
トレイ 6（大容量給紙トレイ）に用紙をセットするには

- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

1 トレイ 6 を引き出します。

2 奥のガイドのネジを外し、ガイドをトレイ 6 から外します。

3 ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込み（①）、ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、トレイ 6 の突起を差し込んで、ネジを締めます（②）。

④ 手前のガイドのネジを外し、ガイドをトレイ6から外します。

⑤ ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込み（①）、ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、トレイ6の突起を差し込んで、ネジを締めます（②）。

⑥ 図のようにエンドガイドのレバーを引き上げ、溝に沿って移動させて（①）、レバーの位置を用紙サイズに合わせ（②）、レバーを下ろします（③）。

ポイント

- エンドガイドの 8.5" の左側の溝は使用しません。

⑦ エンドガイドを開き、印刷する面を上にして、トレイの右端に合うようにセットします。

ポイント

- 最大収容枚数または用紙上限線（図の MAX 位置）を超える用紙をセットしないでください。

8 エンドガイドを閉じます。

9 突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

10 セットする用紙種類を変更した場合は、プリンタードライバーと操作パネルで用紙の種類を設定します。

●セットできる用紙のサイズと種類

サイズ	用紙種類	最大収容枚数
A4、B5、8.5×11"	普通紙（64～105g/m2）、 再生紙（64～105g/m2）、 厚紙1（106～169g/m2）、 厚紙2（170～215g/m2）、 ラベル紙、OHPフィルム	P紙で約2,000枚

トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには

ここでは、操作パネルでトレイ 1、2 およびトレイ 3、4(2 トレイキャビネット) の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

メニュー
プ リント言語の設定

2 [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

メニュー
機械管理者メニュー

3 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。

機械管理者メニュー
ネットワーク/ポ ート設定

4 [**プリント設定**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

機械管理者メニュー
プリント設定

5 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**用紙の置き換え**] が表示されます。

プリント設定
用紙の置き換え

6 [**トレイ用紙のサイズ**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

プリント設定
トレイの用紙サイズ

7 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**トレイ 1**] が表示されます。

トレイの用紙サイズ
トレイ1

8 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

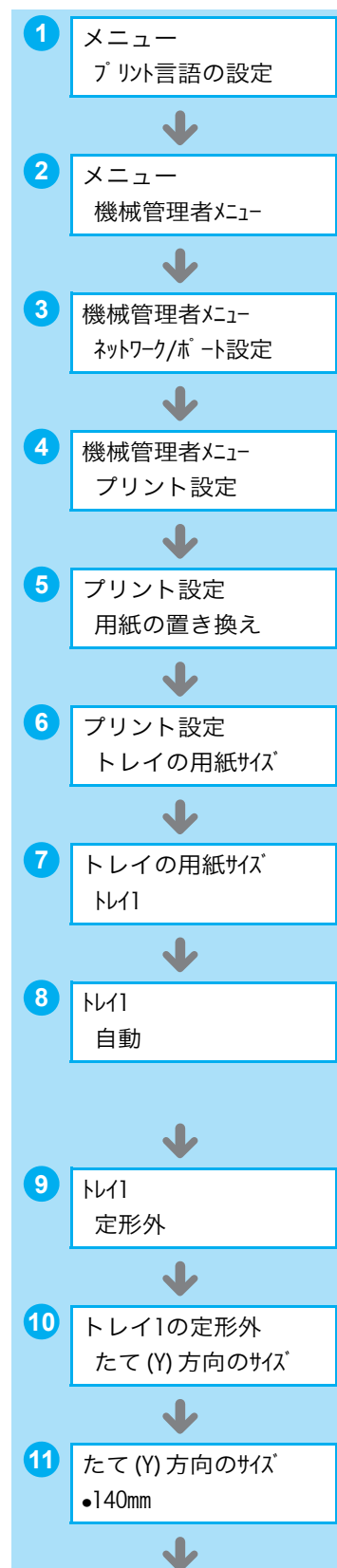
トレイ1
自動

9 [**定形外**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

トレイ1
定形外

10 〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**たて (Y) 方向のサイズ**] が表示されます。

トレイ1の定形外
たて (Y) 方向のサイズ

11 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

たて (Y) 方向のサイズ
•140mm

12〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：297mm）

13 たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。
〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、［**たて (Y) 方向のサイズ**］に戻ります。

14〈▼〉ボタンを押します。
［**よこ (X) 方向のサイズ**］が表示されます。

15〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

16〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：432mm）

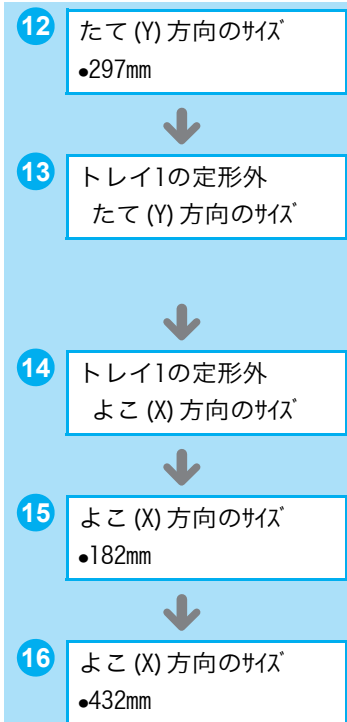
12
たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ
•297mm

13
トレイ1の定形外
たて (Y) 方向のｻｲｽﾞ

14
トレイ1の定形外
よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ

15
よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ
•182mm

16
よこ (X) 方向のｻｲｽﾞ
•432mm

17 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順８に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ１～4、６の用紙種類を変更する手順を説明します。
用紙と操作パネルでの設定値について ➔ 44 ページ

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。

4［**プリント設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

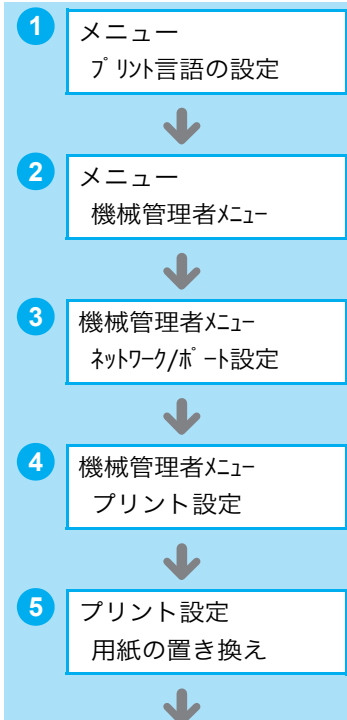
5〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**用紙の置き換え**］が表示されます。

1
メニュー
ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

2
メニュー
機械管理者ﾒﾆｭｰ

3
機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

4
機械管理者ﾒﾆｭｰ
プリント設定

5
プリント設定
用紙の置き換え

6［**トレイの用紙種類**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

7〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**トレイ 1**］が表示されます。

8 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

9 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。（例：OHP フィルム）

10〈**OK**〉ボタンで決定します。

11 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法

［機能設定リスト］の「プリント設定」内にある「給紙設定」で確認できます。
リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。消耗品のご注文は、本機に貼られている問い合わせ先カードの電話番号にご連絡ください。

消耗品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ	CT201225	約 30,000 ページ
ドラムカートリッジ	CT350765	約 57,000 ページ
ホチキス針	CWWA0540	5,000 針× 3 個 /1 箱

注記

- トナーについて
  A4 サイズ、画像密度 5% 連続印刷時の参考値です。また、JIS X6931(ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満足しています。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は、A4 ヨコ、片面プリント、像密度 5%、1 度にプリントする枚数を平均 5 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。
- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

カタログでよく見る用語について

・消耗品に記載されている「30K」、この数値の意味は？ ➔ 131 ページ
・像密度とは？ ➔ 131 ページ

⚠警告

・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
・トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠注意

- ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- 次の事項に従って、応急処置をしてください。
  - トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  - トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  - トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  - トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●［予備用意］、または［交換時期］と表示されたら

［**予備用意**］のメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の予備を用意することをお勧めします。［**交換時期**］にメッセージが変わったときは、消耗品をすぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。［**交換**］にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 58 ページ

	［予備用意］表示時の残り印字可能ページ数	［交換時期］→［交換］に変わるときの残り（目安）
トナーカートリッジ	約 4,200 ページ	表示なし
ドラムカートリッジ	約 5,300 ページ（DocuPrint 5060） 約 4,700 ページ（DocuPrint 4060）	約 1,600 ページ（DocuPrint 5060） 約 1,400 ページ（DocuPrint 4060）

●消耗品の寿命

上表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 58 ページ

●補修用性能部品について

弊社は、本機の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を、機械本体の製造終了後 7 年保有しています。

●プリンター・消耗品を廃棄するときは

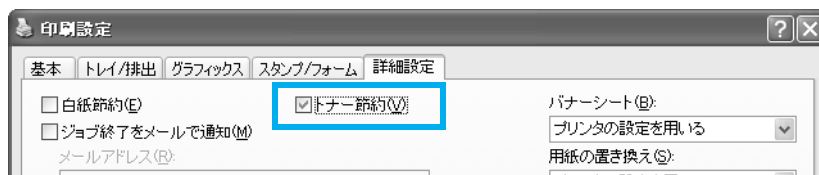
プリンターの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳細は、各自治体へお問い合わせください。
弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。資源有効利用のために、ぜひご利用ください。回収については、次の「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。

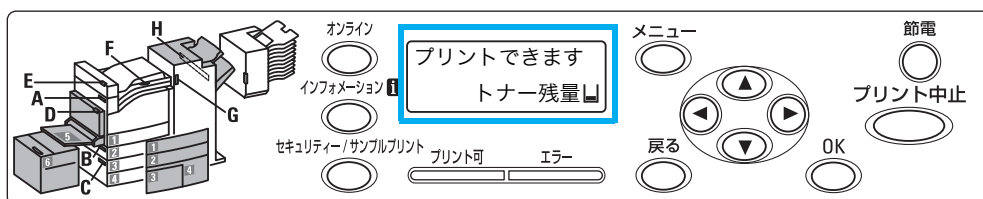
●使用済み消耗品の回収について

弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。資源の有効活用のため、ぜひご利用ください。詳しくは、以下の URL をご覧ください。

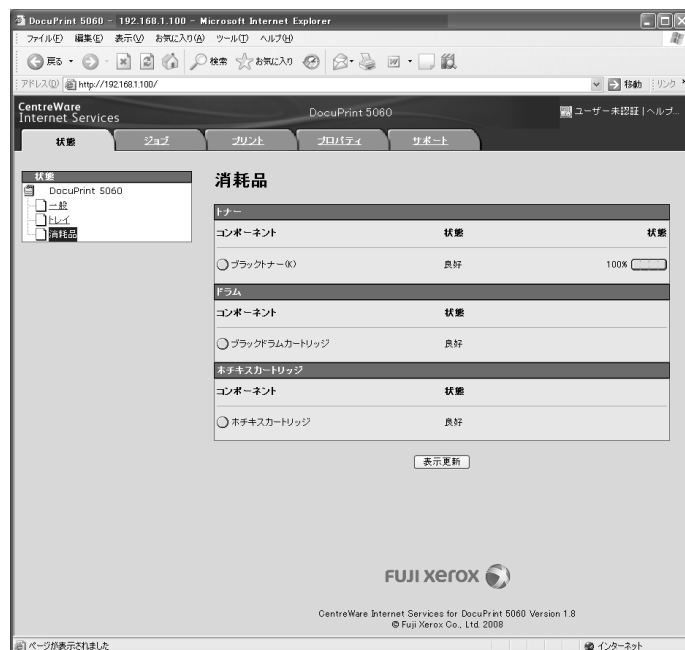
http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/

●トナーセーブ機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで［**詳細設定**］タブの［**トナー節約**］をオンにすると、トナーの量が約 30% 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

●消耗品の残量がわかる方法

本機では、操作パネルで、おおよそのトナー残量を確認できます。

また、CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。おおよその目安にしてください。

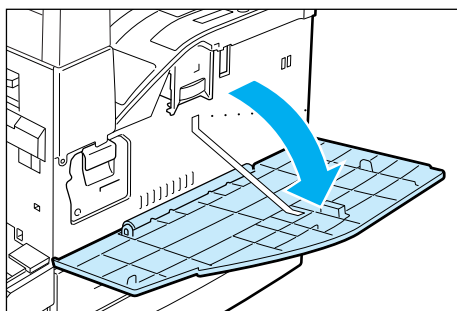
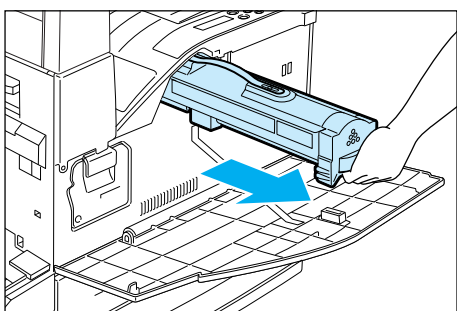
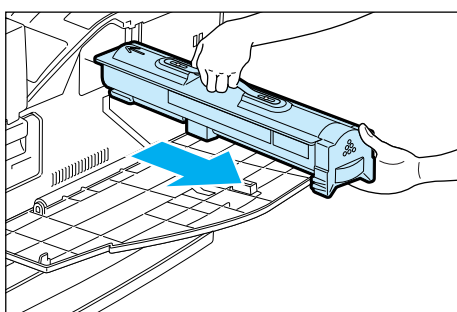
CentreWare Internet Services➔ 72 ページ
消耗品の状態と残り印字可能ページ数について ➔ 58、59 ページ

CentreWare Internet Services の表示例

ポイント

- CentreWare Internet Services は、本機をネットワークに接続し、TCP/IP 環境で使用している場合に使用できます。
- ここでは、フィニッシャー C1（オプション）を取り付けた場合の表示例を使用しています。

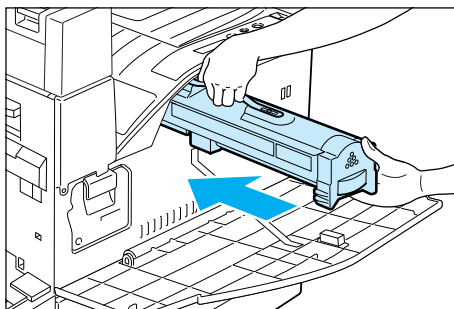
消耗品の交換のしかた

トナーカートリッジを交換するには

- トナーカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1 本機が処理中でないことを確認し、正面カバーを開けます。

2 トナーカートリッジの下部を持って、トナーカートリッジの取っ手が持てるようになるまで、手前にゆっくり引き出します。

3 トナーカートリッジの取っ手を持って、トナーカートリッジを取り出します

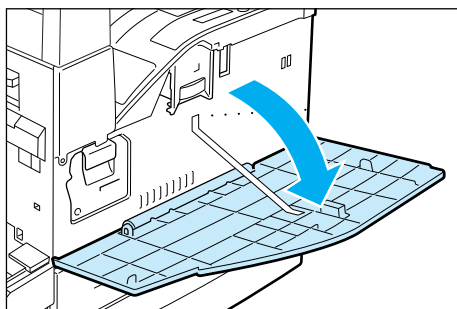
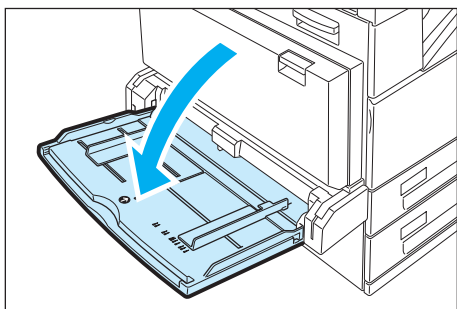
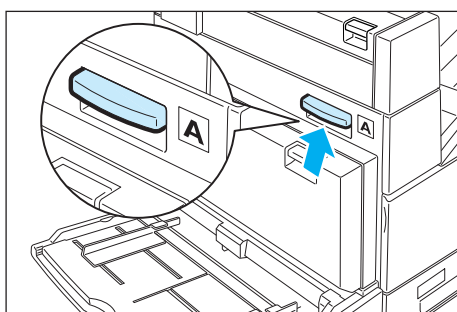
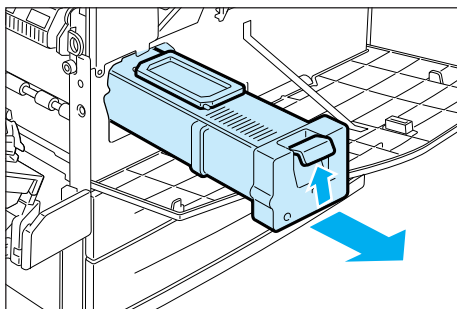
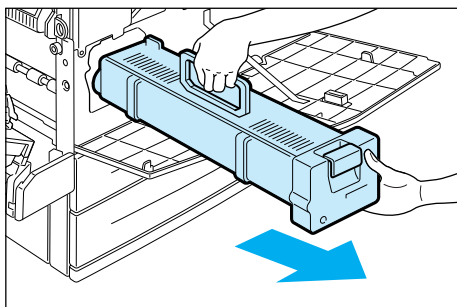
注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- トナーカートリッジはゆっくり引き出してください。トナーが飛び散ることがあります。

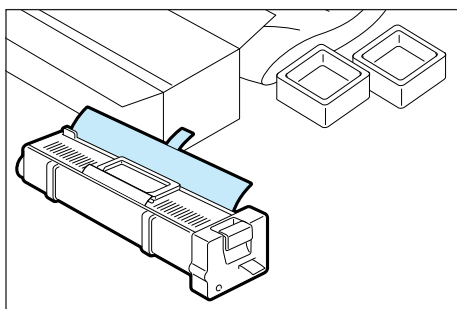
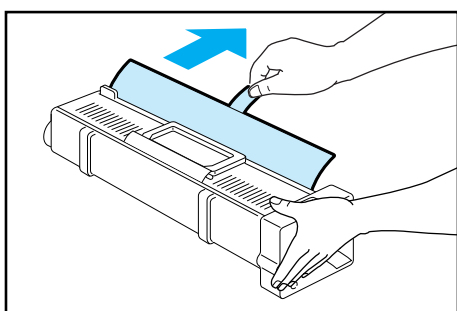
4 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、袋から取り出す前に、左右によく振ります。

5 トナーカートリッジの取っ手を持って、プリンター内部の溝に沿って、突き当たるまで差し込みます。

6 正面カバーを閉じます。

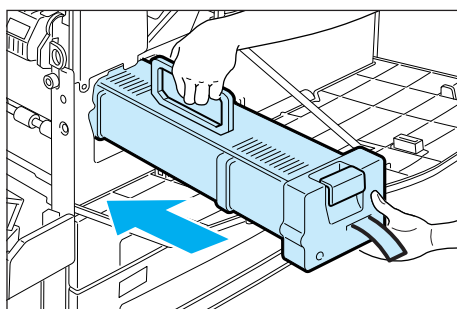
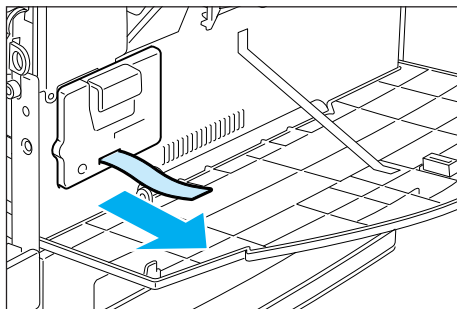
ドラムカートリッジを交換するには

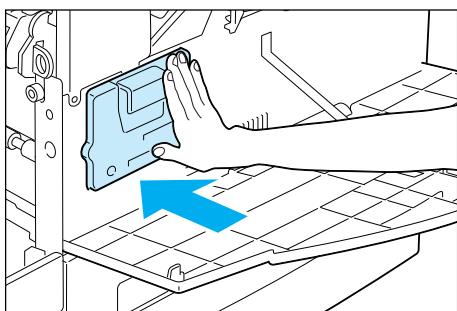
- ドラムカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1 本機が処理中でないことを確認し、正面カバーを開けます。

2 手差しトレイを開けます。

3 カバー A の右側上部にあるレバーを押し上げて、ロックを解除し、カバー A を開けます。

4 ドラムカートリッジのレバーを引き上げ、ドラムカートリッジの取っ手が持てるようになるまで、手前にゆっくり引き出します。

5 ドラムカートリッジの上部の取っ手を持って、ドラムカートリッジを取り出します。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- 必ず上部の取っ手を持ってドラムカートリッジを引き出してください。上部の取っ手を持たずにドラムカートリッジを引き出すと、ドラムカートリッジが抜け落ちて床を汚すことがあります。

6 新しいドラムカートリッジを梱包箱から取り出します。

7 ドラムカートリッジを平らな場所に置き、保護紙に付いているテープを持って、図のように保護紙を静かに引き抜きます。

注記

- 保護紙を引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中で紙が切れてしまうことがあります。
- 保護紙を引き抜いたあとは、ドラムカートリッジを振ったり、ドラムカートリッジに衝撃を与えたりしないでください

8 ドラムカートリッジの取っ手を持って、プリンター内部の溝に沿って、突き当たるまで差し込みます。

9 ドラムのテープを水平に静かに引き抜きます。

- テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。

10 ドラムカートリッジを押し込みます。

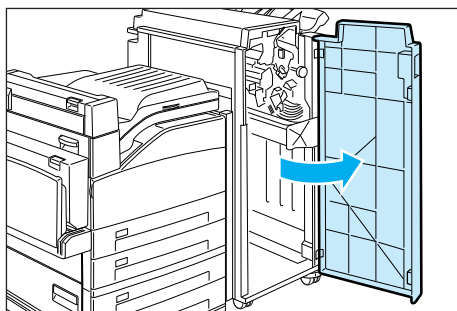
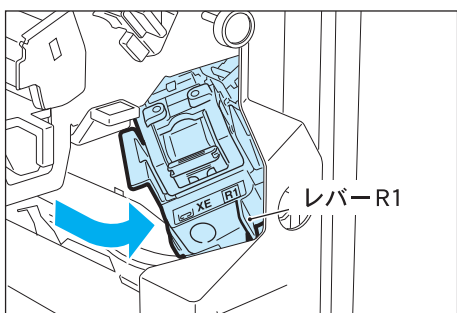
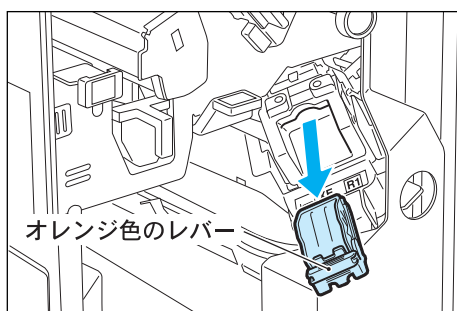
11 カバー A を閉じます。

12 手差しトレイを閉じます。

13 正面カバーを閉じます。

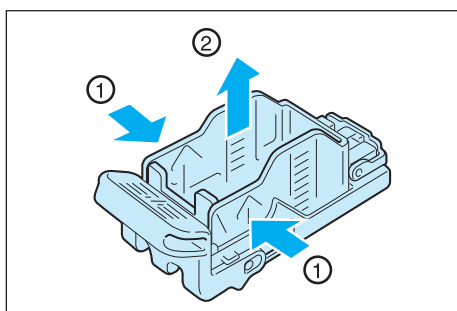
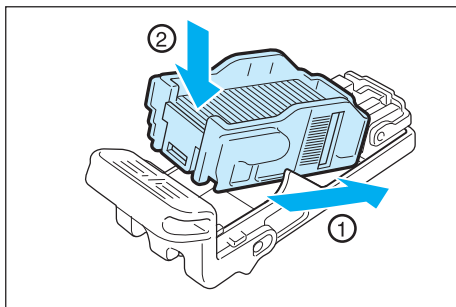
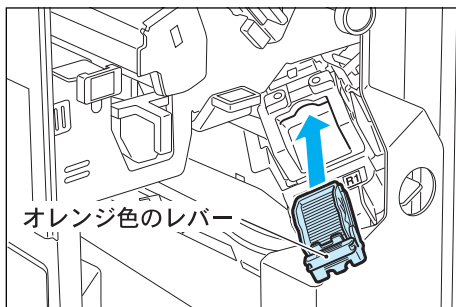
フィニッシャーのホチキス針を補給するには

注記

- 弊社が推奨していないホチキス針を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するホチキスカートリッジをご使用ください。
- 新しいホチキスカートリッジを発注するときは、「 消耗品について知りたい」(P. 58) の商品コードを確認のうえ、販売店にご注文ください。

1 本機が処理中でないことを確認し、フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 ホチキスカートリッジホルダーのレバー R1 を持って、ホチキスカートリッジホルダーを右端（手前）へ引き寄せます。

3 オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。

ポイント

- ホチキスカートリッジはしっかりセットされています。取り出す際は、強めにホチキスカートリッジを引いてください。

4 空になった針ケースの左右をつまみ（①)、図のようにカートリッジから取り出します(②)。

5 新しいホチキス針ケースを、ホチキスカートリッジに挿入します。

6 オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジをしっかりと押し込みます。

7 カバー G を閉じます。

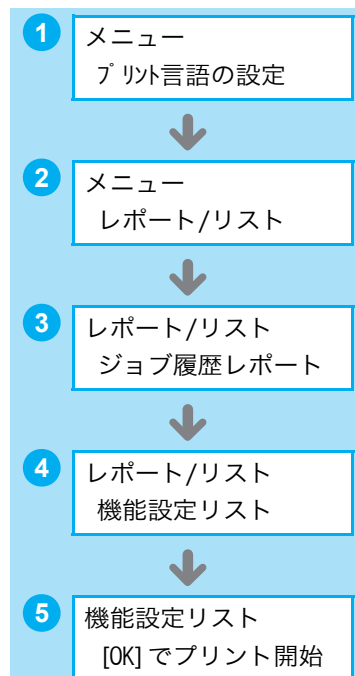
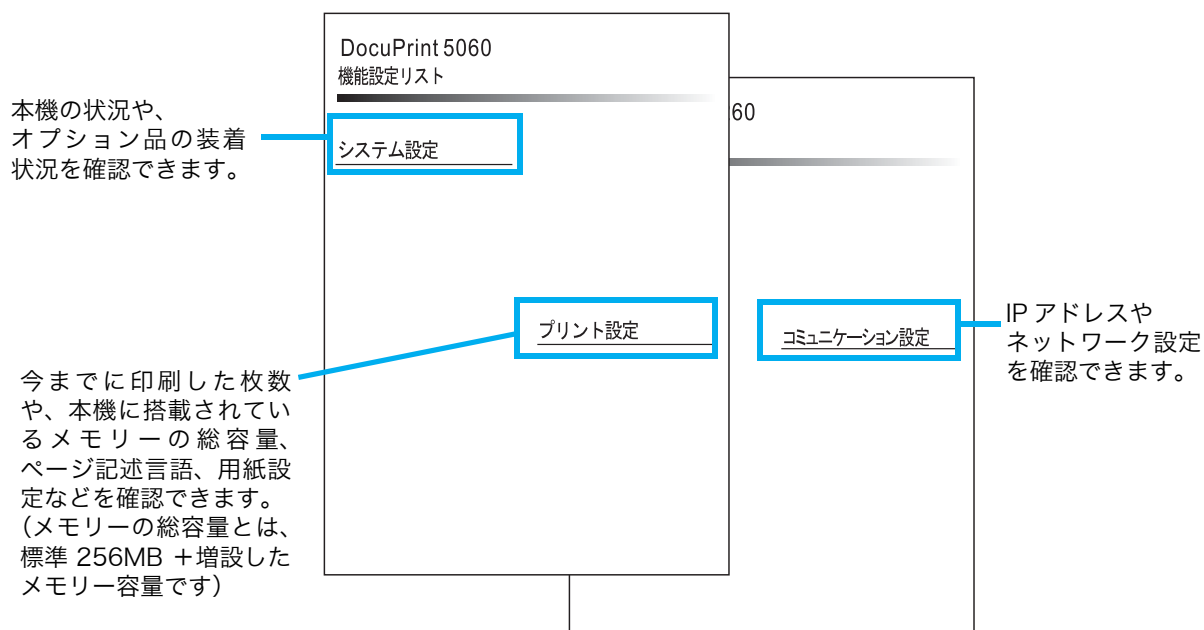
プリンターの操作・設定

ー管理者向けー

操作パネルで設定できる項目については、操作パネルメニュー一覧（➔ 156 ページ）をご覧ください。各項目の詳細については、ユーザーズガイドを参照してください。

機能設定リストを印刷するには

［機能設定リスト］では、プリンターの仕様や設定内容を確認できます。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**レポート / リスト**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**ジョブ履歴レポート**］が表示されます。
4. ［**機能設定リスト**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。印刷を開始させる画面が表示されます。
6. 〈**OK**〉ボタンを押します。
7. 印刷が終わったら、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

● ［機能設定リスト］で確認できることの一例

節電モードについて

本機には、待機しているときの電力の消費を抑える節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（平均 35W）と、スリープモード（2W 以下）の 2 種類があります。
スリープモードは、コントローラーの受信部以外の電源を完全にオフにして、消費電力を最低の値に下げます。ただし、ウオームアップ時間としては、電源を入れたときと同じくらいの時間がかかります。
低電力モードは、完全には電源を落としませんが、フューザーの待機温度をオフ時と待機中の中間に制御するなどにより、消費電力とウオームアップ時間のバランスをとったモードです。
工場出荷時は低電力モード / スリープモードの設定がともに［**2 分後**］になっているため、1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行せずに、すぐにスリープモードに移行する設定になっています。
低電力 / スリープモードに移行するかどうか、および移行する場合は低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力 / スリープモードともに 2 ～ 240 分の間で設定できます。

ポイント

- 低電力モードとスリープモードは、どちらかのモードだけを有効にすることもできます。
- 低電力モードとスリープモードを両方とも無効に設定することはできません。

●節電モードへの移行時間を変更する

ここでは、例としてスリープモードに移行する時間を［**240 分後**］変更する手順を説明します。
240 分後に設定すると、スリープモードに切り替わる時間を最も遅くできます。

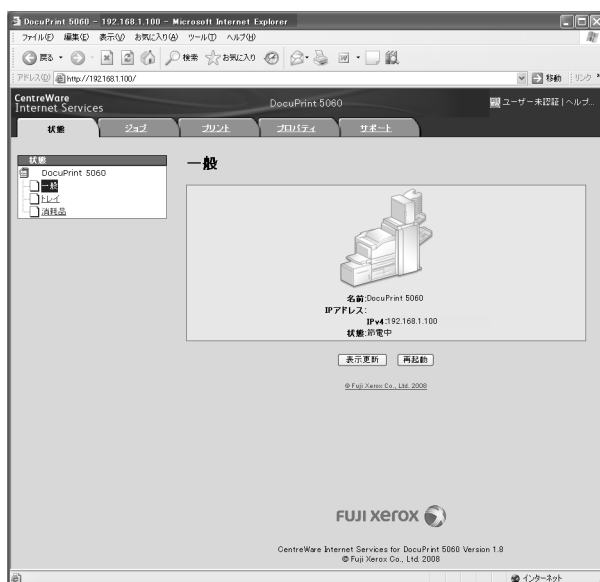
1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
3. ［**システム設定**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
4. ［**スリープモード移行時間**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
5. 〈**▲**〉または〈**▼**〉ボタンを押して［**240 分後**］を表示し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
6. 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

CentreWare Internet Servicesでプリンターを設定する

CentreWare Internet Servicesの概要

CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境が使用できる場合に、Webブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの［**プロパティ**］タブでも設定できます。

ポイント

- 本機をパラレルケーブルまたはUSBケーブルで、コンピューターと直接接続している場合、CentreWare Internet Servicesは使用できません。

● Webブラウザーについて

CentreWare Internet Servicesは、以下のWebブラウザーで動作することを確認しています。

Windows Vista	Windows Internet Explorer 7
Windows XP	Microsoft Internet Explorer 6 SP2、Mozilla Firefox 2.0
Windows 2000	Microsoft Internet Explorer 6 SP2
Mac OS X 10.4.10	Safari 1.3
Mac OS X 10.3.9	Netscape 7.1 Navigetor
Mac OS 9.2.2	Netscape 7.02 Navigetor

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機のアドレスを指定することをお勧めします。

設定方法 → お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. ［**ツール**］メニューから［**インターネット オプション**］を選択します。
2. ［**全般**］タブにある［**インターネット一時ファイル**］の［**設定**］をクリックします。
3. ［**設定**］ダイアログボックスの［**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**］で、［**ページを表示するごとに確認する**］または［**Internet Explorer を起動するごとに確認する**］を選択します。
4. ［**OK**］をクリックします。
5. ［**インターネット オプション**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、［**インターネットサービス**］が［**起動**］（工場出荷時：［**起動**］）に設定されている必要があります。［**インターネットサービス**］を［**停止**］に設定している場合は、操作パネルで［**起動**］にしてください。

→ ユーザーズガイド

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	メニュー名	主な機能
状態	一般	本機の名前や IP アドレス、状態が表示されます。
	トレイ	用紙トレイにセットされている用紙の状態や、排出トレイの状態が表示されます。
	消耗品	各種消耗品の残量や状態が表示されます。
ジョブ	ジョブ一覧	処理中のジョブの一覧が表示されます。
	履歴一覧	処理が終了したジョブの一覧が表示されます。
	エラー履歴	エラー・ログに保存されているエラー情報が表示されます。
プリント	プリント指示	コンピューターに保存されているファイルを指定して、本機に直接、印刷を指示できます。［**プリント**］タブは、ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合に表示されます。

タブ名	メニュー名	主な機能
プロパティ	設定メニュー	プロパティの各機能の概要が記載されているページへ移動するためのボタンが表示されます。
	本体説明	製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前*1 や設置場所*1、連絡先*1、管理者メールアドレス*1、本体メールアドレス*1 などを設定できます。
	一般設定	本機全般にわたる設定が表示されます。また、それぞれの項目を設定できます。 ・設定項目 本体構成 / ジョブ管理 / 用紙トレイの設定 / 用紙設定 / 節電モード設定 / 保存文書設定 / メモリー設定 /InternetServices 設定*1/ オンデマンドプリントサービス設定*1/ 設定情報の複製*1/ メール通知設定*1/ カウンター
	ネットワーク設定	各種ポートやプロトコルといったネットワーク関連の設定を確認、変更できます。
	サービス設定	プリントモードや各種エミュレーション、メール*1、EP サービスについて設定できます。
	集計設定*1	集計管理機能について設定できます。
	セキュリティー*1	セキュリティー*1 関連の設定ができます。 ・設定項目 認証管理 / 認証情報の設定 / 外部認証サーバー設定 / 受付 IP アドレス制限 / 受付ポート / 監査ログ / 証明書の設定 /IP Sec/ 証明書管理 /802.1 x /SSL/TLS 設定 / 複製管理 / 強制アノテーション / ジョブ表示の制限 / 機械管理者情報の設定*2
サポート	サポート情報へのリンクが表示されます。この設定は変更できます。	

*1：CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。
*2：機械管理者の ID とパスワードを設定できます。工場出荷時の機械管理者 ID は「11111」、パスワードは「x-admin」です。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。
   CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

・IP アドレスの入力例（IPv4）

・URL の入力例

・IP アドレスの入力例（IPv6）

ポイント

- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。ポート番号は、［機能設定リスト］で確認できます。
- ポート番号は［**プロパティ**］タブ＞［**ネットワーク設定**］＞［**プロトコル設定**］＞［**HTTP**］で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

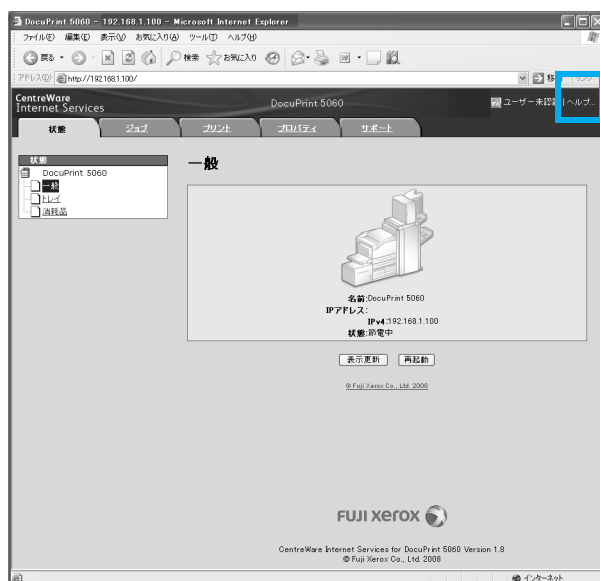
- 本機で認証 / 集計管理機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。CentreWare Internet Services が起動されると、右上にユーザー情報が表示されます。

認証 / 集計管理機能 ➔ ユーザーズガイド

- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。

通信の暗号化 ➔ ユーザーズガイド

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。[**ヘルプ**] をクリックすると、[**ヘルプ**] ウィンドウが表示されます。

- CentreWare Internet Services のヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

機能	説明	参照先（ユーザーズガイド）
通信の暗号化	本機とネットワーク上のコンピューターの間で通信する場合に、通信データを暗号化できます。 ・クライアントコンピューターから本機へのHTTP通信を暗号化 ・本機から LDAP サーバーへの HTTP 通信を暗号化（SSL/TLS クライアント） ・IPSec を使用して暗号化	「7.7　暗号化機能を設定する」
セキュリティープリント*1	第三者に見られたくない文書や機密書類などを出力する場合、出力データを本体内に一時蓄積し、あらためて本体の操作パネルでパスワードを入力して出力することができます。	「3.5　機密文書を印刷する - セキュリティープリント -」
IC カードによるプライベートプリント *1、オンデマンドプリント *1、認証プリント *1	本機に IC カードシステムを接続して、IC カード認証によって出力します。出力データは、プライベートプリントと認証プリントの場合は本体内に、オンデマンドプリントの場合はサーバー内に一時的に蓄積されます。	「3.8　プライベートプリント」 「3.9　オンデマンドプリント」 「3.10　認証プリント」 IC カードシステムについては、弊社の販売店にご相談ください。
HDD 暗号化 *1	システム内部（NV メモリー、ハードディスク（オプション））のデータを暗号化するための設定を行います。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[データ暗号化]」
HDD 上書き消去 *1	ハードディスク（オプション）内のデータを上書き消去します。上書き消去を複数回行うことで、ハードディスクに記録されていた情報を確実に消去することができます。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[HDD の上書き消去]」
HDD の初期化 *1	ハードディスクに残っているデータを一括して消去できます（ハードディスク初期化）。 また、NV メモリーとハードディスクのデータを一括して初期化することもできます（データ一括削除）。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[初期化 / データ削除]」
IP アドレスによる受信制限	使用できるコンピューターの IP アドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「7.6　セキュリティー機能について」の「[IP アドレスによる受信制限]」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2　共通メニュー項目の説明」の「[操作パネル設定]」
ユーザー登録による利用制限	本機にユーザー情報を登録することによって、CentreWare Internet Services へのアクセスや、コンピューターから印刷ができるユーザーを限定できます	「7.8　ユーザー登録による利用の制限と集計管理機能について」

機能	説明	参照先（ユーザーズガイド）
イメージログ機能 *2	本機で実行されたジョブの文書を画像データとして保存し、ジョブの利用者、利用時刻、部数などのデータとともに、ログとして蓄積 / 管理します。	この機能を使用する場合は販売店にお問い合わせください。
複製管理機能*2	ページ全体に日時や番号、複製制限コード（デジタルコード）を印字することによって、機密文書などの複写を抑止します。	「7.6 セキュリティー機能について」の「複製管理機能について」
強制アノテーション機能 *2	ジョブの種類ごとに関連づけられたレイアウトテンプレートに従い、アノテーションが強制印字されます。	「7.6 セキュリティー機能について」の「強制アノテーション機能について」
監査ログ機能	いつ、誰が、どのような作業を本機で行ったかを記録します。	「7.6 セキュリティー機能について」の「監査ログ機能について」

*1： ハードディスク（オプション）と増設メモリー（オプション）が必要です。
*2： セキュリティ拡張キット（オプション）、ハードディスク（オプション）、増設メモリー（オプション）が必要です。

困ったときには

- トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、ユーザーズガイド、およびプリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。また、弊社の Web ページでも「よくある質問」を掲載しています。そちらも、参考にしてください。

  http://www.fujixerox.co.jp/support/

- 解決策が見つからないときは、本書の**「裏表紙」**に記載されている、弊社お問い合わせ先にお電話ください。

  問い合わせ先が不明な場合は、 フリーダイヤル **0120-66-2209**（フジゼロックス）
  （受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時から17時30分）

- お客様相談センターは、弊社に対するご意見やご相談をお受けする専用窓口です。トラブルや操作方法についてお電話をいただいてもお役にたてませんので、お間違えないようにお願いします。

紙づまりで困った！

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。
メッセージに表示されている紙づまりの位置を操作パネルの左にある表示部で確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

ここでは、以下の箇所で発生した紙づまりの処置方法について説明しています。参照先は、次のとおりです。

- 「カバー A の奥で用紙が詰まった場合」(P. 82)
- 「カバー B の奥で用紙が詰まった場合」(P. 85)
- 「カバー C の奥で用紙が詰まった場合」(P. 86)
- 「カバー D（両面印刷ユニット）の奥で用紙が詰まった場合」(P. 87)
- 「カバー E（インターフェイスユニット）の奥で用紙が詰まった場合」(P. 88)
- 「トレイ 5（手差しトレイ）で用紙が詰まった場合」(P. 89)
- 「トレイ 1、2 またはトレイ 3、4（2 トレイキャビネット）で用紙が詰まった場合」(P. 89)
- 「トレイ 3（大容量給紙キャビネット）で用紙が詰まった場合」(P. 90)
- 「トレイ 4（大容量給紙キャビネット）で用紙が詰まった場合」(P. 91)
- 「トレイ 6（大容量給紙トレイ）で用紙が詰まった場合」(P. 92)
- 「フィニッシャーのフィニッシャー接続部で用紙が詰まった場合」(P. 94)
- 「フィニッシャーの内部で用紙が詰まった場合」(P. 95)
- 「10 ビン出力装置での紙づまり」(P. 101)

ポイント

- 2 トレイキャビネット、大容量給紙キャビネット、大容量給紙トレイ、フィニッシャー、10 ビン出力装置付きフィニッシャーはオプションです。

⚠警告
・トレイを引き抜いて紙詰まり処理を行う場合には、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻きついているときは無理にとらないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

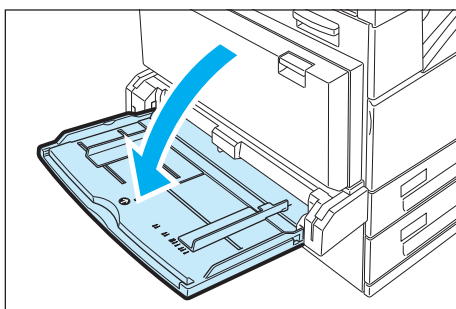
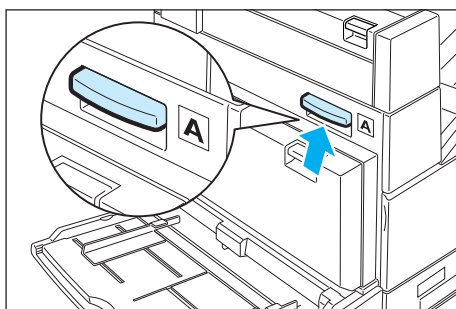
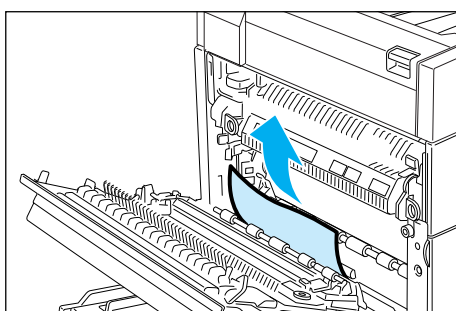
機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

紙づまり
除去方法
アイコン

カバー A の奥で用紙が詰まった場合

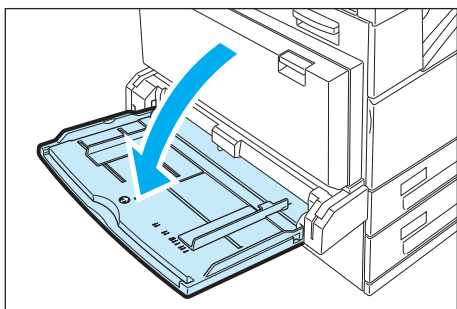
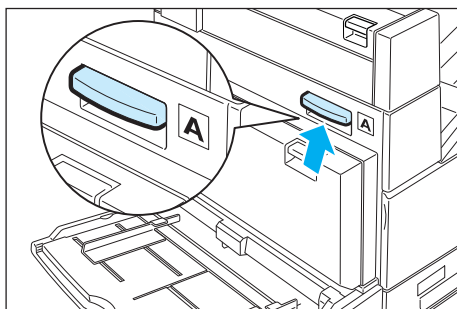
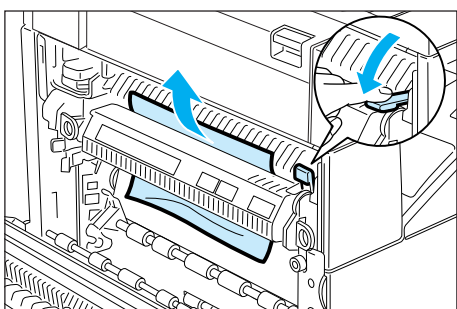
定着ユニット付近で用紙が詰まると、次のどれかのメッセージが表示されます。

①「紙づまり：カバー A を開け、用紙を除去してください」
②「紙づまり：A を開け、[A1] を繰り返し押し下げ、用紙を除去してください」
「紙づまり：A を開け、[A1] を繰り返し押し下げ用紙を除去し、用紙がないときは、[A2] を下げて用紙を除去してください」
③「紙づまり：カバー A を開け、[A2] を下げて用紙を除去してください」

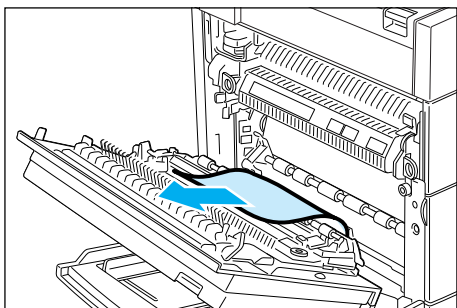
●メッセージ①の場合

1 手差しトレイを開けます。

2 カバーAの右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバーを開けます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

● 「高温注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

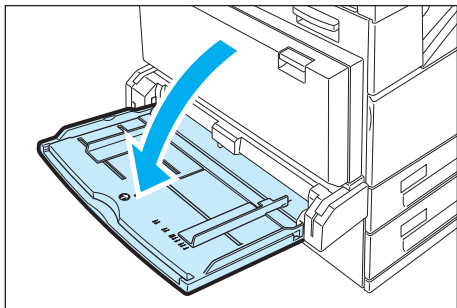
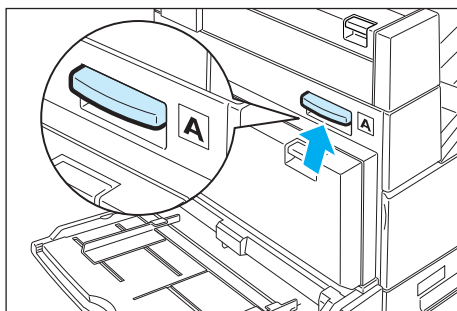
4 カバー A、手差しトレイを元に戻します。

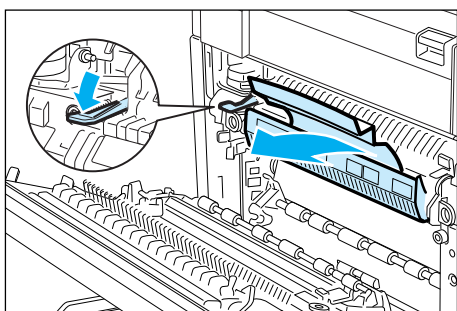
●メッセージ②の場合

1 手差しトレイを開けます。

2 カバーAの右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバーを開けます。

3 レバー A1 を矢印の方向に繰り返し押し下げます。詰まっている用紙が上方向に排出されるので、ゆっくり引き抜いて、取り除きます。

注記

- 「高温注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。
- 詰まっている用紙がみつからない場合は、レバー A2 を下げて、確認してください。次の「メッセージ③の場合」の手順に従って用紙を取り除いてください。

4 詰まっている用紙が定着ユニットに達していないときは、矢印の方向へ用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

5 カバー A、手差しトレイを元に戻します。

●メッセージ③の場合

❶手差しトレイを開けます。

❷カバーAの右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバーを開けます。

❸レバー A2 を矢印の方向に開きます。
詰まっている用紙を上方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

注記

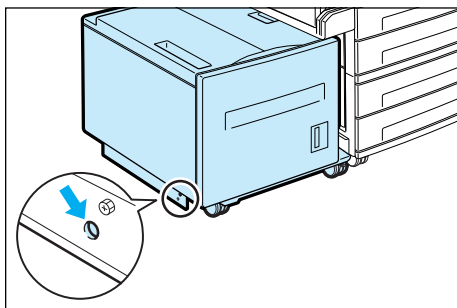
- 「高温注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

❹詰まっている用紙が定着ユニットに達していないときは、矢印の方向へ用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

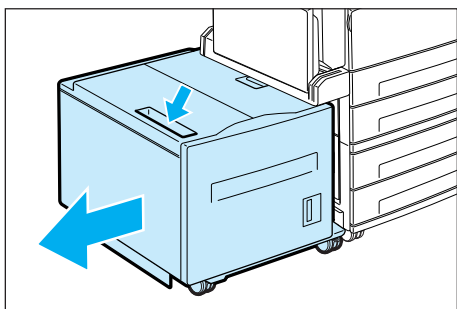
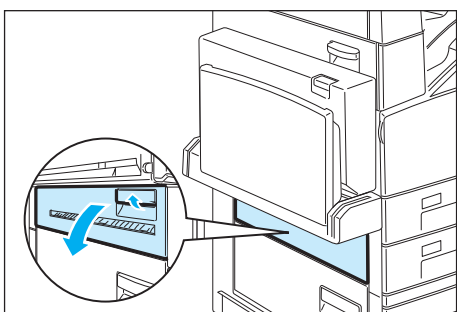
❺カバー A、手差しトレイを元に戻します。

カバー B の奥で用紙が詰まった場合

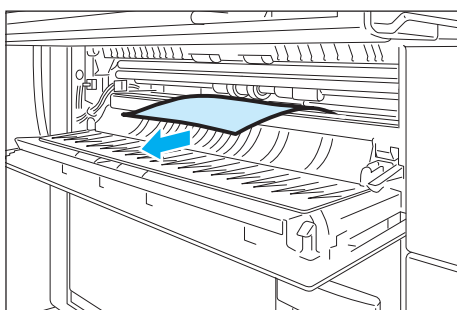
カバー B（プリンター左側面下部）の奥で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー B を開け、用紙を除去してください」

1 オプションの大容量給紙トレイを取り付けている場合は、大容量給紙トレイ左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

ポイント

- ネジは、大容量給紙トレイの設置時に取り外しています。詳しくは、大容量給紙トレイに付属の『大容量給紙トレイ B1（外付け）設置手順書』を参照してください。

2 大容量給紙トレイ上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙トレイを左方向へ移動し、プリンターから外します。

3 カバーB の右側にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー B を開けます。

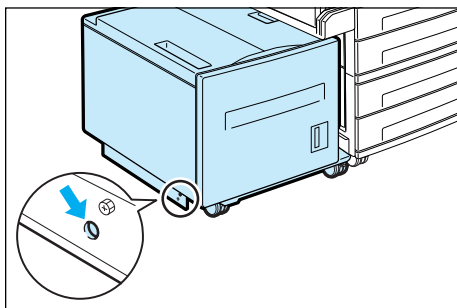
4 詰まっている用紙を取り除きます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

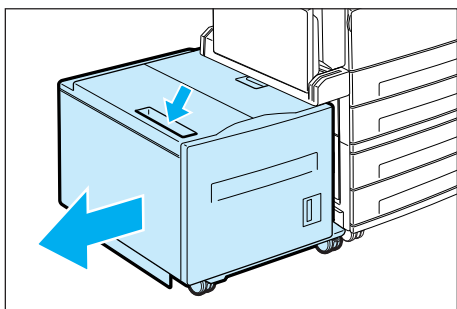
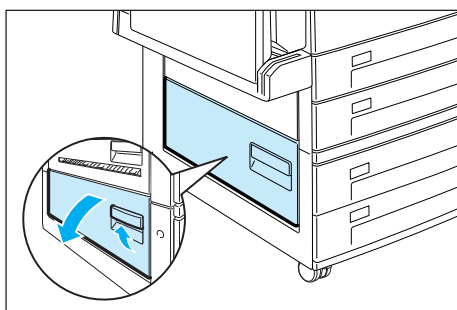
5 カバー B、大容量給紙トレイを元に戻します。

カバー C の奥で用紙が詰まった場合

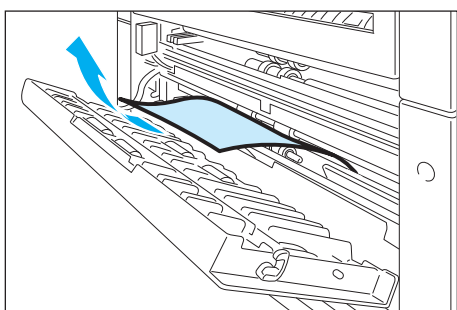
カバーC（プリンター左側面下部）の奥で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー C を開け、用紙を除去してください」

1 オプションの大容量給紙トレイを取り付けている場合は、大容量給紙トレイ左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

ポイント

- ネジは、大容量給紙トレイの設置時に取り外しています。詳しくは、大容量給紙トレイに付属の『大容量給紙トレイ B1（外付け）設置手順書』を参照してください。

2 大容量給紙トレイ上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙トレイを左方向へ移動し、プリンターから外します。

3 カバーCの右側にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー C を開けます。

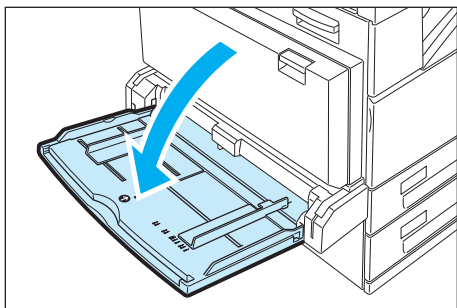
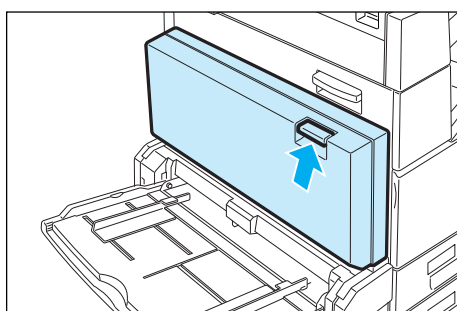
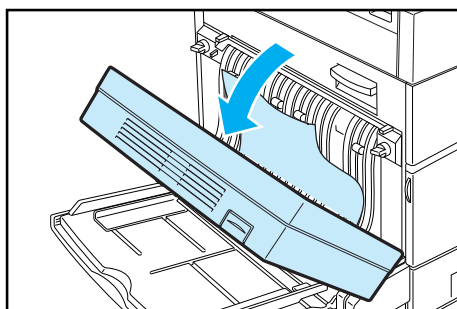
4 詰まっている用紙を取り除きます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

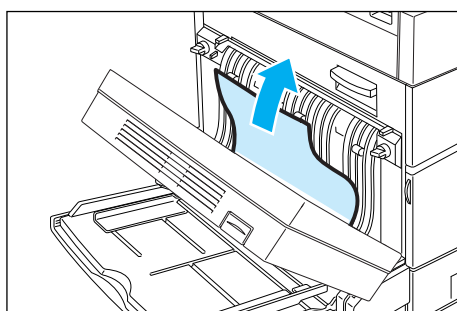
5 カバー C、大容量給紙トレイを元に戻します。

カバー D（両面印刷ユニット）の奥で用紙が詰まった場合

カバー D（両面印刷ユニット）の奥で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー D を開け、用紙を除去してください」

1 手差しトレイを開けます。

2 カバーDの右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除します。

3 カバー D を開けます。

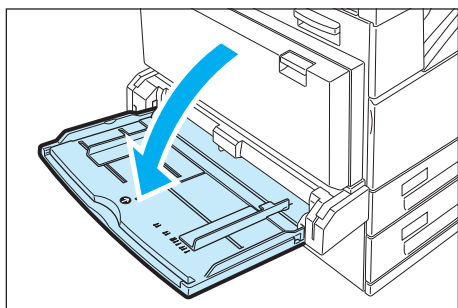
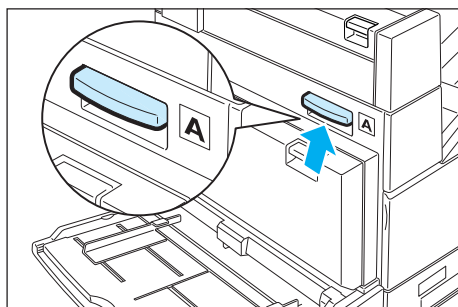
4 詰まっている用紙を取り除きます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

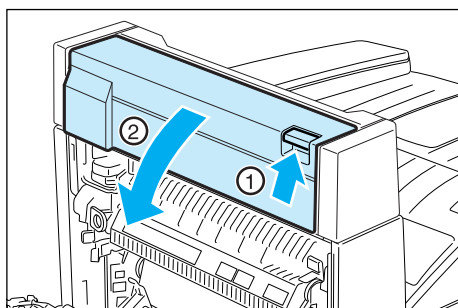
5 カバー D、手差しトレイを元に戻します。

カバー E（インターフェイスユニット）の奥で用紙が詰まった場合

カバー E（インターフェイスユニット）の奥で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー A を開け、E を開いて用紙を除去してください」

1 手差しトレイを開けます。

2 カバーAの右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー A を開けます。

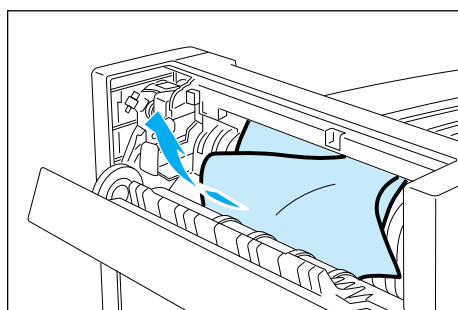
ポイント

- カバー A を開けずに、カバー E を直接開けることはできません。

3 カバーE の右側にあるレバーを押し上げ(①)、ロックを解除して、カバーE を開けます (②)。

注記

- 「高温注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

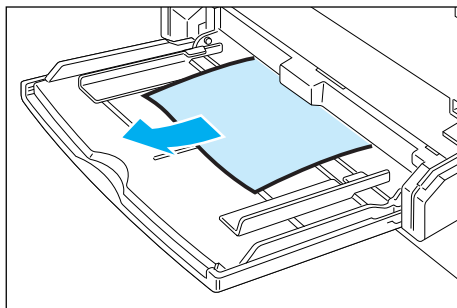
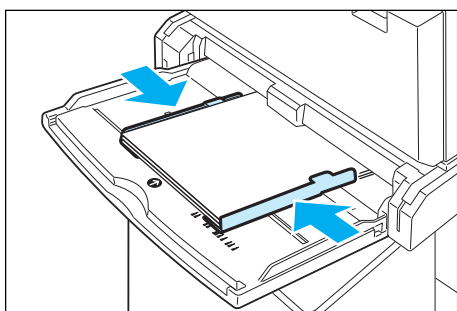
4 詰まっている用紙を取り除きます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

5 カバー E、カバー A、手差しトレイを元に戻します。

トレイ５（手差しトレイ）で用紙が詰まった場合

トレイ５（手差しトレイ）で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

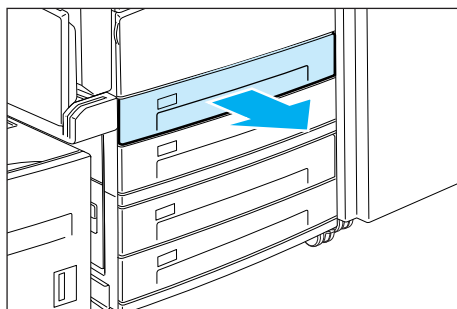
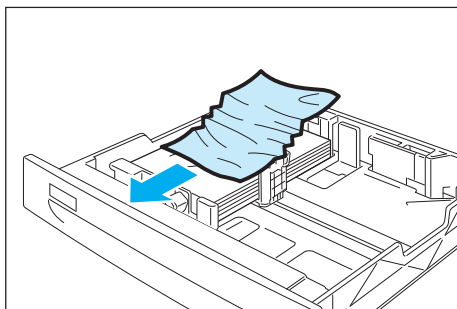
「紙づまり：手差しトレイから、すべての用紙を除去し、もう一度セットしてください」

1 詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

2 セットしていた用紙をいったんすべて取り外します。用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にして、差し込み口に軽く突き当たるまで入れ、用紙ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせます。

トレイ 1、2 またはトレイ 3、4（2 トレイキャビネット）で用紙が詰まった場合

トレイ 1、2 を使用している場合または 2 トレイキャビネット（オプション）を使用している場合、トレイで用紙が詰まると、次のどれかのメッセージが表示されます。

「紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください」

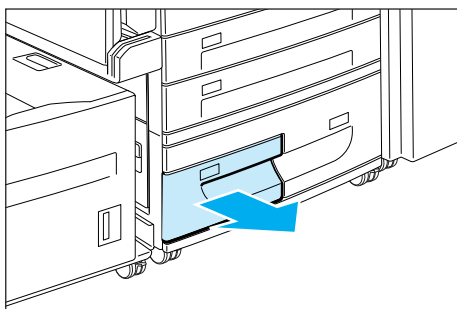
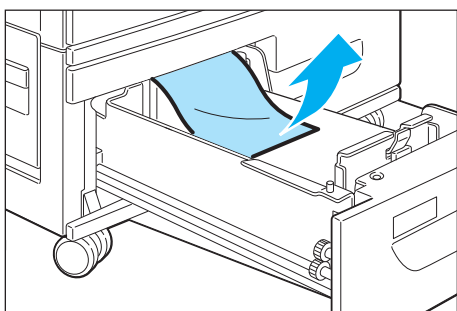
ポイント

- メッセージの「トレイ N」の「N」には、トレイを表す番号（1、2、3、4）のどれかが入ります。

1 用紙トレイを引き出します。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

3 用紙トレイを元に戻します。

トレイ３（大容量給紙キャビネット）で用紙が詰まった場合

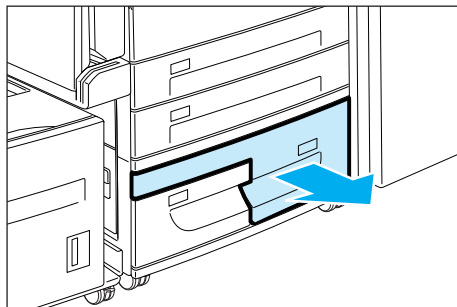
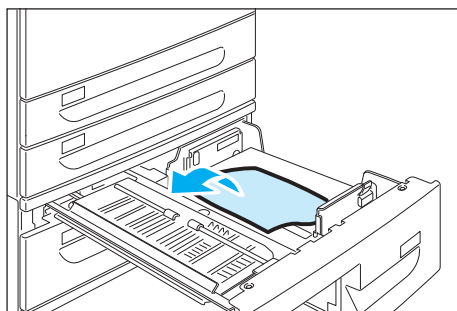
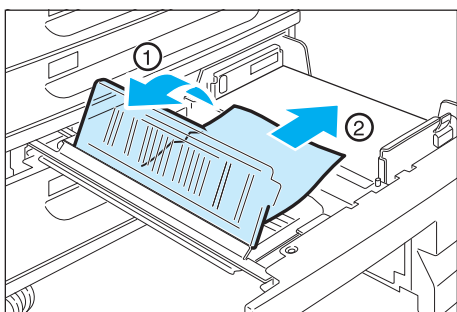
大容量給紙キャビネット（オプション）を使用している場合、トレイ３で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：トレイ３を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください」

1 トレイ３を引き出します。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

3 トレイ３を元に戻します。

トレイ 4（大容量給紙キャビネット）で用紙が詰まった場合

大容量給紙キャビネット（オプション）を使用している場合、トレイ 4 で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

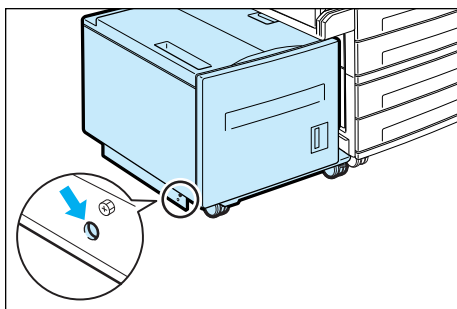
「紙づまり：トレイ 4 を引き出し上部カバーを開いて用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください」

1. トレイ 4 を引き出します。

2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3. 用紙が上部カバーの下で詰まっている場合は、カバーを開けて（①）、用紙を取り除きます（②）。

4. トレイ 4 を元に戻します。

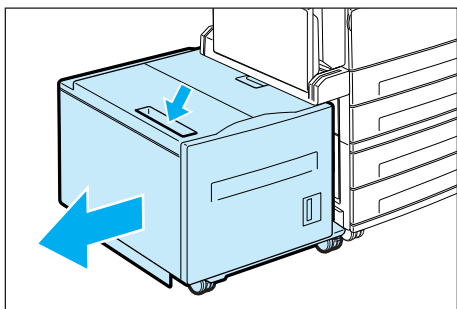
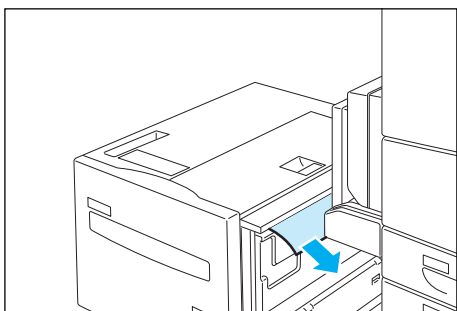
トレイ 6（大容量給紙トレイ）で用紙が詰まった場合

●トレイ 6 の排出口で詰まった場合

大容量給紙トレイ（オプション）を使用している場合、トレイ 6 の排出口で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：トレイ 6 を左に移動してください」

1 大容量給紙トレイ左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

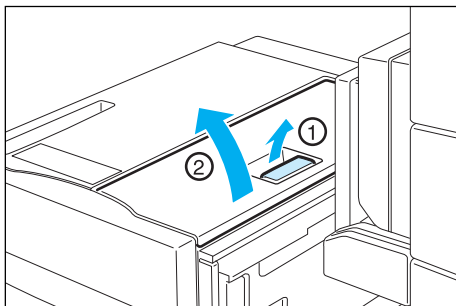
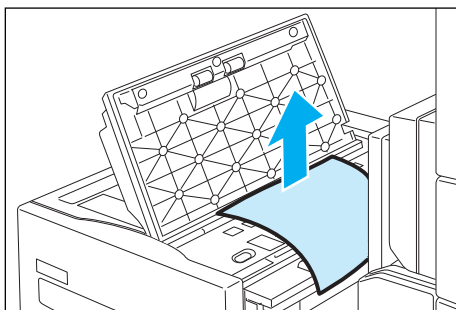
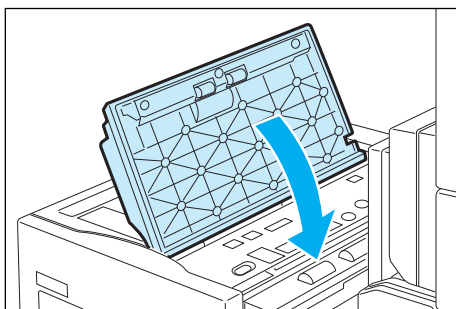
ポイント

- ネジは、大容量給紙トレイの設置時に取り外しています。詳しくは、大容量給紙トレイに付属の『大容量給紙トレイ B1（外付け）設置手順書』を参照してください。

2 大容量給紙トレイ上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙トレイを左方向へ移動し、プリンターから外します。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

4 大容量給紙トレイを元に戻します。

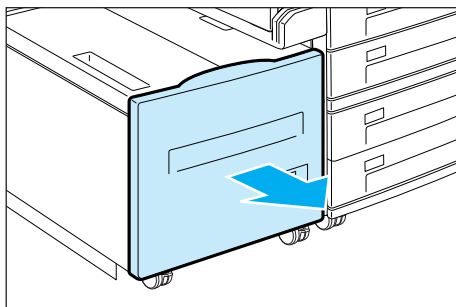
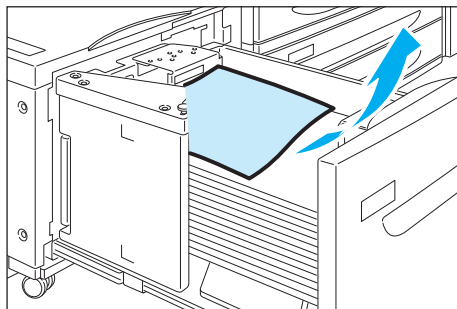
●トレイ 6 の上部カバー内で詰まった場合

大容量給紙トレイ（オプション）を使用している場合、トレイ 6 の上部カバー内で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：トレイ 6 を左に移動し、上部カバーを開け、用紙を除去してください」

1 トレイ 6 の上部カバーを開けます。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

3 上部カバーを閉じます。

●トレイ 6 内で詰まった場合

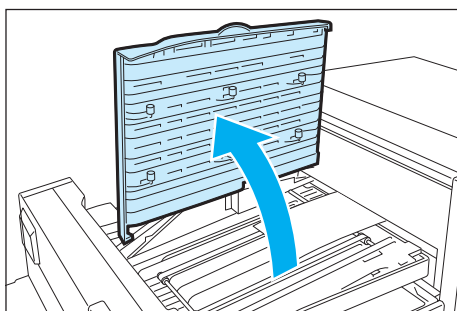
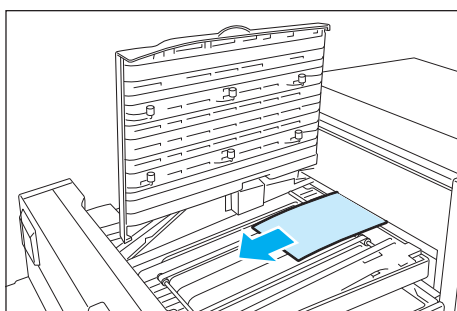
大容量給紙トレイ（オプション）を使用している場合、トレイ 6 内で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：トレイ 6 を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください」

1 トレイ 6 を引き出します。

② 詰まっている用紙を取り除きます。

③ トレイ 6 を元に戻します。

フィニッシャーのフィニッシャー接続部で用紙が詰まった場合

フィニッシャー（オプション）のフィニッシャー接続部で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

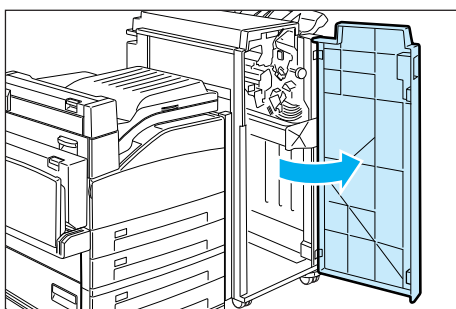
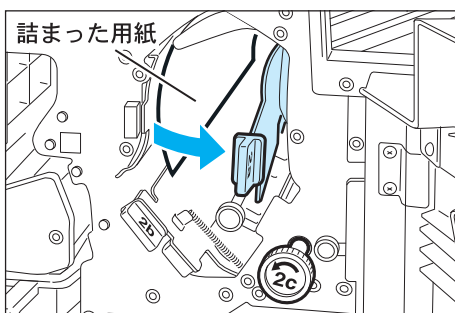
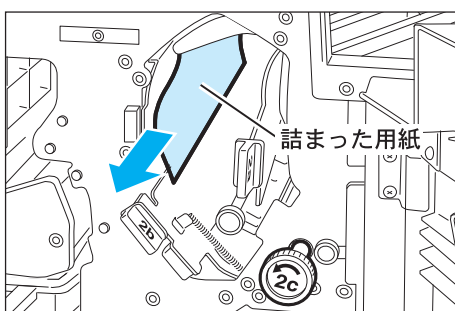
「紙づまり：カバー F を上に開け、用紙を除去してください」

① フィニッシャー接続部のカバーF を開けます。

② 用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

③ カバー F を閉じます。

フィニッシャーの内部で用紙が詰まった場合

●レバー 2a 内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー 2a の内側で用紙が詰まると、次のどれかのメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー G を開け [2a] を開けて、用紙を除去してください」
「紙づまり：カバー G の上の排出トレイから用紙を除去し、カバー G を開け [2a] を開け用紙を除去してください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 レバー 2a を右方向に開きます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

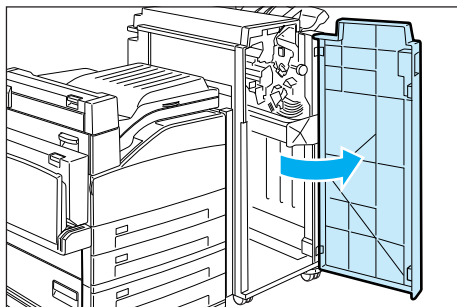
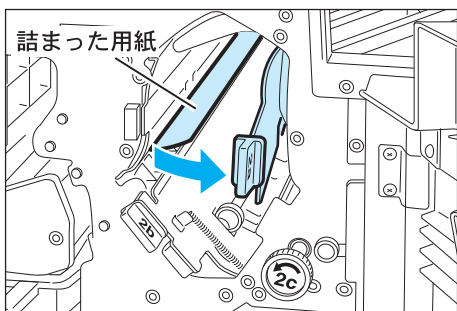
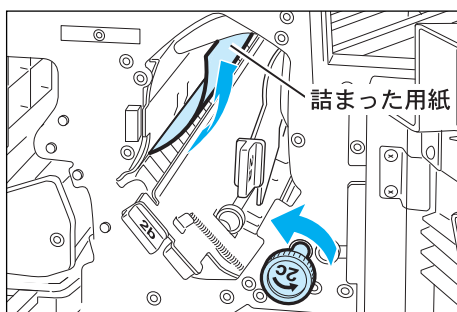
● プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

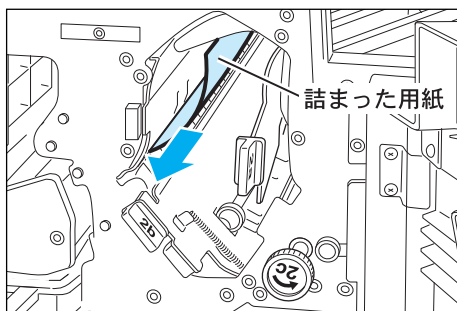
4 レバー 2a を元に戻します。

5 カバー G を閉じます。

●レバー 2a 内で詰まった場合（2c のつまみを使う）

フィニッシャー内部のレバー 2a 内に用紙が詰まり、2c のつまみを使わないと取り除けないときには、次のどれかのメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー G を開け、[2a] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください」
「紙づまり：カバー G の上の排出トレイから用紙を除去し、カバー G を開け、[2a] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 レバー 2a を右方向に開きます。

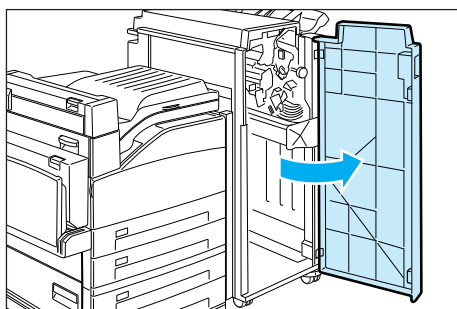
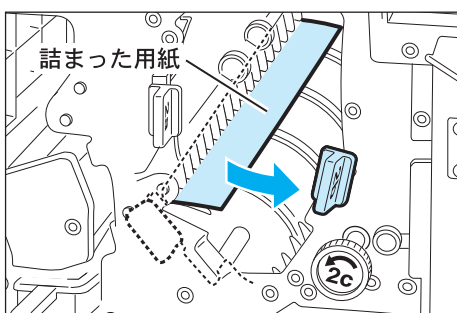
3 2c のつまみを矢印の方向に回して、詰まっている用紙を送り出します。

4 用紙をゆっくり引き抜き、取り除きます。

5 レバー 2a を元に戻します。

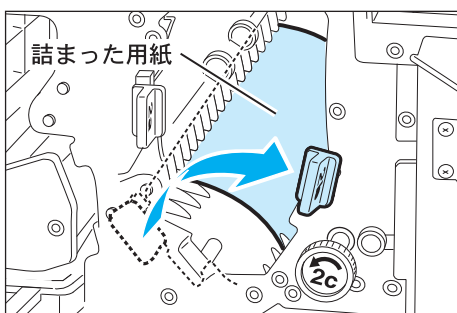
6 カバー G を閉じます。

●レバー 2b 内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー2b の内側で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー G を開け、[2b] を開けて用紙を除去してください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 レバー 2b を右方向に開きます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

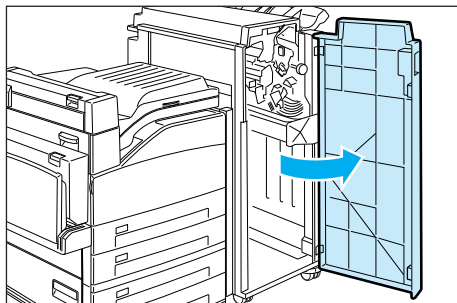
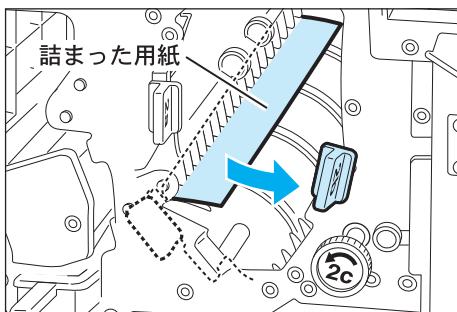
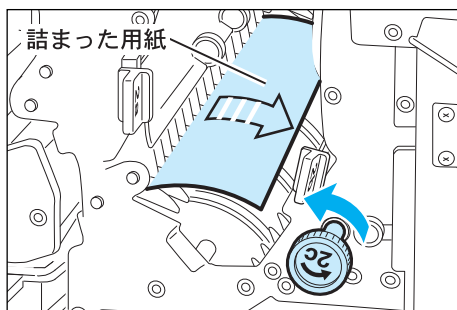
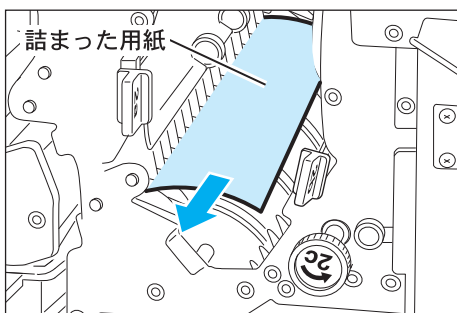
注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

4 レバー 2b を元に戻します。

5 カバー G を閉じます。

●レバー 2b 内で詰まった場合（2c のつまみを使う）

フィニッシャー内部のレバー 2b 内に用紙が詰まり、2c のつまみを使わないと取り除けないときには、次のメッセージが表示されます。

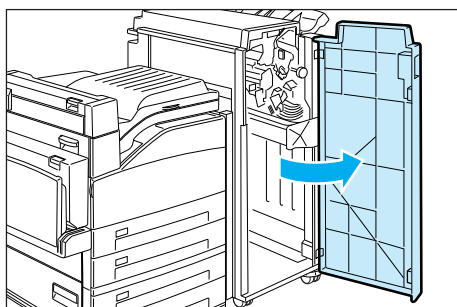
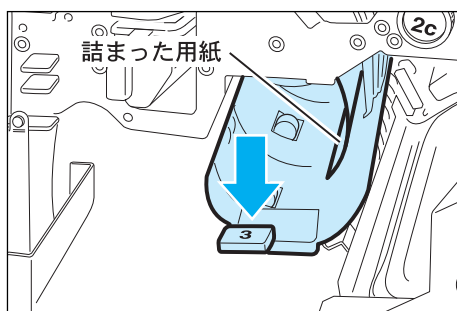
「紙づまり：カバー G を開け、[2b] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 レバー 2b を右方向に開きます。

3 2c のつまみを矢印の方向に回して、詰まっている用紙を送り出します。

4 用紙をゆっくり引き抜き、取り除きます。

5 レバー 2b を元に戻します。

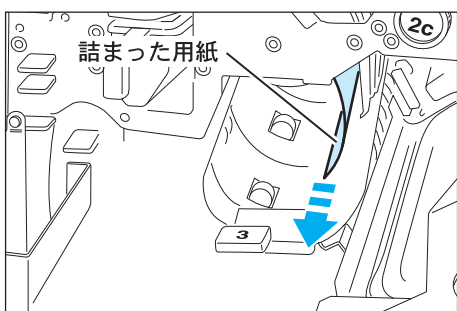
6 カバー G を閉じます。

●レバー 3 内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー 3 の内側で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー G を開け、[3] を下げて、用紙を除去してください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 レバー 3 を下に開きます。

3 詰まっている用紙を取り除きます。

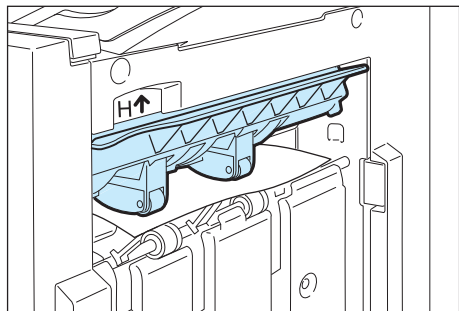
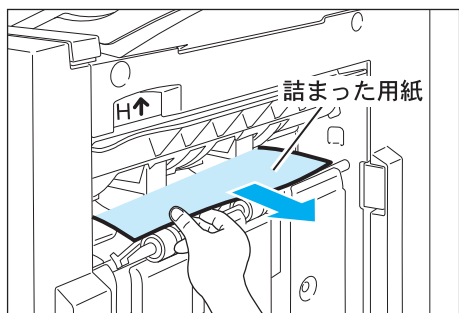
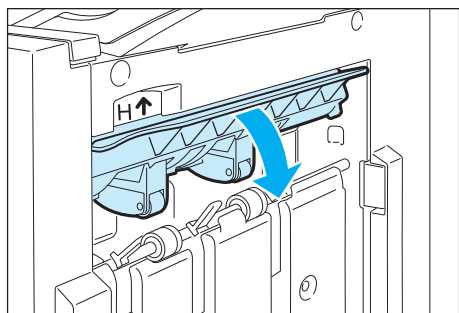
注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

4 レバー 3 を元に戻します。

5 カバー G を閉じます。

●フィニッシャートレイ付近で詰まった場合

フィニッシャートレイのカバー H 付近で用紙が詰まると、次のどれかのメッセージが表示されます。

「紙づまり：カバー G の右側面のカバー [H] を開け、すべての用紙を除去してください」
「紙づまり：カバー G の右側面のカバー [H] を開け、奥につまっている用紙を除去してください」

1 フィニッシャー右側面にあるカバー H を上に開けます。

2 詰まっている用紙を、右方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

3 カバー H を元に戻します。

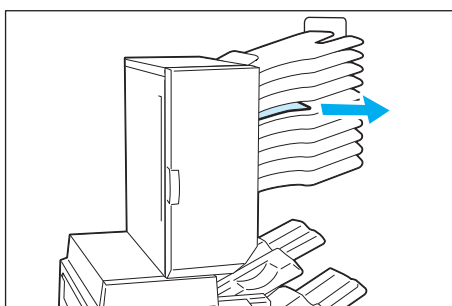
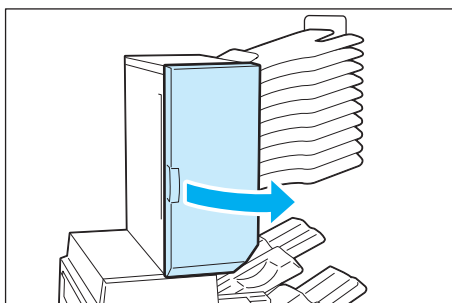
10 ビン出力装置での紙づまり

10 ビン出力装置付きフィニッシャー（オプション）の 10 ビン出力装置で用紙が詰まると、次のどれかのメッセージが表示されます。

①「紙づまり：メールボックスビン N の用紙を除去しメールボックスのカバーを開け閉めしてください」
②「紙づまり：メールボックスのカバーを開け [7a] を左方向に開け、用紙を除去してください」

ポイント

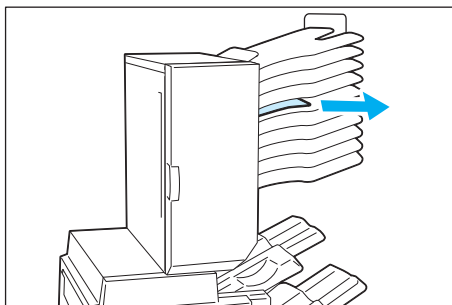
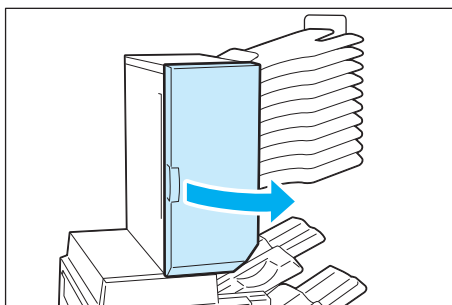
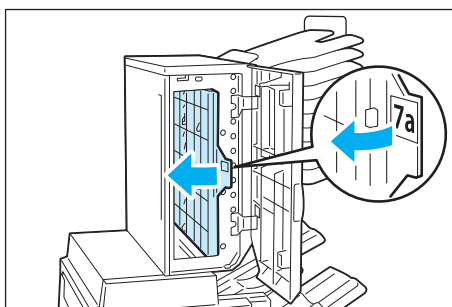
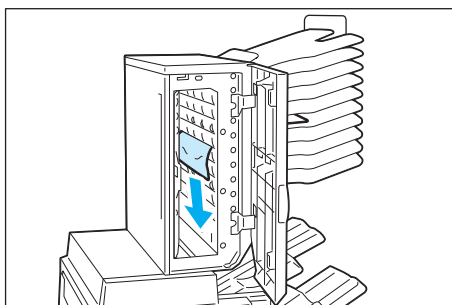
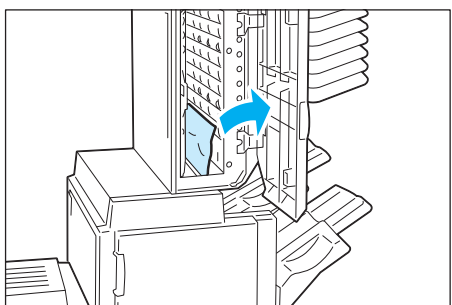
● メッセージの「メールボックスビン N」の「N」には、ビンを表す番号（1 ～ 10）のどれかが入ります。

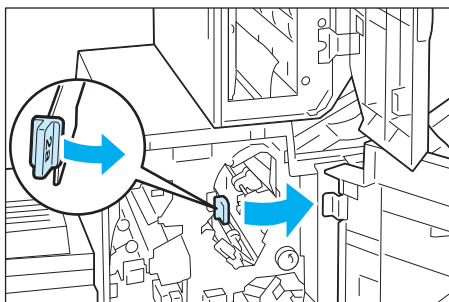
●メッセージ①の場合

1 10ビン出力装置の排出口から用紙が出ている場合は、用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

2 10 ビン出力装置のフロントカバーを開けます。

3 10 ビン出力装置のフロントカバーを閉じます。

ポイント

● カバーを開け閉めする操作は、詰まった用紙を取り除いたことをプリンターに認識させるために必要です。必ず行ってください。

●メッセージ②の場合

1 10ビン出力装置の排出口から用紙が出ている場合は、用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

2 10 ビン出力装置のフロントカバーを開けます。

3 カバー 7a を左方向に開きます。

4 10ビン出力装置の排出口から用紙が出ている場合は、下向きにゆっくり引き抜いて、取り除きます。

5 10ビン出力装置の下側から用紙が出ている場合は、上向きにゆっくり引き抜いて、取り除きます。

6 それでも用紙が取り除けない場合は、フィニッシャーのカバー G を開けます。

7 レバー 2a を左方向に開きます。

8 詰まっている用紙を取り除きます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

9 レバー 2a を元に戻します。

10 フィニッシャーのカバー G を閉じます。

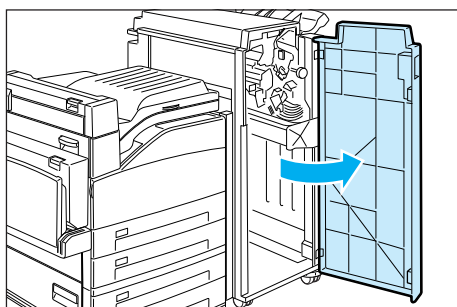
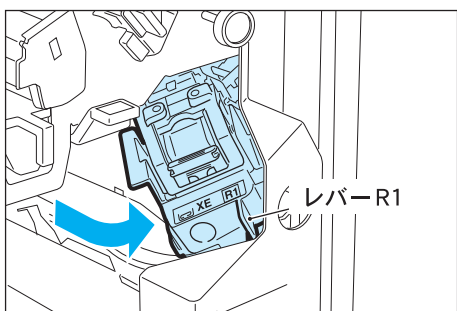
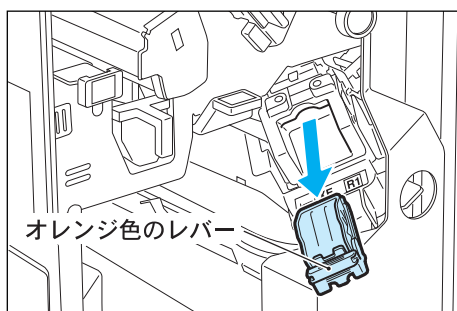
11 10 ビン出力装置のカバー 7a を閉じます。

12 10 ビン出力装置のフロントカバーを閉じます。

ホチキス針が詰まって困った！

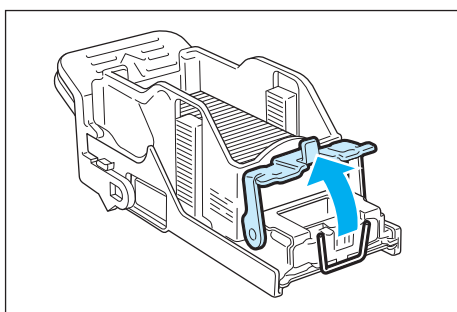
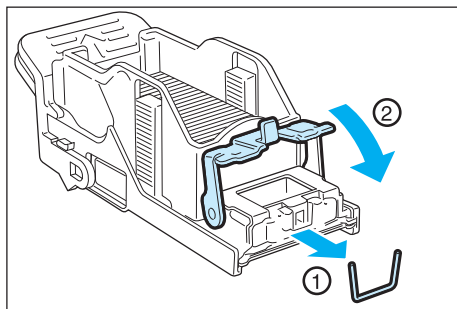
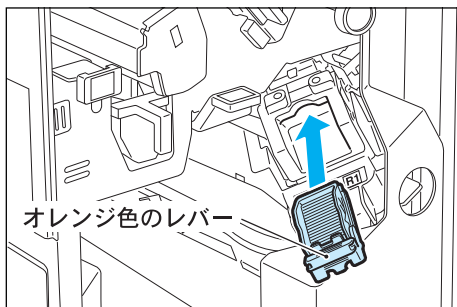
ホチキス針がホチキスカートリッジ内で詰まると、次のメッセージが表示されます。

「針づまり：カバー G を開け、[R1] につまっているホチキスの針を除去してください」

⚠注意
・ 詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 ホチキスカートリッジホルダーのレバー R1 を持って、ホチキスカートリッジホルダーを右端（手前）へ引き寄せます。

3 オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。

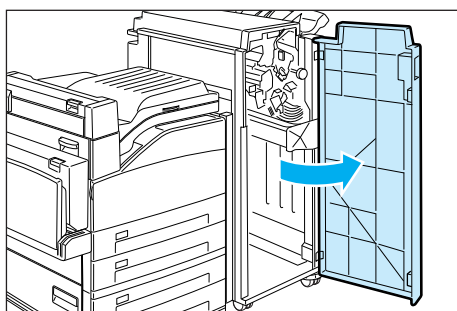
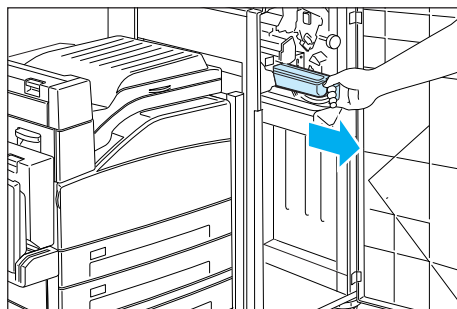
ポイント

- ホチキスカートリッジはしっかりセットされています。取り出す際は、強めにホチキスカートリッジを引いてください。

4 ホチキスカートリッジの図の位置にある金属部分を押し上げます。

5 詰まったホチキス針を取り除き（①）、手順４で押し上げた金属部分を元に戻します（②）。

6 オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジをしっかりと押し込みます。

7 カバー G を閉じます。

パンチくずの処理で困った！

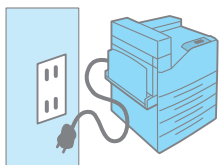
フィニッシャー（オプション）を装着している場合には、パンチ穴のクズがパンチダストボックス R4 にたまると、次のメッセージが表示されます。

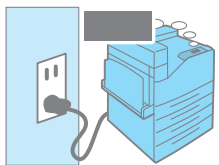
「カバー G を開け、パンチダストボックス [R4] のくずを捨ててください」

1 フィニッシャーのカバー G を開けます。

2 パンチダストボックスをゆっくり引き出します。

3 パンチ穴のクズを捨て、パンチダストボックスを元に戻します。

4 カバー G を閉じます。

機械本体のトラブルや操作で困った！

●電源が入らない

電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー

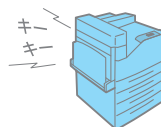
節電モード（スリープモード）に入っている可能性があります。
操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードが解除されます。
節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●異常な音がする

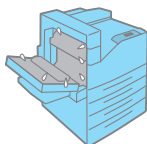
次の点を順番に確認してください。

1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。

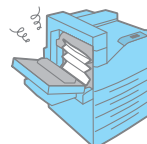
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

●スリープモードに移行しない

操作パネルでスリープモードへの移行を［**無効**］に設定している可能性があります。
その場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］＞［**スリープモード**］を［**有効**］にしてください。

●機械内部に結露が発生！

操作パネルで、スリープモードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
   用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
   設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 適切な用紙を使用していますか。
   本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。
   ➔ 44 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

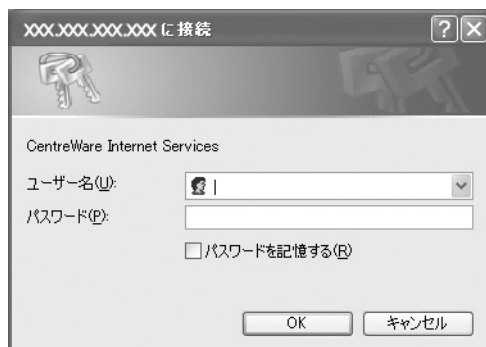
4. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
   本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

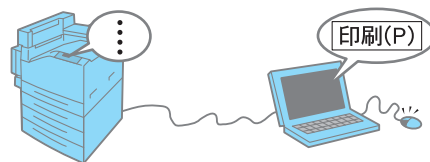
本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、[機能設定リスト] を印刷してみるのがお勧めです。「コミュニケーション設定」で確認できます。
➔ 70 ページ

●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。次の画面が表示されたら、[ユーザー名] に CentreWare Internet Services の機械管理者 ID を、[パスワード] に機械管理者 ID のパスワードを入力してください。CentreWare Internet Services の機械管理者 ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。

機械管理者 ID：11111
パスワード：x-admin

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。

電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが〈I〉側になっているかを確認します。
電源コードは、念のため、本機とコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスケーブルは、正しく差し込まれていますか。

いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

［**オフライン**］と表示されている場合は、〈**オンライン**〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。
メニュー画面になっている場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」および「エラーコード一覧」をご覧ください。
本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。
➔ 121、128 ページ

6. 使用するポートは［**起動**］になっていますか。

ポートの状態は、［機能設定リスト］で確認できます。［**停止**］の場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］から使用するポートを選択し、［**ポートの起動**］を変更してください。

7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。

購入時、本機の双方向通信の設定は［**有効**］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していないと印刷できません。この場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**パラレル**］＞［**双方向通信**］を［**無効**］にしてください。

8. ネットワークプリンターの場合、本機の IP アドレスは正しく設定されていますか。
また、受信制限の設定が間違っていませんか。

   機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

9. 1 度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。

   LPD スプールをメモリースプールに設定している場合に、この現象が発生することがあります。
   1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
   印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。

10. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

   弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきや OHP フィルムなど）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で、［**高精細**］を選択している場合は、［**標準**］に変更して印刷してください。

2. TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンターのプロパティダイアログボックスの［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。

   ➔ プリンタードライバーのヘルプ

3. 受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［**メモリー設定**］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。
受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。
また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。

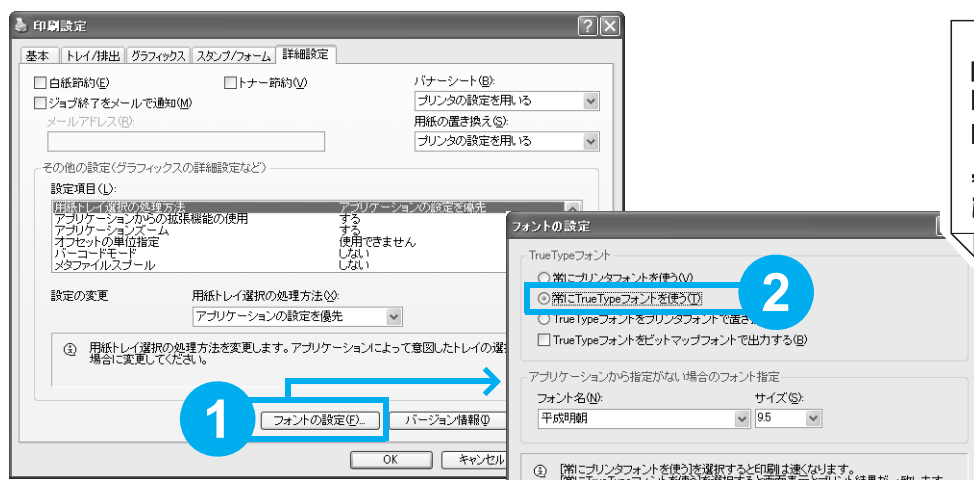
●プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう

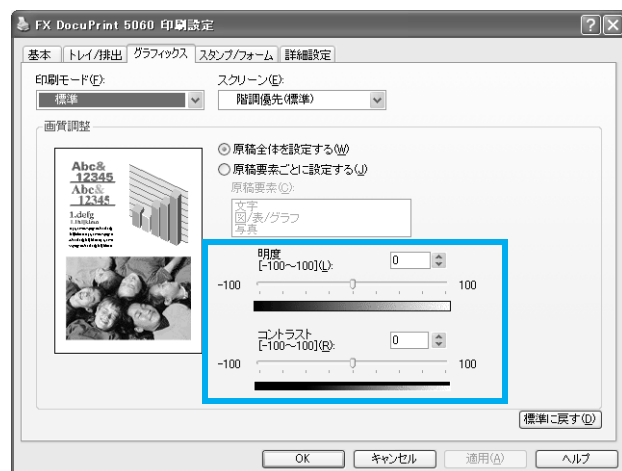
データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をします。
〈**オンライン**〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを、データを強制排出する場合は、〈**OK**〉ボタンを押してください。
中止および排出が終わったら、もう一度〈**オンライン**〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。

印字品質や画質で困った！

ユーザーズガイドでは、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］を選択し、［**常に TrueType フォントを使う**］に設定して、印刷してみてください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**グラフィックス**］タブの設定を変更してみてください。

●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

   本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

   ➔ 44 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。

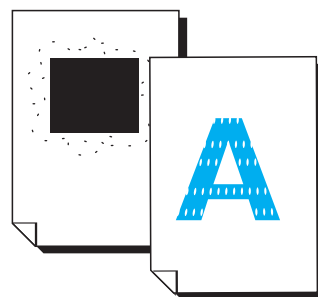
   別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

4. 上記に該当しない場合は、定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散

適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 44 ページ

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

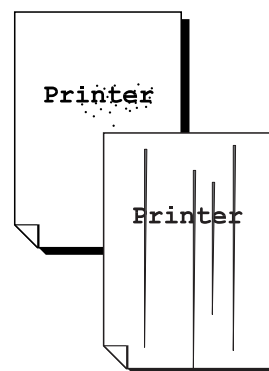
   数枚印刷してください。

2. 本機の内部が汚れている可能性があります。

   その場合は、プリンターの内部を清掃してください。

   ➔ ユーザーズガイド

3. ドラムカートリッジや定着ユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

   弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

   本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

   ➔ 44 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 本機内部に結露が発生している可能性があります。

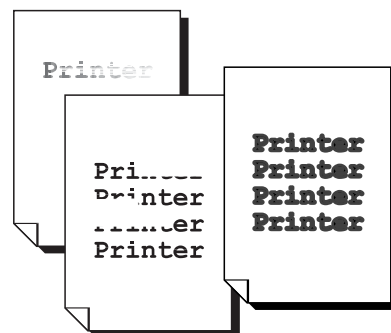
   操作パネルを使用して、スリープモードへの移行時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

4. ドラムカートリッジや定着ユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。

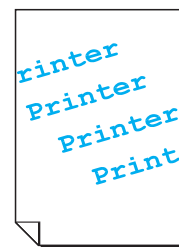
   弊社のプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

5. 白く筋が入る場合は、電源投入時の画質調整時間を延長するように設定すると改善される可能性があります。

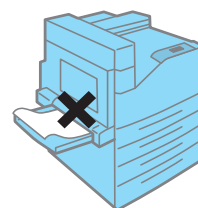
   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］＞［**画質調整時間延長**］を［**する**］にしてください。ただし、この設定をすると、ウオームアップ時間が通常よりも長くなり、ドラムカートリッジの寿命が若干短くなります。

   ➔ ユーザーズガイド

●斜めに印刷される

手差しトレイ、またはトレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
また、手差しトレイを使用している場合は、セットする用紙に対してトレイの長さは十分ですか。手差しトレイは、セットする用紙の長さに合わせて延長できます。

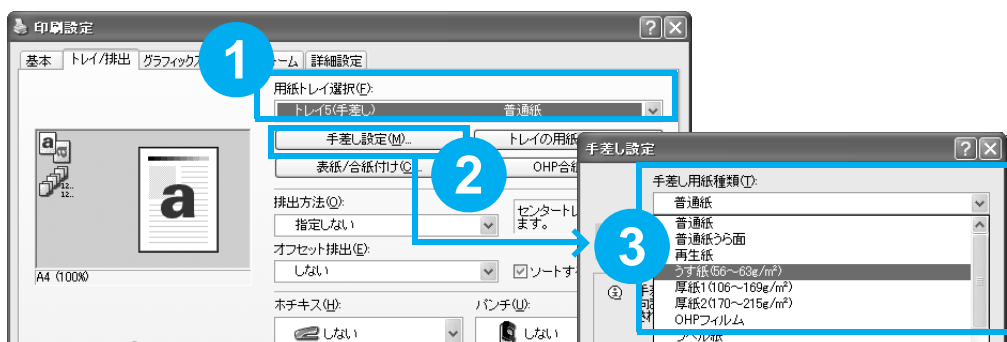
➔ 47、48 ページ

用紙トレイや用紙送りで困った！

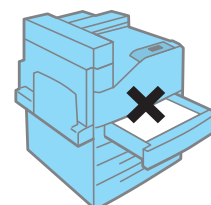
●手差しトレイから用紙が給紙されない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
［**トレイ / 排出**］タブで、次の 2 つをチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。

手差しトレイは、自動選択の対象ではありません。手差しトレイを選択してください。

2. 用紙の種類を選択しましたか。

［**手差し設定**］→［**手差し用紙種類**］で用紙の種類を選択してください。

●トレイ 1 ～ 4、6 から用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。

印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。

いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

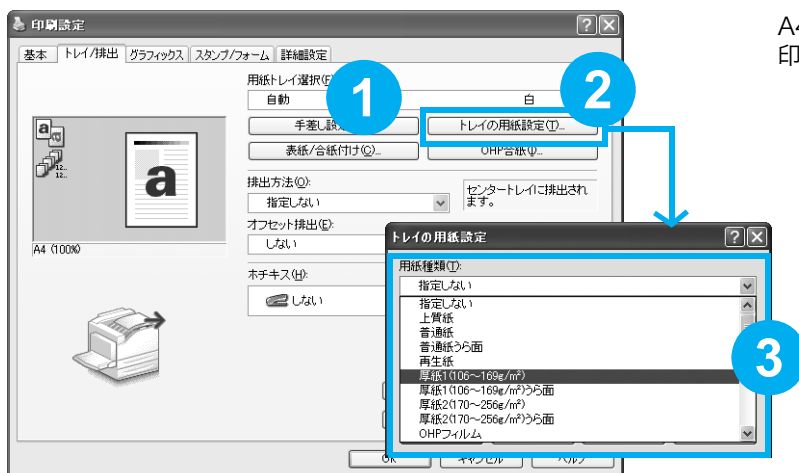
●正しいトレイが選択されない

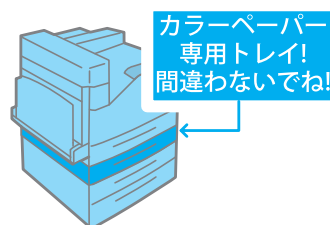
本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

本機側

1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。
   ➔ 56 ページ
4. 定型外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
   ➔ 55 ページ

プリンタードライバーの［基本］または［トレイ / 排出］タブ

1. サイズが異なる場合
   ［**出力用紙サイズ**］の設定は正しいですか。また、［**用紙トレイ選択**］で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が異なる場合
   普通紙以外に印刷する場合、［**トレイの用紙設定**］を設定しましたか。
   購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で［**自動**］を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

●特別なトレイ、間違って使われないようにしたい

たとえば、トレイ 2 には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまったり、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。
こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの用紙種類**］で専用にしたいトレイを選択し、ユーザー 1 ～ 5 のどれかに変更します。

これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

●勝手にトレイが切り替わって困る

トレイ 1 とトレイ 2 の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ 2 は再生紙専用なので、トレイ 1 の用紙がなくなったときにトレイ 2 に切り替わっては困る！
こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**用紙の優先順位**］＞［**再生紙**］を選択し、［**設定しない**］に変更します。

これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

また、トレイ 2 自身を自動トレイ選択の対象から外すこともできます。その場合は、[**機械管理者メニュー**] > [**プリント設定**] > [**トレイの優先順位**] で [**トレイ 2**] を選択し、[**自動トレイ切替対象外**] に変更します。

プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバー用 CD-ROM が見つからない

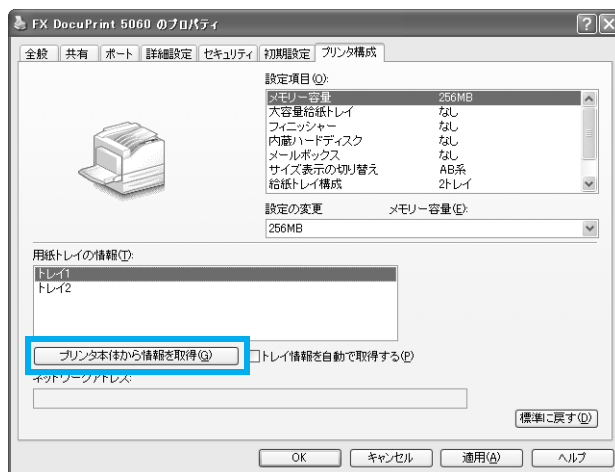
プリンタードライバーは、弊社のホームページからもダウンロードできます。
弊社のホームページでは、最新のプリンタードライバーを提供しているので、プリンターに同梱されていた CD-ROM が見つからない場合だけでなく、お使いのプリンタードライバーをバージョンアップする場合にも、ご利用ください。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。

http://download.fujixerox.co.jp/

ダウンロードファイルの保存先は、任意のわかりやすい場所（デスクトップなど）に新規にフォルダーを作成し、そこに保存されることをお勧めします。

●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
［**プリンタ構成**］タブで、オプション品の設定をします。手順は次のとおりです。

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］を選択します。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［**ファイル**］→［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**プリンタ構成**］タブ→［**プリンタ本体から情報を取得**］をクリックします。

ポイント

- 設定できないときは、ユーザー権限を確認してください。管理者の権利がないと、設定できません。
- 本機をパラレルケーブルまたは USB ケーブルで、コンピューターと直接接続している場合、この機能を使用できません。それぞれのオプションについて、手動で設定してください。

●プリンタードライバーをインストールできない

ドライバー CD キットの CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

マニュアルの表示のしかた ➔ 34 ページ

ここでは、弊社のホームページからダウンロードしている場合で、インストールできないときの原因を、いくつか紹介します。

1. ダウンロードできない

ダウンロードサービスへのアクセスが混雑していると、「接続できない」といったエラーが表示されることがあります。このときは、時間をおいて、再度ダウンロードしてみてください。

2. 解凍できない

ダウンロードしたファイルとダウンロードページの説明項目に記載されている【FILE SIZE】が一致しないときは、ダウンロード時に通信回線のどこかでエラーが発生し、正常にファイルがダウンロードされなかったことが考えられます。
再度ダウンロードし直してください。

3. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールつきのドライバー）

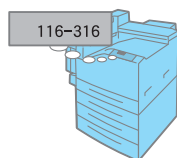
ネットワーク環境の場合は、標準セットアップが簡単なのでお勧めします。
パラレル接続の場合は、カスタムインストールで［**プリンタの指定方法**］は［**ローカルプリンタを指定する**］、［**ポート**］は［**LPT1**］を選択します。
USB 接続の場合は、インストールツールを使用しません。[**セットアップ方法の選択**] 画面で [**USB で接続する場合は**] を選択し、手順を確認してください。

4. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールなしのドライバー）

●ポートの作り方
Windows 2000/Windows XP/Windows Vista/Windows 2003 Server の場合は、［**ローカルプリンタ**］（Windows Vista では［**ローカルプリンタを追加します**］）を選択して、［**新しいポートの作成**］で［**StandardTCP/IP Port**］を追加します。
パラレル接続の場合は、ローカルプリンターの設定で［**LPT1**］を選択します。
USB 接続の場合は、ドライバーのインストール時に、自動的に USB ポートが作成されます。

●製造元と本機の選び方
［**ディスク使用**］を選択して、ドライバーが入っているところ（CD-ROM ドライブやコンピューター内のフォルダー）を選択します。

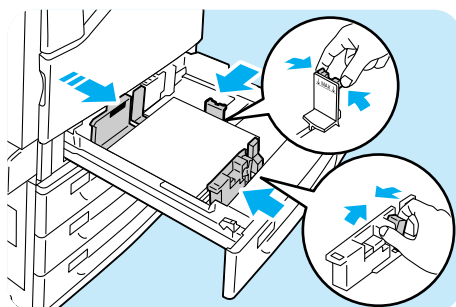
メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ ➔ 121 ページ
エラーコード ➔ 128 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

●用紙はセットされているのに、「セット」と表示される

正しく用紙をセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。
本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、弊社のプリンターサポートデスクにご連絡ください。

	メッセージ	状態 / 原因 / 処置
G	G の上の排出トレイにある用紙を取り出してください	用紙サイズが混在している場合など、フィニッシャー（オプション）の排出トレイに正しく出力できません。 出力されている用紙を排出トレイから取り出してください。
ア	エラー終了しました ***-***	エラーが発生して、正しく印刷されませんでした。 ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ ユーザーズガイド
カ	カバー G を開け、パンチダストボックス [R4] のくずを捨ててください	フィニッシャー（オプション）のパンチダストボックス R4 が、パンチ穴のクズでいっぱいになりました。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、パンチダストボックスのクズを捨ててください。 ➔ 106 ページ
	カバー G を開けて、パンチダストボックス [R4] を正しくセットしてください	フィニッシャー（オプション）のパンチダストボックス R4 が正しくセットされていません。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、パンチダストボックス R4 を正しくセットしてください。
	カバー G を開け、ホチキス [R1] の針を補給してください	フィニッシャー（オプション）のホチキス針がなくなりました。 新しいホチキス針に交換してください。 ➔ 66 ページ
	カバー G を開け、ホチキスカートリッジ [R1] を正しくセットしてください	フィニッシャー（オプション）のホチキスカートリッジ R1 が正しくセットされていません。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、ホチキスカートリッジ R1 を正しくセットしてください。
	カバー X を閉じてください（X：A ～ F のどれか）	カバー X が開いています。 表示されているカバーをしっかりと閉じてください。
	紙づまり：A を開け、[A1] を繰り返し押し下げ用紙を除去し、用紙がないときは、[A2] を下げて用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバー A を開け、レバー A1 を繰り返し押し下げて、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 詰まっている用紙がみつからない場合は、レバー A2 を下げて、確認してください。 ➔ 82 ページ
	紙づまり：A を開け、[A1] を繰り返し押し下げ、用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバー A を開け、レバー A1 を繰り返し押し下げて、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 82 ページ
	紙づまり：カバー A を開け、[A2] を下げて用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバー A を開け、レバー A2 を下げて、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 82 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
紙づまり：カバー A を開け、E を開いて用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバー A、カバー E の順に開いて、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 88 ページ
紙づまり：カバー F を上に開け、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）のフィニッシャー接続部のカバー F（上面カバー）内で紙づまりが発生しています。 カバー F を上に開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 94 ページ
紙づまり：カバー G の上の排出トレイから用紙を除去し、カバー G を開け、[2a] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の排出トレイで紙づまりが発生しています。 排出トレイの用紙を取り除いてください。そのあと、フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、2a を開け、そのまま 2c を回して詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 96 ページ
紙づまり：カバー G の上の排出トレイから用紙を除去し、カバー G を開け [2a] を開け用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の排出トレイで紙づまりが発生しています。 排出トレイの用紙を取り除いてください。そのあと、フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、2a を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 95 ページ
紙づまり：カバー G の右側面のカバー [H] を開け、すべての用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）のフィニシャートレイ付近で紙づまりが発生しています。 フィニッシャー右側のカバー H を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 100 ページ
紙づまり：カバー G の右側面のカバー [H] を開け、奥につまっている用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）のフィニシャートレイ付近で紙づまりが発生しています。 フィニッシャー右側のカバー H を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 100 ページ
紙づまり：カバー G を開け、[2a] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、2a を開け、そのまま 2c を回して詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 96 ページ
紙づまり：カバー G を開け [2a] を開けて、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 フィニッシャーのカバーG（正面カバー）を開け、2a を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 95 ページ
紙づまり：カバー G を開け、[2b] を開けて用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 フィニッシャーのカバーG（正面カバー）を開け、2b を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 97 ページ
紙づまり：カバー G を開け、[2b] を開けて [2c] を回して、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、2b を開け、そのまま 2c を回して詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 98 ページ
紙づまり：カバー G を開け、[3] を下げて、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 フィニッシャーのカバー G（正面カバー）を開け、3 を下げて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 99 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
紙づまり：カバー X を開け、用紙を除去してください（X：A ～ D のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 表示されているカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 80 ページ
紙づまり：手差しトレイから、すべての用紙を除去し、もう一度セットしてください	手差し部分で紙づまりが発生しています。 手差しトレイから詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、手差しトレイに用紙をセットし直してください。 ➔ 89 ページ
紙づまり：トレイ 6 を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください	大容量給紙トレイ（オプション）のトレイ 6 で紙づまりが発生しています。トレイ 6 を開け、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 93 ページ
紙づまり：トレイ 6 を左に移動し、上部カバーを開け、用紙を除去してください	大容量給紙トレイ（オプション）のトレイ 6 の上部カバーで紙づまりが発生しています。 大容量給紙トレイの上部カバーの取っ手を持ち、大容量給紙トレイを左方向に移動します。トレイ 6 の上部カバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 93 ページ
紙づまり：トレイ 6 を左に移動してください	大容量給紙トレイ（オプション）で紙づまりが発生しています。 大容量給紙トレイの上部カバーの取っ手を持ち、大容量給紙トレイを左方向に移動してください。 ➔ 92 ページ
紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください（N：1 ～ 4 のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 89 ページ
紙づまり：メールボックスのカバーを開け [7a] を左方向に開け、用紙を除去してください	10 ビン出力装置付きフィニッシャー（オプション）の内部で紙づまりが発生しています。 10 ビン出力装置のフロントカバーを開け、7a を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 101 ページ
紙づまり：メールボックスビン N の用紙を除去しメールボックスのカバーを開け閉めしてください（N：1 ～ 10 のどれか）	10 ビン出力装置付きフィニッシャー（オプション）のビン N で紙づまりが発生しています。 詰まっている用紙を取り除いてから、10 ビン出力装置のフロントカバーを開け閉めしてください。 ➔ 101 ページ
サ 正面カバーを閉じてください	正面カバーが開いています。 正面カバーを閉じてください。
センタートレイの用紙を取り出してください	センタートレイの容量がいっぱいになりました。 センタートレイから出力された用紙を取り除いてください。
手差しに用紙を補給＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイの用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 47 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
手差しの用紙を確認 ＜サイズ + 方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 47 ページ
手差しを確認し［OK］ ＜サイズ+方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されている用紙が手差しトレイにセットされているかを確認し、〈OK〉ボタンを押してください。 なお〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
電源を切 / 入して ください　***-***	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。 ➔ ユーザーズガイド
トナーカートリッジのタイプが違います	本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 58 ページ
トナーカートリッジを交換してください	トナーカートリッジのトナーがなくなりました。または、トナーカートリッジに異常が発生したため、機械が停止しました。 トナーカートリッジを新しいものに交換してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 62 ページ
ドラムカートリッジのタイプが違います	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 58 ページ
ドラムカートリッジを確認してください	ドラムカートリッジのテープがついたままになっています。 ドラムカートリッジのテープをはがしてから、セットしてください。
ドラムカートリッジを交換してください	ドラムカートリッジの寿命です。または、ドラムカートリッジに異常が発生したため、機械が停止しました。 ドラムカートリッジを新しいものと交換してください。 ➔ 63 ページ
ドラムカートリッジを正しくセットしてください	ドラムカートリッジが正しくセットされていません。 ドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 63 ページ
トレイ 6 の上部カバーを閉じてください	大容量給紙トレイ（オプション）の上部カバーが開いています。 上部カバーを押し込んでください。
トレイ 6 を右に戻してください	大容量給紙トレイ（オプション）が、正しい位置に戻っていません。 元の位置に戻してください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トレイN（優先）にセット ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1～4、6のどれか）	印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイの用紙がなくなりました。 該当するトレイに用紙をセットしてください。 また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ・方向・紙質の用紙に変更してください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。
トレイNの用紙ガイドと用紙の位置を確認 （N：1～4、6のどれか）	トレイNが引き出されています。 用紙が正しくセットされていることを確認してから、トレイNをしっかり押し込んでください。
トレイNに用紙を補給 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1～4、6のどれか）	トレイNの用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 48 ページ、50 ページ、52 ページ
i トレイNの用紙を確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1～4、6のどれか）	トレイNに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 48 ページ、50 ページ、52 ページ
針づまり：カバーGを開け、[R1] につまっているホチキスの針を除去してください	フィニッシャー（オプション）の内部でホチキスの針づまりが発生しました。 フィニッシャーのカバーG（正面カバー）を開け、R1 に詰まっているホチキスの針を除去してください。 ➔ 104 ページ
フィニッシャー正面カバーGを閉じてください	フィニッシャー（オプション）のカバーG（正面カバー）が開いています。 フィニッシャーのカバーG（正面カバー）をしっかりと閉じてください。
フィニッシャートレイから用紙を取り出してください	フィニッシャー（オプション）のフィニッシャートレイの容量がいっぱいになりました。 フィニッシャートレイから出力された用紙を取り除いてください。
フィニッシャートレイの下にある障害物を除去してください	フィニッシャー（オプション）のフィニッシャートレイの下に障害物が置かれています。 障害物を取り除き、エラーを解除するためにいったんフィニッシャートレイの上の用紙を取り除いてください。
フィニッシャートレイの用紙を取り出してください	フィニッシャー（オプション）のフィニッシャートレイの容量がいっぱいになりました。 フィニッシャートレイから出力された用紙を取り除いてください。
フィニッシャー右側面のカバー [H] を開け、用紙を除去してください	フィニッシャー（オプション）のフィニシャートレイ付近で紙づまりしています。 フィニシャー右側のカバーH を開けて詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 100 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
フィニッシャー右側面のカバー [H] を閉じてください	フィニッシャー右側のカバー H が開いています。 カバー H をしっかりと閉じてください。
プリントできます ***-***	本機に何らかの障害が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 128 ページ、ユーザーズガイド
プリントできます ℹDNS サーバ更新不可	DNS から IP アドレスを取得できませんでした。 手動で IP アドレスを設定してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ
プリントできます ℹIPvx アドレス重複 （vx：v4 または v6）	IP アドレスが重複しています。IP アドレスを変更してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ 30 ページ
プリントできます ℹ同じ SMB ホスト名あり	同じ SMB ホスト名が存在しています。 ホスト名を変更してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ
プリントできます ℹトナー予備用意	トナーカートリッジの交換時期が近づいています。 トナーがなくなり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページは、約 4,200 ページ*1 です。 この間に、新しいトナーカートリッジの予備を用意してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム交換	ドラムカートリッジの寿命です。 操作パネルの［システム設定］＞［ドラム寿命動作］が［プリント停止しない］に設定されている場合は、ドラムカートリッジの寿命がきても機械が停止せずにこのメッセージが表示され、しばらくの間は継続して使用できます。 ただし、印刷画質などの本機の性能に影響が出ることがあるので、ドラムカートリッジを新しいものと交換することをおすすめします。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム交換時期	まもなくドラムカートリッジの交換時期になります。 ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、DocuPrint 5060 の場合は約 1,600 ページ*1、DocuPrint 4060 の場合は約 1,400 ページ*1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジを用意してください なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メ
ヤ
ラ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ドラム予備用意	ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。 ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、DocuPrint 5060 の場合は約 5,300 ページ *1、DocuPrint 4060 の場合は約 4,700 ページ *1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジの予備を用意してください。 また、本機では、残り印刷可能ページ数が約 1,600 ページ *1、(DocuPrint 4060 の場合は 1,400 ページ *1) になった時点で、再度、新しいドラムカートリッジの準備を促すメッセージ（[ドラム交換時期]）が表示されます。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
メールボックスのカバーを 閉じてください	10 ビン出力装置（オプション）のフロントカバーが開いています。 正面カバーをしっかりと閉じてください。
メールボックスビン N から 用紙を取り出してください (N：1 ～ 10 のどれか)	10 ビン出力装置付きフィニッシャー（オプション）のビン N がいっぱいです。 ビン N から用紙を取り出してください。
用紙種類がないため 他の用紙に変更 ［OK］でプリント開始 ［プリント中止］でキャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈OK〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
料金不足 お金挿入	関連機器の Coin Kit を接続している場合、印刷中に料金が不足したためプリントを一時停止しました。印刷に必要なお金を挿入してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
料金不足 コピーカード挿入	関連機器の Dispenser を接続している場合、印刷中に料金が不足したためプリントを一時停止しました。料金度数が残っているカードを挿入してください。 なお、〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

*1：印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。
印刷条件などの詳細について ➔ 58 ページ

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、本機の操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
なお、エラーコードの一部を下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

- ここに記載されていないエラーコードについては、ユーザーズガイドのエラーコードをご覧ください。

エラーコード	原因 / 処置
012-210 012-211 012-212 012-213 012-221 012-223 012-224 012-231 012-232 012-233 012-234 012-247 012-260 012-263 012-282 012-283 012-284 012-291 012-295 012-296	フィニッシャー（オプション）が故障しました。 本機の電源を切って、入れ直してください。それでも状態が改善されないときは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
016-400	802.1 x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。 ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。
016-401	802.1x 認証方式が処理できません。 本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。
016-402	認証接続がタイムアウトになりました。 本機と物理的ネット接続されている「認証装置」のスイッチ設定やネット接続を確認し、正しく接続されているか確認してください。
016-403	ルート証明書が一致しませんでした。 認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。 サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、デバイスの 802.1x の設定項目の、「サーバー証明書の検証」を無効にしてください。
016-404	内部エラーが発生しました。 再度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

エラーコード	原因 / 処置
016-405	システム起動中に、証明書データベースファイルに異常が検出されました。 証明書の初期化を実行してください。
016-461	操作パネルで［イメージログ転送］の［転送保証レベル］が［高］に設定されている場合、未転送イメージログ停滞による新規ジョブ作成制限によって、新規ジョブが生成されません。 イメージログを管理するサーバーの状態やネットワークの状態を確認し、イメージログサーバーへのイメージログ転送を阻害する要因を解消してください。 次のどちらかの方法で処置してください。 ・[転送タイミング] の設定で [電源投入時] または [一定時間経過時] が [有効] に設定されていることを確認し、未転送ログをすべて転送する。ただし、[転送タイミング] の設定が [電源投入時] のみ [有効] の場合は、未転送ログを転送するために電源をけり、入れ直す必要があります。 ・［転送保証レベル］を［低］に変更する。この場合、イメージログは転送されずに、順次消去されることがあります。 PostScript の場合に電源を切ってから入れ直したとき、または本機が自動的に再起動したときには、再度、電源を切り、入れ直す必要があります。
016-799	プリントデータに不正なパラメーターが含まれています。 たとえば、プリンタードライバーまたはアプリケーションで、用紙サイズ、給紙トレイ、両面指定、排出トレイなどが、本機では処理できない組み合わせに設定されている可能性があります。設定を変更してから、もう一度印刷を指示してください。 または、用紙が正しくセットされていません。 用紙ガイドが正しくセットされているか、セットした用紙が上限を超えていないか、原稿の用紙サイズとプリンター本体にセットされている用紙サイズが一致しているか確認してください。
027-442	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 1」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-443	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 2」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-444	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 3」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-445	手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。 正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。
027-447	IP v 6 アドレスが重複しています。 本機の IPv6「リンクローカルアドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
071-211 072-211 073-211 074-211 077-211	異なるタイプの用紙トレイが取り付けられていることを検知しました。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
078-211 078-212	大容量給紙トレイが故障しました。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

素朴な疑問

Q.　対応している OS やネットワーク環境は？

A.　使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

○：標準でサポート、●：オプション

接続形態	ローカル		ネットワーク									
ポート名	パラレル*1	USB 2.0	LPD	NetWare		SMB		IPP	Port 9100	Ether Talk	WSD	BMLinkS
プロトコル	-	-	TCP/IP	TCP/IP	IPX/SPX	Net BEUI	TCP/IP	TCP/IP	TCP/IP	Apple Talk	TCP/IP	TCP/IP
Windows® 2000	●	○	○	○	○	○	○	○	○			○
Windows® XP	●	○	○	○	○		○	○	○			○
Windows Vista®	●	○	○	○	○		○	○	○		○	○
Windows Server® 2003	●	○	○	○	○		○	○	○			
Windows Server® 2008	●	○	○				○	○	○		○	
Mac OS® 8.6-9.2.2*2		●								●		
Mac OS X 10.3.9-10.4.11/10.5*2		●	●							●		

*1：パラレルポート（オプション）が必要です。
*2：PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付けると、Macintosh から、PostScript データを印刷できるようになります。

Q.　プリンタードライバーって何？

A.　プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ART EX で、付属のドライバー CD キットでは、Windows 2000/XP、Windows Vista、Windows Server 2003/2008 にそれぞれ対応した ART EX プリンタードライバーを提供しています。

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 46 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 57 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 58、59 ページ

Q. トナーセーブ機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 60 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 60 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 60 ページ

Q. 消耗品に記載されている「30K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、30K は、約 30,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。

Q.　「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A.　2ページ、4ページ、‥何ページの原稿を１枚にまとめても、片面１カウントになります。

Q.　プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A.　安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。また、ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q.　「ファームウエア」って何？

A.　弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエアのことを「ファームウエア」と呼びます。
必要に応じて、弊社 Web ページからダウンロードし、コンピューターからプリンター内のファームウエアをバージョンアップできます。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。
http://download.fujixerox.co.jp/

Q.　メモリーの増設はどのような場合に必要？

A.　本機では、次のような場合に、オプションの増設メモリーを取り付ける必要があります。
・ プリンタードライバーのページ印刷モードを使用して印刷する場合
　ページ印刷モードを［**する**］に設定すると、プリンター本体の印刷処理方法が変更されます。印刷するデータが大きい場合や、印刷を指示してもなかなか出力されない場合には、［**する**］を選択して印刷を試してください。
・ 印刷時にメモリー不足を示すエラーメッセージが頻繁に表示される場合
・ ハードディスク (オプション) を取り付ける場合

また、プリンタードライバーの印刷モードの設定と印刷する用紙サイズによって、メモリーの増設が必要な場合があります。
必要なメモリー容量については、下表を参考にしてください。なお、必要なメモリー容量の数値は、本機の使用環境などによっても異なります。

	印刷モード	用紙サイズ	メモリー容量 片面	メモリー容量 両面
			出力可能	出力可能
ART-EX プリンター ドライバー	標準	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
	高精細	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
PostScript プリンター ドライバー	標準	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
	高精細	A5	512MB （標準＋ 256MB）	512MB （標準＋ 256MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		

Q.　ハードディスク（オプション）はどのような場合に必要？

A.　本機では、次のような場合に、オプションのハードディスクを取り付ける必要があります。

- 次の機能を使用する場合
  サンプルプリント / セキュリティープリント / メールプリント / プライベートプリント / 認証プリント / 時刻指定プリント / フォントダウンロード / セキュリティ拡張キットの機能 /IEEE 802.1x 認証機能 /IPsec の証明書機能 / フィニッシャー機能 /ThinPrint® 機能
- 次の機能を増強したい場合
  フォームなどの登録数 / 電子ソート機能の性能 / スプール容量 / ログ採取数

また、ハードディスクを取り付ける場合は、増設メモリー（オプション）も必要です。

6

付録

オプション品一覧

主なオプション品は、次のとおりです。ご注文は、販売店までご連絡ください。

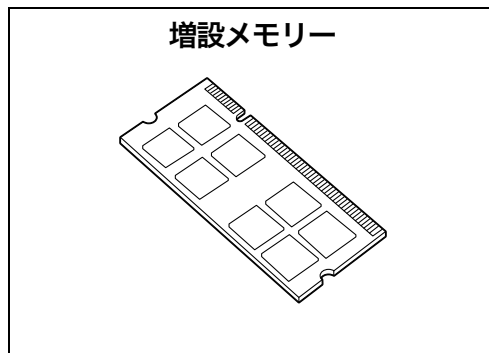
商品名	商品コード	備考
機能拡張キット（ハードディスク）	EC100974	ハードディスクを必要とする機能 ➔ 133 ページ 取り付け手順 ➔ 141 ページ ハードディスクを取り付けるときは、増設メモリーも必要です。
増設システムメモリー（256MB）	EC100975	増設メモリーを必要とする機能 ➔ 132 ページ 取り付け手順 ➔ 138 ページ
増設システムメモリー（512MB）	EC100976	
パラレルポート	EC100983	パラレルインターフェイスを使用する場合に必要です。 パラレルポートとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
ギガビットイーサネットカード	EL300761	伝送速度が 1Gbps の Ethernet インターフェイス (1000BASE-T) を使用する場合に必要です。 パラレルポートとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
パラレルインターフェイスケーブル（IBM PC/AT 用 D-sub25Pin）	E3200011	パラレルインターフェイスに接続するケーブルです。
2 トレイキャビネット	E3300141	標準紙（P 紙）を 500 枚までセットできる用紙トレイを 2 段装備しています。 カストマーエンジニア設置となりますので、別途設置料金が必要です。
大容量給紙キャビネット	E3300140	標準紙（P 紙）を 800 枚までセットできる用紙トレイと、1,200 枚までセットできる用紙トレイを装備しています。大量の印刷に適しています。 カストマーエンジニア設置となりますので、別途設置料金が必要です。
大容量給紙トレイ B1	E3300154	標準紙（P 紙）を 2,000 枚までセットできる用紙トレイを装備しています。大量の印刷に適しています。 カストマーエンジニア設置となりますので、別途設置料金が必要です。
フィニッシャー C1	Q3300013	ホチキス留めや、パンチ穴を開けることができます。排出トレイには最大 500 枚（P 紙）まで、フィニッシャートレイには最大 3,000 枚（P 紙）までスタックできます。 カストマーエンジニア設置となりますので、別途設置料金が必要です。
10 ビン出力装置付きフィニッシャー C1	LL300011	指定したビンへ出力できます。 カストマーエンジニア設置となりますので、別途設置料金が必要です。

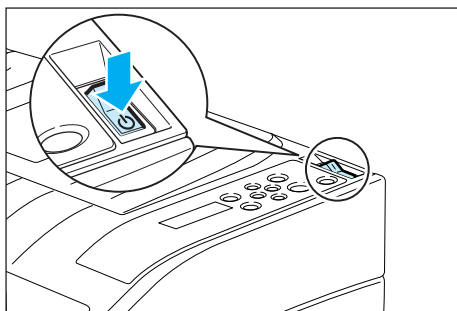
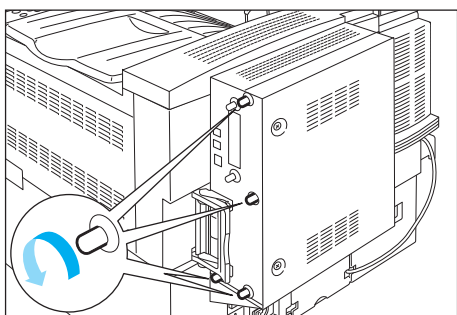
商品名	商品コード	備考
PostScript ソフトウエアキット（モリサワ 2 書体）	E3300156	本機をPostScript対応プリンターとして利用でき、Macintosh からも印刷できるようになります。
PostScript ソフトウエアキット（平成 3 書体）	E3300155	
セキュリティ拡張キット	EL300675	以下の機能を使用する場合に必要です。 ・イメージログ機能 ・複製管理機能 ・強制アノテーション機能 セキュリティ拡張キットの機能を使用するには、増設メモリーとハードディスクが必要です。
アクセサリー設置台	E3300142	IC カードを載せて使用する台です。

ポイント

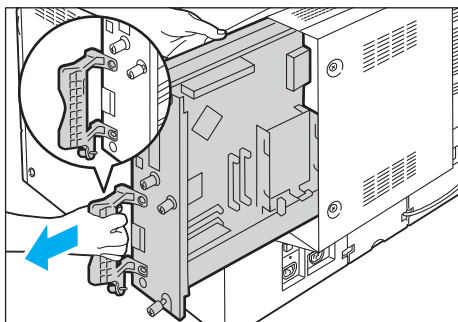
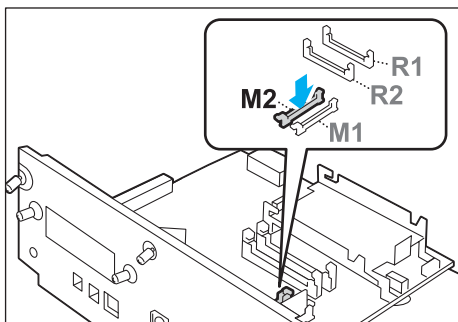
- 商品の種類や商品コードは 2009 年 3 月現在のものです。
- 価格などにつきましては、本機のカタログを参考にしてください。弊社 Web ページでは、カタログを PDF ファイルで用意しています。
  http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/

増設メモリーの取り付け

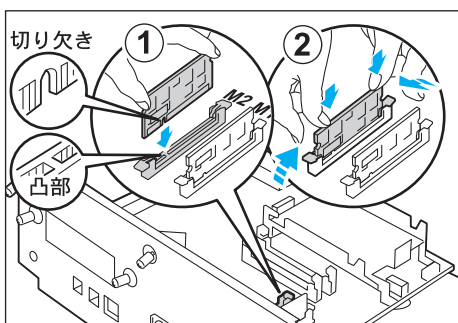
ここでは、本機にオプションの増設メモリーを取り付ける手順を説明します。

ポイント

- 本機のメモリー用スロットは 2 つです。スロット 1 には標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。増設メモリーはスロット 2 に取り付けてください。
- 本機では、最大 768MB までメモリー容量を増やすことができます。その場合は、スロット 2 に 512MB の増設メモリーを取り付けてください。

1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。
2. 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。

3. 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

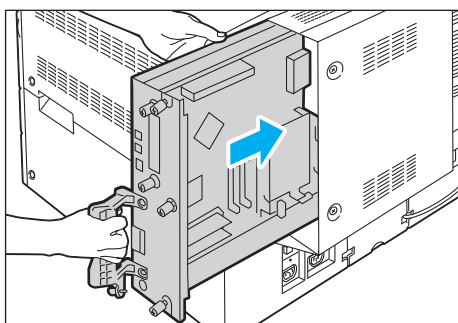
4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。

5 増設メモリーは、左図の M2 スロットに差し込みます。

注記

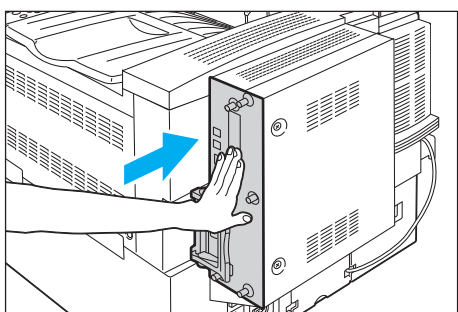
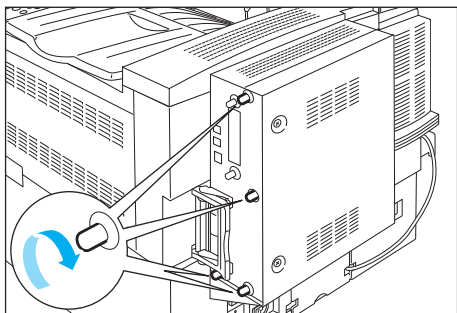
- R1/R2 スロットは、別のオプション用です。増設メモリーを差し込まないでください。
- M1 スロットには、標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。

切り欠き部分を本体側の M2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

ポイント

- 増設メモリーは確実に押し込んでください。
- 増設メモリーが確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

6 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

注記

- コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。

コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。

7 4 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

8 電源コードを接続します。
本機の電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

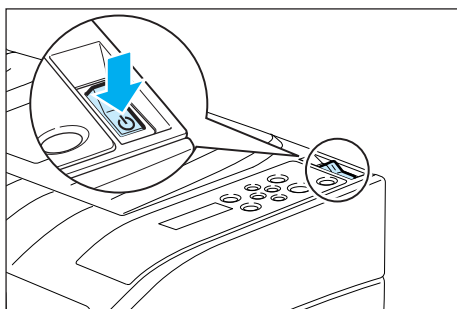
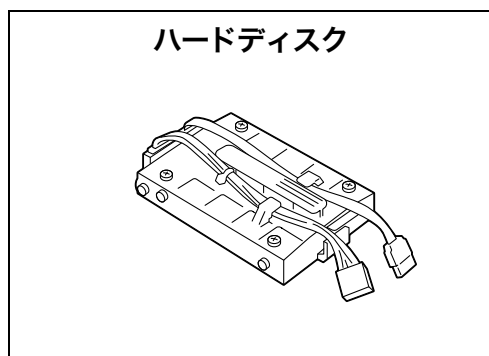
9 [機能設定リスト] を印刷して、「プリント設定」内の「メモリー」の「総容量」が正しく印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

これで、増設メモリーの取り付けは完了です。

ポイント

- 増設メモリーの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスでプリンター構成を変更してください。
  変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

ハードディスクの取り付け

ここでは、本機にオプションのハードディスクを取り付ける手順を説明します。
ハードディスクを取り付けるときは、増設メモリー（オプション）も必要です。

ハードディスク

1 プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

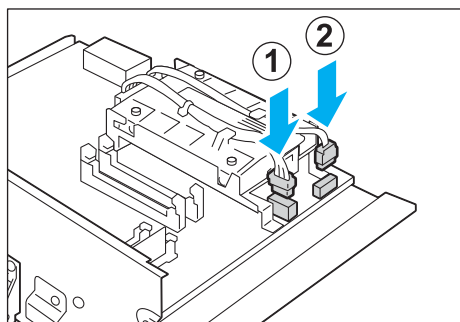
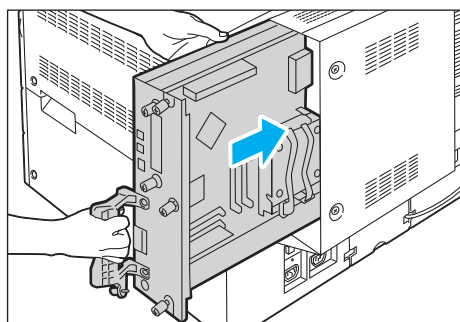
2 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。

3 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

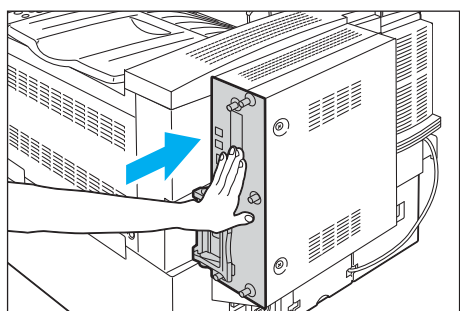
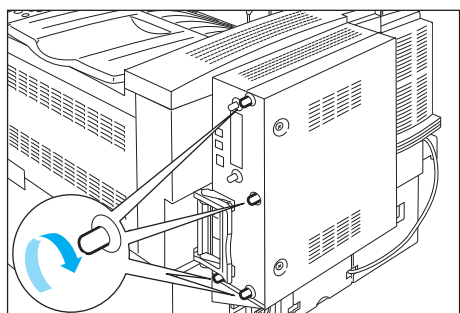
4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。

5 ハードディスクから出ているコネクターケーブルを外側にして、コントローラーボード上の金属のフレームの上に差し込みます。
ハードディスクの突起部をフレームのくぼみに正しくはめてください。

6 ハードディスクから出ているコネクターケーブルを、それぞれコントローラーボード上のコネクターに接続します。

7 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

- コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。

コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。

8 4 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

9 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

10 ［機能設定リスト］を印刷して、「システム設定」内の「機械構成」に「内蔵ハードディスク」と印刷されていることを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

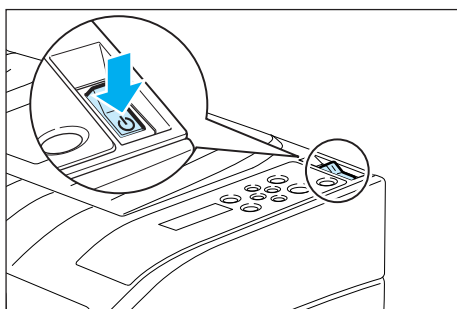
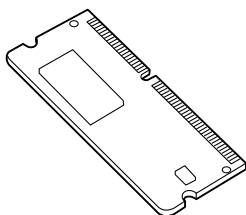
これで、ハードディスクの取り付けは完了です。

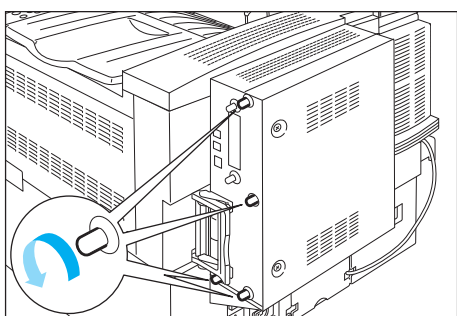
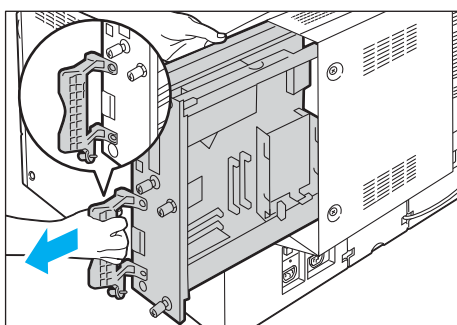
ポイント

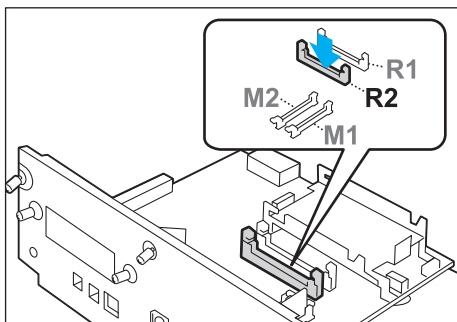
- ハードディスクの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティでプリンター構成を変更してください。

変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

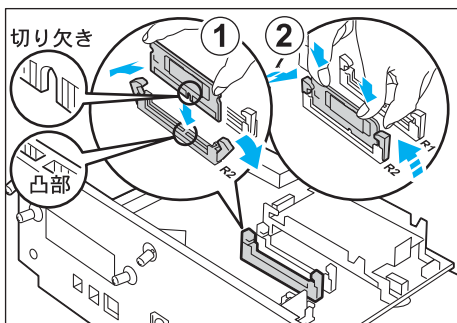
セキュリティ拡張キットの取り付け

ここでは、本機にオプションのセキュリティ拡張キットを取り付ける手順を説明します。
セキュリティ拡張キットを取り付けるときは、ハードディスク（オプション）と増設メモリー（オプション）も必要です。

1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

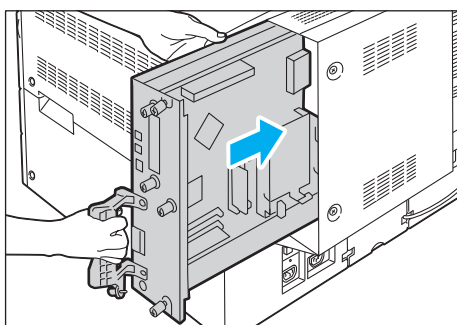
2. 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。

3. 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

4. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

- コントローラーボードは、落とさないように、両手を添えて取り出してください。

5 セキュリティ拡張キット ROM は、左図の R2 スロットに差し込みます。

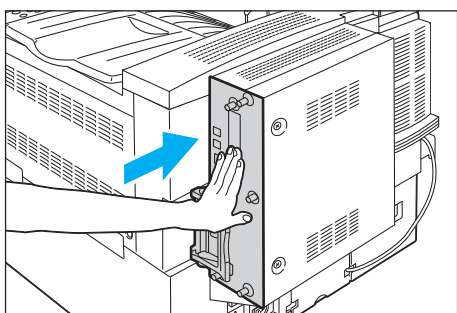
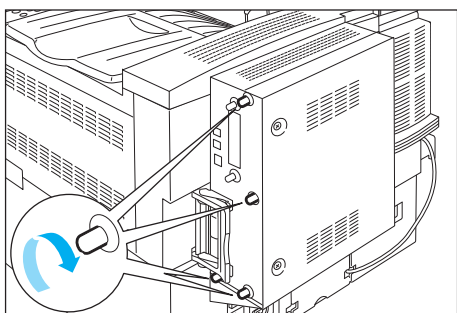
注記

- R1/M1/M2 スロットは、別のオプション用です。セキュリティ拡張キットを差し込まないでください。

R2 スロットの両側にあるツメを大きく開いたあと、切り欠き部分を本体側の R2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

ポイント

- ROM は確実に押し込んでください。
- ROM が確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

6 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

注記

- コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。

コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。

7 4 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

8 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

これで、セキュリティ拡張キットの取り付けは完了です。
続けて、操作パネルで、セキュリティ拡張キットの機能を有効に設定します。手順 9 に進みます。

注記

- セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できなくなります。

9 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

9
メニュー
ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

10［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、［▼］ボタンを押します。

10
メニュー
機械管理者ﾒﾆｭｰ

11〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。

11
機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

12［**システム設定**］が表示されるまで、［▼］ボタンを押します。

12
機械管理者ﾒﾆｭｰ
システム設定

13〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**異常警告音**］が表示されます。

13
システム設定
異常警告音

14［**ソフトウエアオプション**］が表示されるまで、［▼］ボタンを押します。

14
システム設定
ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ

15〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**プリンターセキュリティーキット**］が表示されます。

15
ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ

ポイント

- ［**設定できるオプションはありません**］と表示された場合は、正しくセキュリティ拡張キット ROM が取り付けられていません。ROM を取り付け直してください。

16〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**有効化**］が表示されます。

16
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化

17〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**［OK］で有効化開始**］が表示されます。

17
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
[OK] で有効化開始

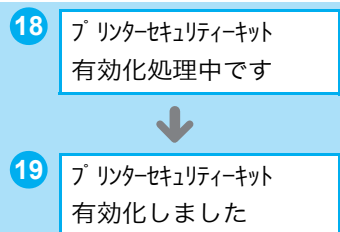
18 〈**OK**〉ボタンで決定します。
有効化処理が開始されます。

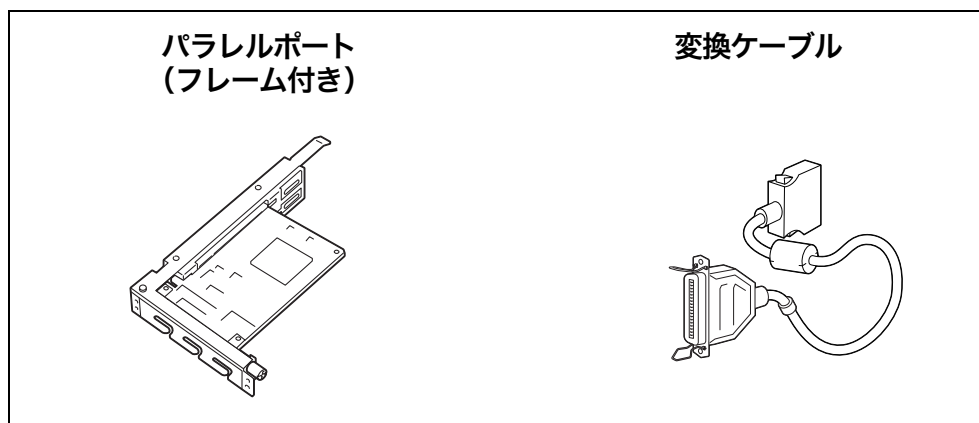
19 [**有効化しました**] と表示されたら、〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

18
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化処理中です

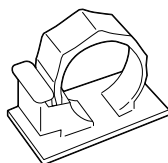
19
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化しました

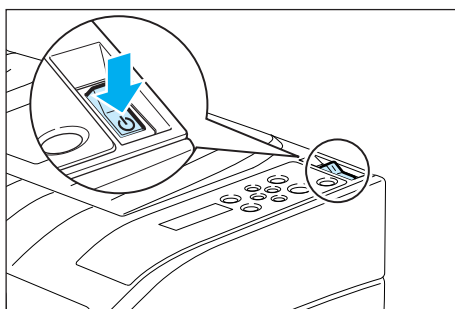
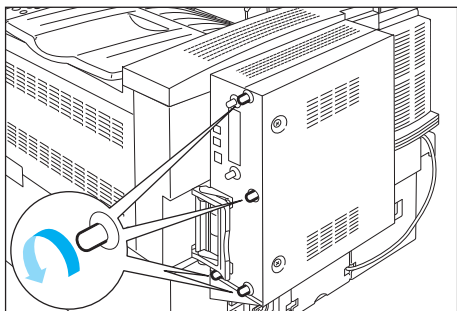
注記

- すでに他のプリンターで使用されたセキュリティ拡張キットを取り付けた場合は、[**シリアル番号エラー**] というメッセージと、取り付けたプリンターのシリアル番号が表示されます。セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できません。また、本機用の正しいセキュリティ拡張キットを取り付けていない場合は、[**有効化できません**] のメッセージが表示されます。

パラレルポートの取り付け

ここでは、本機にオプションのパラレルポートを取り付ける手順を説明します。
パラレルポートとフレームは、オプション品に同梱されている手順書を参照して、あらかじめ組み立てて置いてください。

ポイント

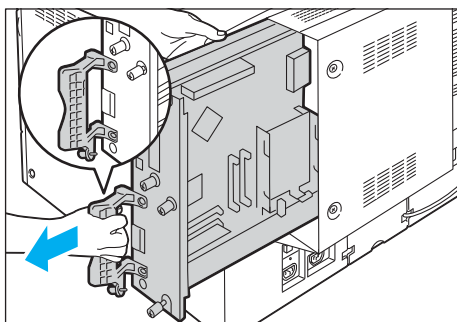
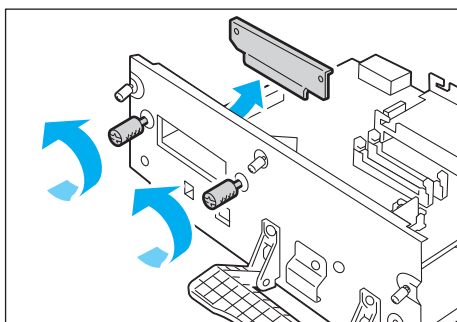
- オプション品に同梱されているクランプは、本機では使用しません。

注記

- パラレルポートとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。ギガビットイーサネットカードをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 ➔ 151 ページ

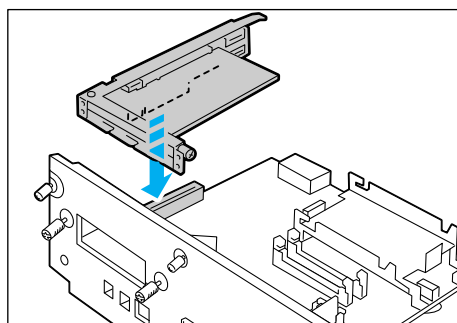
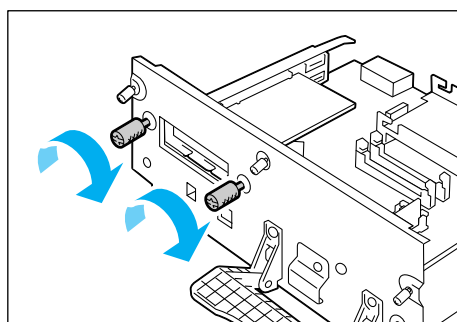
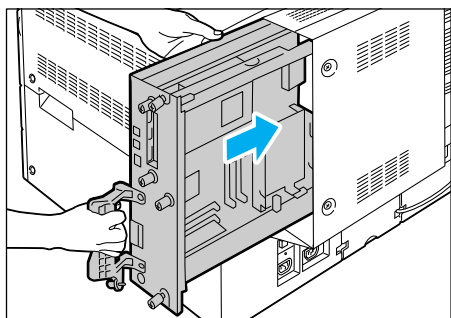
取り付け手順

1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

2. 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。

3 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

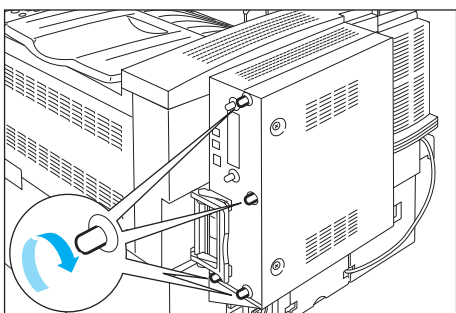
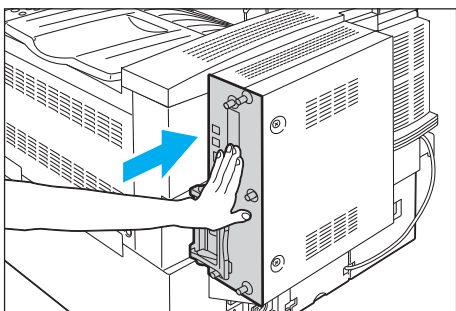
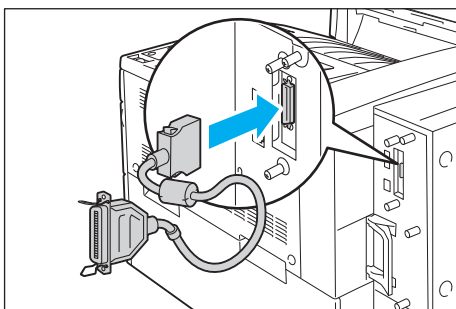
注記

- コントローラーボードは、落とさないように、両手を添えて取り出してください。

5 コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 7 で使います。

6 パラレルポート (フレーム付き) とコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

7 手順5で外したネジで、外側からパラレルポートを固定します。

8 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

注記

- コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。

コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。

9 4 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

10 変換ケーブルをパラレルポートのコネクターに接続します。

ポイント

- 変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
接続手順 ➔ 28 ページ

11 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

12 [機能設定リスト] を印刷して、「コミュニケーション設定」内に「パラレル」の項目が印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 70 ページ

これで、パラレルポートの取り付けは完了です。

取り外し手順

ここでは、パラレルポートを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」を参照してください。

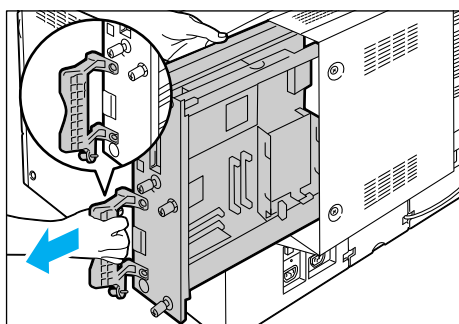
➔ 148 ページ

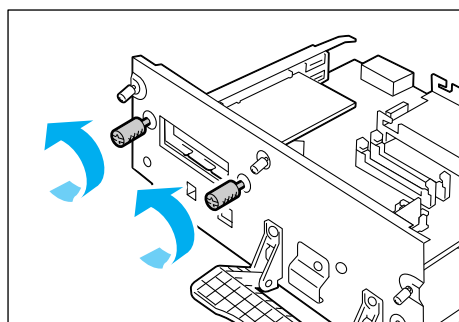
1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

2. パラレルケーブルおよび電源コードを、プリンター本体から抜きます。

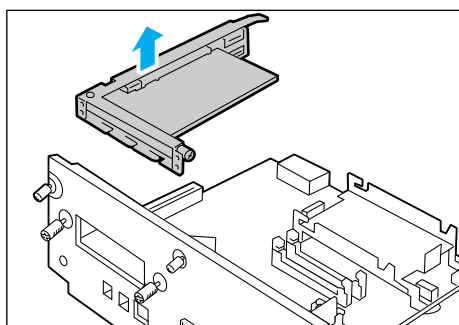
3. 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

4. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。

5. パラレルポートを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

- このネジは、他のオプションを固定するときに使います。

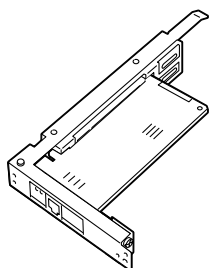
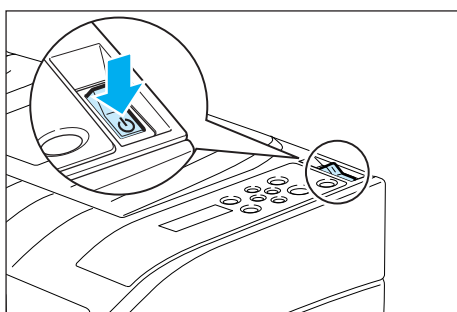
6. パラレルポートをコントローラーボードから取り外します。

これで、パラレルポートの取り外しは完了です。
続けてギガビットイーサネットカードを取り付ける場合は、「ギガビットイーサネットカードの取り付け」の取り付け手順 6 に進みます。

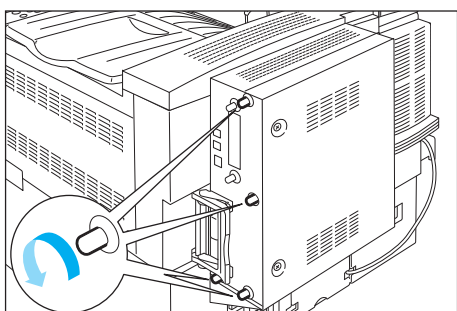
➔ 153 ページ

他のオプションを取り付ける必要がない場合は、コントローラーボードを本体に戻し、4 か所のネジで固定してください。

ギガビットイーサネットカードの取り付け

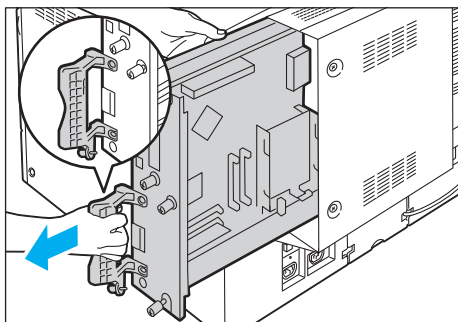
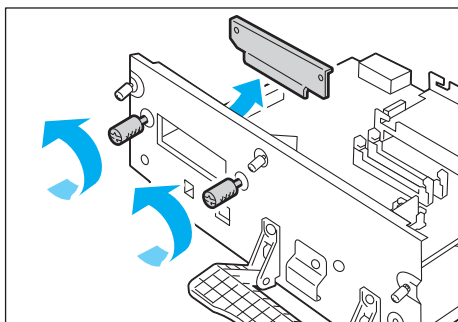
ここでは、本機にオプションのギガビットイーサネットカードを取り付ける手順を説明します。

注記

- パラレルポートとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。パラレルポートをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 ➔ 151 ページ
- 本機にギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準のネットワーク用インターフェイスコネクターは使用できません。

取り付け手順

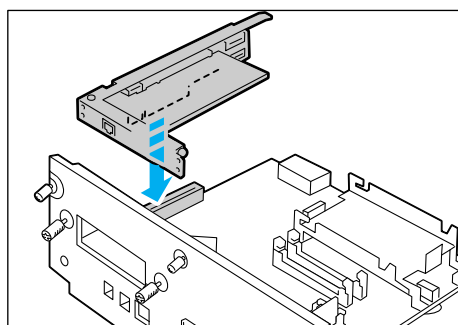
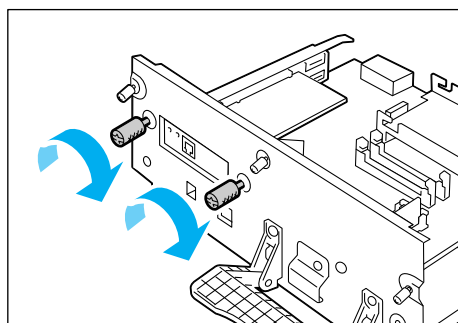
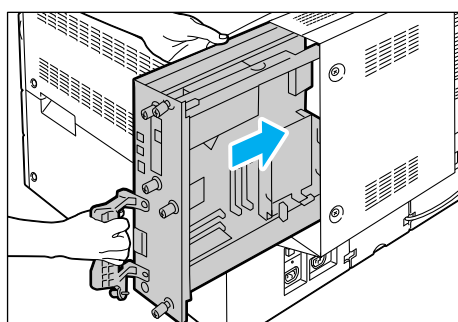
1 プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

2 電源コードを、コンセントおよびプリンター本体から抜きます。

3 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

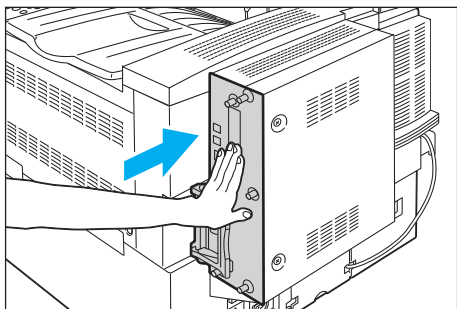
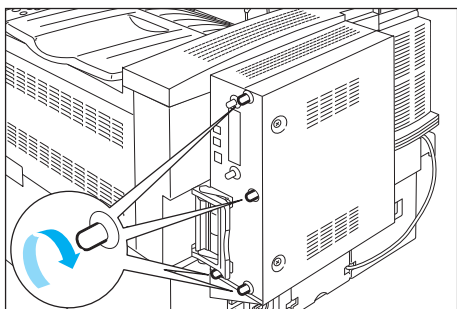
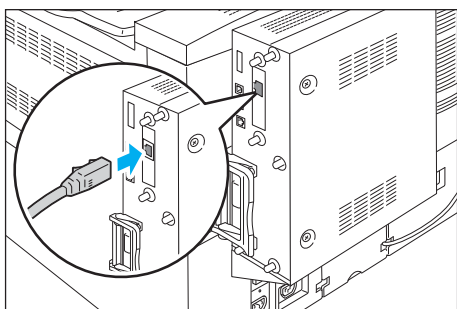
4 コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

注記

- コントローラーボードは、落とさないように、両手を添えて取り出してください。

5 コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 7 で使います。

6 ギガビットイーサネットカードとコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

7 手順 5 で外したネジで、外側からギガビットイーサネットカードを固定します。

8 コントローラーボードを本体に戻します。コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

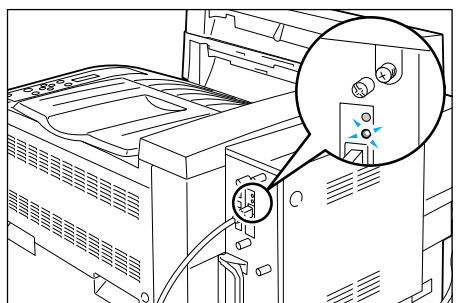
注記

- コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。

コントローラーボードは、奥までしっかり押し込んでください。

9 4 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。

10 ネットワークケーブルをギガビットイーサネットカードのインターフェイスコネクターに接続します。

ポイント

- 1000BASE-T で接続する場合は、カテゴリー 5（CAT5）やエンハンスドカテゴリー 5（CAT5e）のケーブルを推奨します。
  ケーブルおよび接続方法ついて ➔ 28 ページ

11 ネットワークケーブルの他方のコネクターをハブなどのネットワーク機器に接続します。

12 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

13 緑色のランプが点灯していることを確認します。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り付けは完了です。

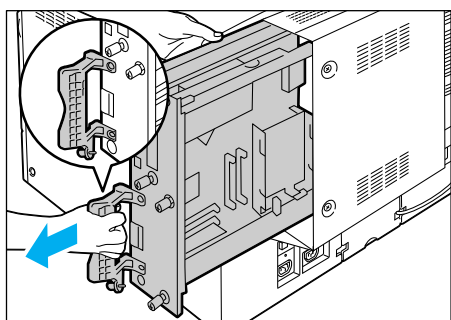
取り外し手順

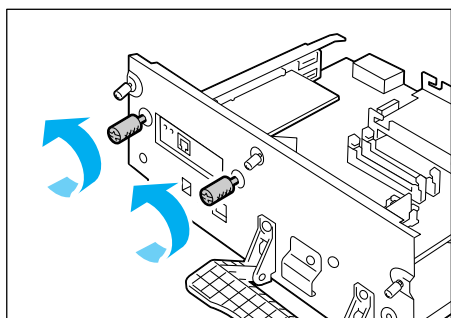
ここでは、ギガビットイーサネットカードを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」を参照してください。

➔ 152 ページ

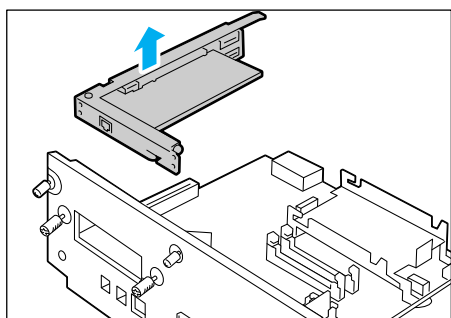
1. プリンターの上面右側にある電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。
2. ネットワークケーブルおよび電源コードを、プリンター本体から抜きます。
3. 本体右側面奥の 4 か所のネジを緩めます。

4. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます

注記

- コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。

5. ギガビットイーサネットカードを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

- このネジは、他のオプションを固定するときに使います。

6. ギガビットイーサネットカードをコントローラーボード上から取り外します。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り外しは完了です。
続けて、パラレルポートを取り付ける場合は、「パラレルポートの取り付け」の取り付け手順 6 に進みます。

➔ 149 ページ

他のオプションを取り付ける必要がない場合は、コントローラーボードを本体に戻し、4 か所のネジで固定してください。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには：〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには：〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには：〈OK〉ボタン
メニューを終了するには：〈メニュー〉ボタン
プリントメニューを始めるには：〈セキュリティー/サンプルプリント〉ボタン
iの詳しい表示を見るには：〈インフォメーション〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は：〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには：〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

管理者メニューでの表記について

（青枠）：メインメニュー
（灰枠）：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目
●：初期値

管理者メニュー

プリントできます
〈メニュー〉ボタン
暗証番号を入れ[OK] [ ]　操作パネル制限が設定されている場合

- プリント言語の設定
  - 201H / ESCP / HPGL：詳細は各言語の設定ガイドを参照してください。
  - PDF
    - プリント処理モード：・PDF Bridge、PS
    - 部数：・1部（1～999部：1部単位）
    - 両面：・しない、長辺とじ、短辺とじ
    - 印刷モード：高速、・標準、高画質
    - パスワード：[ ]（英数記号半角で32文字）
    - ソート：・しない、する
    - 用紙サイズ：A4、・自動（基本の用紙サイズがA4の場合）／・自動、8.5x11"（基本の用紙サイズが8.5x11"場合）
    - レイアウト：・自動倍率、100%(等倍)、カタログ(小冊子)、2アップ、4アップ
  - PCL：詳細は言語の設定ガイドを参照してください。
  - PostScript
    - 用紙選択モード：トレイから選択、・自動
    - フォント未搭載時処理：プリントを中止、・フォントを置き換え
    - フォント置き換え：ATCxを使用しない、・ATCxを使用する
  - XPS
    - PrintTicket処理：無効、・標準モード、準拠モード
  - XDW(DocuWorks)
    - 部数：・1部（1～999部：1部単位）
    - 両面：・しない、長辺とじ、短辺とじ
    - 印刷モード：高速、・標準、高画質
    - パスワード：[ ]（英数記号半角で32文字）
    - ソート：・しない、する
    - レイアウト：・自動倍率、100%(等倍)、2アップ、4アップ
    - 用紙サイズ：A4、・自動（基本の用紙サイズがA4の場合）／・自動、8.5x11"（基本の用紙サイズが8.5x11"場合）
- レポート/リスト
  - ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポート、集計レポート、機能設定リスト、フォントリスト、PCLフォントリスト、PSフォントリスト、ユーザー定義リスト、プリント言語（ART EXフォームリスト、PS登録リスト、201H設定リスト、201H登録リスト、ESC/P設定リスト、ESC/P登録リスト、HP-GL/2設定リスト、HP-GL/2登録リスト、TIFF/JPEG設定リスト、TIFF/JPEG登録リスト、PDF設定リスト、PCL設定リスト、PCLマクロリスト、DocuWorks設定リスト）、蓄積文書リスト、ドメイン制限リスト、製品回収シート、機能別カウンターレポート、バーコードサンプル（A3 バーコードモードON、A3 バーコードモードOFF、A4 バーコードモードON、A4 バーコードモードOFF）
  - ICカードで認証してください（ICカードシステムが接続されている場合）
- メーター確認
  - 現在のカウント：メーター1、メーター2、メーター3
  - 締め時カウント：締め時メーター1、締め時メーター2、締め時メーター3 *1
- 機械管理者メニュー
  - ネットワーク/ポート設定：次ページ以降 ★Aへ→
  - システム設定：次ページ以降 ★Cへ→
  - プリント設定：次ページ以降 ★Eへ→
  - メモリー設定：次ページ以降 ★Fへ→
  - 画質補正：次ページ以降 ★Gへ→
  - 初期化/データ削除：次ページ以降 ★Gへ→
- 言語切り替え：・日本語、English

*1：本機能は、トータルサービス契約を締結される場合に使用することがあります。詳しくは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご確認ください。

★A
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
パラレル
ポートの起動
・停止、起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
・有効、無効
Adobe通信ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP
自動排出時間
・30秒
5～1275秒：5秒単位
双方向通信
・有効、無効
LPD
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・16秒
2～3600秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
ポート番号
・515
1～65535
セッション数
・5
1～10
プリント順序
・データ処理順、プリント受け付け順
NetWare
ポートの起動
・停止、起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、IPX/SPX、・TCP/IP,IPX/SPX
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
検索回数
・上限なし
1回～100回
TBCPフィルター
・無効、有効
SMB
ポートの起動
停止、・起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、NetBEUI、・TCP/IP,NetBEUI
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
TBCPフィルター
・無効、有効
IPP
ポートの起動
・停止、起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
アクセス権制御
・無効、有効
DNS使用
無効、・有効
追加ポート番号
・80
1～65535
タイムアウト
・60秒
0～65535秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
EtherTalk(互換)
ポートの起動
・停止、起動
PJL
無効、・有効
Bonjour
ポートの起動
・停止、起動
USB-1(2.0)
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
自動排出時間
・30秒
5～1275秒：5秒単位
Adobe通信ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP、RAW
USB-2(2.0)
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
自動排出時間
・30秒
5～1275秒：5秒単位
Adobe通信ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP、RAW
Port9100
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・60秒
2～65535秒：1秒単位
ポート番号
・9100
1～65535
TBCPフィルター
TBCPフィルター・無効、有効
次ページ ★Bへ→

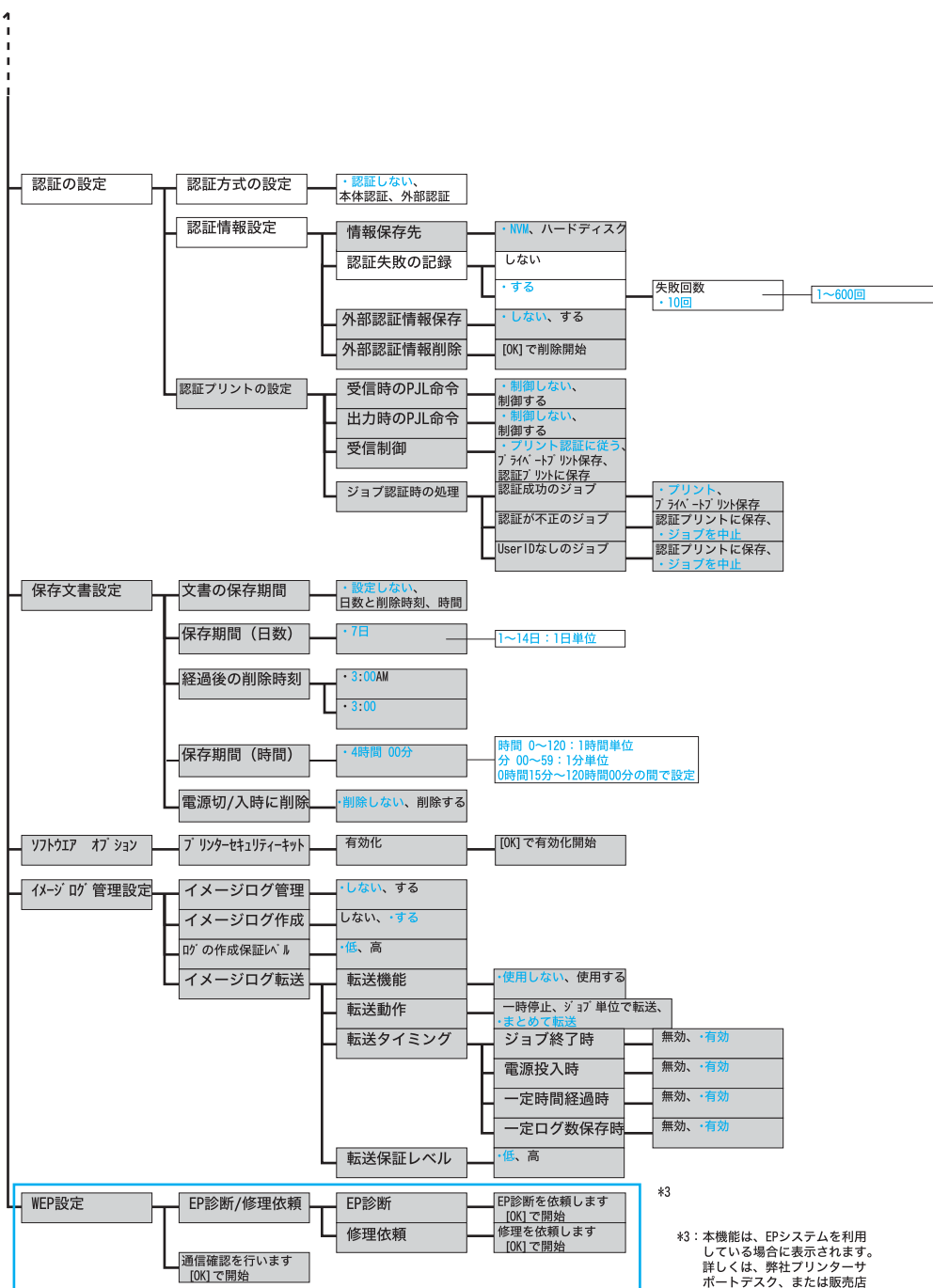
前ページから　★B　（ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定　つづき）

- BMLinkS
  - ポートの起動：・停止、起動
  - ポート番号：・80（1～65535）
- UPnP
  - ポートの起動：・停止、起動
  - ポート番号：・80（1～65535）
- WSD
  - ポートの起動：停止、・起動
  - ポート番号：・80（1～65535）
- SOAP
  - ポートの起動：停止、・起動
  - ポート番号：・80（1～65535）
- ThinPrint
  - ポートの起動：・停止、起動
  - ポート番号：・4000（1～65535）
- SNMP設定
  - ポートの起動：停止、・起動
  - ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ：・UDP、IPX、IPX,UDP
- TCP/IP設定
  - IP動作モード：・デュアルスタック、IPv4、IPv6
  - IPv4設定
    - IPアドレス取得方法：手動、DHCP、BOOTP、RARP、・DHCP/Autonet
    - IPｱﾄﾞﾚｽ、サブネットマスク、ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ：・000.000.000.000
- DNSサーバー設定
  - DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得：しない、・する
  - DNSｻｰﾊﾞｰIPｱﾄﾞﾚｽ
    - ・000.000.000.000（DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得が"しない"の場合は入力）
    - ・nnn.nnn.nnn.nnn（DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得が"する"の場合は、取得したアドレスを表示）
- ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽ
  - ポートの起動：停止、・起動
  - ポート番号：・80（1～65535）
- EPﾌﾟﾛｷｼｻｰﾊﾞｰ設定 *1
  - サーバー名：[　　]（255文字）
  - ポート番号：・8080（1～65535）
  - 認証：・無効、有効
  - ログイン名：[　　]（31文字）
  - パスワード：[　　]（31文字）
- WINSサーバー設定
  - DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得：しない、・する
  - ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰ　IPｱﾄﾞﾚｽ／ｾｶﾝﾀﾞﾘｰ　IPｱﾄﾞﾚｽ
    - ・000.000.000.000（DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得が"しない"の場合は入力）
    - ・nnn.nnn.nnn.nnn（DHCPからｱﾄﾞﾚｽ取得が"する"の場合は、取得したアドレスを表示）
- Ethernet設定：・自動、100M(全二重)、100M(半二重)、10M(全二重)、10M(半二重)、1000BASE-T
- IPX/SPXﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ：・自動、Ethernet II、Ethernet 802.3、Ethernet 802.2、Ethernet SNAP
- 受付制限(IPv4)
  - 受付IPｱﾄﾞﾚｽ制限：・しない、する
  - 受付IPｱﾄﾞﾚｽ設定 *2
    - No.1
      - IPアドレス：・000.000.000.000
      - ﾌｨﾙﾀｰｱﾄﾞﾚｽ：・000.000.000.000
    - ⋮
    - No.10
      - IPアドレス：・000.000.000.000
      - ﾌｨﾙﾀｰｱﾄﾞﾚｽ：・000.000.000.000
- SNTP設定
  - NTPｻｰﾊﾞｰとの同期：・しない、する
  - 接続間隔：・168時間（1～500時間：1時間単位）
  - NTPｻｰﾊﾞｰIPｱﾄﾞﾚｽ：・000.000.000.000
- HTTP-SSL/TLS通信
  - 有効/無効の設定：・無効、有効
  - ポート番号：・443（1～65535）
- IPsec通信：・無効、有効
- IEEE 802.1x設定
  - 802.1x認証の使用：・使用しない、使用する
  - 認証方式：・EAP-MD5、EAP-MS-CHAPv2、PEAP/MS-CHAPv2
  - ｻｰﾊﾞｰ証明書の検証：・しない、する

*1：本機能は、トータルサービス契約を締結される場合に使用することがあります。詳しくは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご確認ください。

*2：操作パネルから設定できる受付IPアドレスは、10個までです。それ以上の受付IPアドレスを設定する場合は、CentreWare Internet Servicesを使用してください。25個までのIPアドレスを設定できます。

★C
システム設定
異常警告音
・鳴らさない、鳴らす
操作パネル設定
操作パネル制限
・しない、する
暗証番号設定
[ ]
もう一度入力
[ ]
認証ｴﾗｰｱｸｾｽ拒否
しない、・する
認証回数
・5回
1～10回
メニュー自動解除
・しない
1分後～30分後
1～30分後：1分単位
低電力モード
・有効、無効
低電力移行時間
・1分後
1～240分後：1分単位
スリープモード
無効、・有効
ｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞ移行時間
・1分後
1～240分後：1分単位
自動ジョブ履歴
・プリントしない、
プリントする
ジョブの表示設定
実行中/待ちジョブ
・情報を制限しない、
情報を制限する
完了ジョブ
ジョブの表示
表示しない、認証中は表示する、
・常に表示する
認証中の表示対象
・すべて、認証ﾕｰｻﾞｰのｼﾞｮﾌﾞ
表示情報の制限
・制限しない、制限する
ﾚﾎﾟｰﾄ両面ﾌﾟﾘﾝﾄ
・片面、両面
プリント可能領域
・標準、拡張
バナーシート設定
バナーシート出力
・出力しない、スタートシート、
エンドシート、ｽﾀｰﾄ+ｴﾝﾄﾞｼｰﾄ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄﾄﾚｲ
・トレイ1、トレイ2、
トレイ3、トレイ4、トレイ6
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄのｵﾌｾｯﾄ
・しない、する
ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ操作
無効、・有効
日付表示切替の設定によって切り替え
yyyy 年 2000～2099：1年単位
mm 月 01～12：1月単位
dd 日 01～31：1日単位
システム時計
日付
日付
(yyyy/mm/dd)
日付
(mm/dd/yyyy)
日付
(dd/mm/yyyy)
時刻
時刻
(12時間)
時刻
(24時間)
時刻表示切替の設定によって切り替え
時間 00～23：1時間単位
分 00～59：1分単位
日付表示切替
・yyyy/mm/dd、
mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
時刻表示切替
・12時間制、
24時間制
タイムゾーン
・GMT +09:00
サマータイム設定
・しない、
する
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日
開始日 (mm/dd)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日
終了日 (mm/dd)
ドラム寿命動作
・プリント停止する、
プリント停止しない
ﾐﾘ/ｲﾝﾁ切り替え
・ミリ (mm)、インチ (")
データ暗号化
暗号化処理
する、・しない
暗号化キー
[ ]
HDDの上書き消去
しない、1回、・3回
ﾌﾟﾘﾝﾄｼﾞｮﾌﾞの追越
許可、・禁止
異常終了ﾌﾟﾘﾝﾄ処理
・自動的に再開、
ﾕｰｻﾞｰ操作で再開
ｿﾌﾄｳｴｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
・許可、禁止
集計管理
集計管理の運用
・しない、認証サーバー、
本体集計管理、ネット集計管理
次ページ ★Dへ→

前ページから　★D　（システム設定　つづき）

*3：本機能は、EPシステムを利用している場合に表示されます。詳しくは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

★E
プリント設定
用紙の置き換え
・しない、大きいサイズを選択、近いサイズを選択、手差しトレイから給紙
用紙種類エラーの処理
・設定変更表示、確認画面表示、プリントする
トレイの用紙種類
トレイ1
・普通紙、再生紙、うら紙、OHPフィルム、ラベル紙、うす紙 1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5
トレイ2
・普通紙、再生紙、うら紙、厚紙1、厚紙2、OHPフィルム、ラベル紙、うす紙、1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5
トレイ3、トレイ4
・普通紙、再生紙、うら紙、厚紙1、厚紙2、OHPフィルム、ラベル紙、うす紙、1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5
トレイ5（手差し）
・普通紙、再生紙、うら紙、厚紙1、厚紙2、OHPフィルム、ラベル紙、封筒、1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5
トレイ6
・普通紙、再生紙、うら紙、厚紙1、厚紙2、OHPフィルム、ラベル紙、うす紙、1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5
トレイの用紙色
トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ6
・白、青、黄色、緑、ピンク、透明、アイボリー、グレー、クリーム、山吹色、赤、オレンジ、1.ユーザ-1、2.ユーザ-2、3.ユーザ-3、4.ユーザ-4、5.ユーザ-5、その他
用紙の優先順位
普通紙
8〜2番目、・1番目、設定しない
うら紙
8〜1番目、・設定しない
再生紙
8〜3番目、・2番目、1番目、設定しない
1.ユーザ-1〜5.ユーザ-5
8〜1番目、・設定しない
トレイの優先順位
トレイ1
・1番目、2番目、3番目、4番目、5番目、自動トレイ切替対象外
トレイ2
1番目、・2番目、3番目、4番目、5番目、自動トレイ切替対象外
トレイ3
1番目、2番目、・3番目、4番目、5番目、自動トレイ切替対象外
トレイ4
1番目、2番目、3番目、・4番目、5番目、自動トレイ切替対象外
トレイ6
1番目、2番目、3番目、4番目、・5番目、自動トレイ切替対象外
トレイの用紙サイズ
トレイ1、トレイ2
・自動
定形外
たて(Y)方向のサイズ
よこ(X)方向のサイズ
トレイ3、トレイ4、トレイ6
・自動
定形外
たて(Y)方向のサイズ
よこ(X)方向のサイズ
用紙種類名称設定
1.ユーザ-1〜5.ユーザ-5
[1.ユーザ-1]〜[5.ユーザ-5]
用紙色名称設定
1.ユーザ-1〜5.ユーザ-5
[1.ユーザ-1]〜[5.ユーザ-5]
センタートレイのオフセット
・セットごとにずらす、ジョブごとにずらす、しない
フィニッシャートレイのオフセット
・セットごとにずらす、ジョブごとにずらす、しない
ID印字機能
・しない、左上、右上、左下、右下
奇数ページの両面
両面、・片面
未登録フォームへ印字
・する（データのみ）、しない
基本の用紙サイズ
・A4、8.5x11"
サイズ検知切り替え
・AB系、AB系（八開/十六開）、AB系(8x13"/8x14")、インチ系、AB系(8x13")
OCRフォントのグリフ
・バックスラッシュ、円記号

★F
メモリー設定
PS使用メモリー
・24.00MB　空80.00MB
8.00～96.00MB：0.25MB単位
ART EXフォームメモリー
・128KB　空100.00MB
ハードディスク
128～2048KB：32KB単位
ART IVフォームメモリー
・128KB　空100.00MB
ハードディスク
128～2048KB：32KB単位
ART IVﾕｰｻﾞ定義ﾒﾓﾘ
・32KB　空100.00MB
32～2048KB：32KB単位
HPGLオートレイアウトメモリー
・64KB　空100.00MB
ハードディスク
64～5120KB：32KB単位
ジョブチケット用メモリー
・0.25MB　空8.00MB
0.25～8.00MB：0.25MB単位
受信バッファ容量
パラレルメモリー
・64KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
LPDスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・1024KB　空100.00MB
1024～2048KB：32KB単位
・1.00MB　空100.00MB
0.5～32.00MB：0.25MB単位
NetWareメモリー
・256KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
SMBスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・256KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
・1.00MB　空100.00MB
0.5～32.00MB：0.25MB単位
IPPメモリー
・256KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
IPPスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
・256KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
EtherTalk(互換)
・1024KB　空100.00MB
1024～2048KB：32KB単位
USB-1(2.0)メモリー
・64KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
USB-2(2.0)メモリー
・64KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
Port9100メモリー
・256KB　空100.00MB
64～1024KB：32KB単位

★G

プリントメニュー

プリントメニューで認証を行った場合、［プリントできます］に戻るまで認証状態が継続されます。

〈セキュリティー/サンプルプリント〉ボタン

- プリントできます
  - ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ → ユーザーIDを選択 1001.12345678 → 暗証番号を入れ[OK] [ ]
    - 文書を選択 全ての文書
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する → [OK]でプリント開始
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない → [OK]でプリント開始
      - 削除する → [OK]で削除開始
    - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する → 1部 (最大9999) → [OK]でプリント開始
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない → 1部 (最大9999) → [OK]でプリント開始
      - 削除する → [OK]で削除開始
  - 認証プリント → ICカードで認証してください → ユーザーIDを選択 7001.不特定ID → 暗証番号を入れ[OK] [ ]
    - 文書を選択 全ての文書
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する → [OK]でプリント開始
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない → [OK]でプリント開始
      - 削除する → [OK]で削除開始
    - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する → 1部 (最大9999) → [OK]でプリント開始
      - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない → 1部 (最大9999) → [OK]でプリント開始
      - 削除する → [OK]で削除開始
  - サンプルプリント → ユーザーIDを選択 2001.12345678
    - 文書を選択 全ての文書
      - プリントする → すべての文書 [OK]でプリント開始
      - 削除する → すべての文書 [OK]で削除開始
    - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
      - プリントする → 1部 (最大9999) → [OK]でプリント開始
      - 削除する → [OK]で削除開始
  - 時刻指定プリント → 文書を選択 1.Taro Doc
    - すぐにﾌﾟﾘﾝﾄする → [OK]でプリント開始
    - 削除する → [OK]で削除開始 → 削除しました
  - ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄ → [OK]で受信開始 → ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄを受け付けました
  - ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄﾌﾟﾘﾝﾄ削除 → ICカードで認証してください
    - 削除する文書を選択 すべての文書
    - 削除する文書を選択 1.Taro Doc
    - 削除する文書を選択 1.Kenji Doc
    - → [OK]で削除開始

消耗品メニュー

〈▼〉+〈OK〉ボタン

プリントできます → 消耗品メニュー カスタムモード → ・オフ、オン → ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞの設定を [OK]で変更します → 変更完了 電源を切/入する

トラブルについては ➔「トラブル索引」(P. 166)

キーワード索引

→【○○○○】の【　】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

ア

カ

サ

トラブル索引

機械本体のトラブルや操作で困った！

印刷できない、遅いで困った！

印字品質や画質で困った！

用紙トレイや用紙送りで困った！

プリンタードライバーで困った！

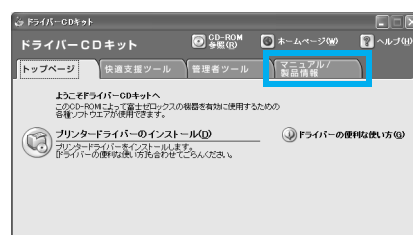
メッセージで困った！

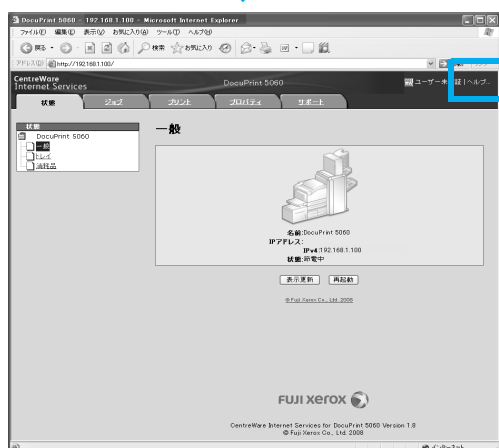
本書で紹介している情報 (URL) 一覧

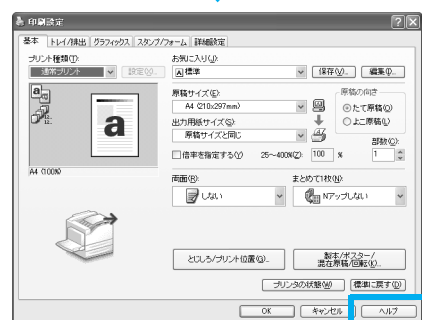
ユーザーズガイドなど取扱説明書のダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/
電子カタログの閲覧・ダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/
FAQ　よくある質問	http://www.fujixerox.co.jp/support/
エラーコードの検索	http://www.fujixerox.co.jp/support/ersearch/index.php3
プリンタードライバーやファームウエアのダウンロード	http://download.fujixerox.co.jp/
使用済み消耗品の回収	http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/
オンラインユーザー登録	http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

ヘルプ・電子マニュアル一覧

●ドライバー CD キットの CD-ROM 内マニュアル

プリンタードライバーのインストール手順について、
ネットワーク環境の設定方法について、
各種ソフトウエアの製品情報について、
本プリンターで提供している PDF マニュアルについて、
知りたいときは

● CentreWare Internet Services

設定できる項目について知りたいときは

●プリンタードライバー

印刷設定の機能について知りたいときは

＊画面は、2009 年 3 月現在のものです。
予告なく変更されることがあります。

DocuPrint 5060/4060　知りたい、困ったにこたえる本

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社

発行年月―2009 年 3 月 第 1 版

（帳票番号：DE4103J1-2)
Printed in China

商品のお問い合わせ先について

DocuPrint 5060/4060

知りたい、困ったにこたえる本

● この商品の保守、操作、修理（内容・期間・費用）のお問い合わせ、消耗品のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、
または商品センターにお問い合わせください。

表面

●保守・操作の問い合わせ（テレフォンセンター）
TEL.
FAX.
●用紙・消耗品のご用命（商品センター）
TEL.
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機 種　　機械 No.
FUJI xerox

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。
（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時～17時30分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

●富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く９時～ 12 時、13 時～ 17 時
フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

●インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fujixerox.co.jp

この取扱説明書は、リサイクルに配慮して製本されています。不要となった際には回収、リサイクルに出しましょう。
この説明書の本文は再生紙を使用しております。
2009 年 3 月　1 版　部番：897E 07461　帳票番号：DE4103J1-2